

令和7年度繰越南箕輪小学校旧学校給食センター

改修工事

2025年10月

建築工事

図面リスト								
No.	SHEET TITLE	SCALE	No.	SHEET TITLE	SCALE	No.	SHEET TITLE	SCALE
意匠-NO		A1・A3	意匠-NO		A1・A3	構造-NO		A1・A3
A-01	改修特記仕様書-1	N.S	A-25	計画矩計図3	1/30・1/60	S-01	構造設計標準仕様書	N.S
A-02	改修特記仕様書-2	N.S	A-26	計画矩計図4	1/30・1/60	S-02	コンクリート構造配筋標準図	N.S
A-03	改修特記仕様書-3	N.S	A-27	計画矩計図5	1/30・1/60	S-03	鉄骨構造標準図1	N.S
A-04	改修特記仕様書-4	N.S	A-28	計画矩計図6	1/30・1/60	S-04	鉄骨構造標準図2	N.S
A-05	改修特記仕様書-5	N.S	A-29	計画矩計図7	1/30・1/60	S-05	構造図1	1-50・1/100
A-06	改修特記仕様書-6	N.S	A-30	計画矩計図8	1/30・1/60	S-06	構造図2	1-30・1/60
A-07	改修特記仕様書-7	N.S	A-31	計画矩計図9	1/30・1/60	S-07	構造図3	1-20,30,50,100 1-30,60,100,200
A-08	解体特記仕様書-1	N.S	A-32	計画矩計図10	1/30・1/60	S-08	構造図4	1-100・1/200
A-09	解体特記仕様書-2	N.S	A-33	既存展開図(1)	1/150・1/300			
A-10	配置図・案内図	1/500・1/1000	A-34	既存展開図(2)	1/100・1/200			
A-11	既存仕上表	N.S	A-35	既存展開図(3)	1/100・1/200			
A-12	計画仕上表	N.S	A-36	既存展開図(4)	1/100・1/200			
A-13	改修前平面図	1/50・1/100	A-37	計画展開図1	1/50・1/100			
A-14	土間・立上撤去図	1/50・1/100	A-38	計画展開図2	1/50・1/100			
A-15	床材撤去図	1/50・1/100	A-39	計画展開図3	1/50・1/100			
A-16	計画平面詳細図	1/50・1/100	A-40	既存天井伏図	1/100・1/200			
A-17	既存立面図	1/100・1/200	A-41	計画天井伏図	1/100・1/200			
A-18	胴縁撤去図	1/100・1/200	A-42	既存建具表キ-プラン	1/100・1/200			
A-19	計画立面図	1/100・1/200	A-43	建具撤去図	1/50・1/100			
A-20	既存断面図	1/100・1/200	A-44	建具キ-プラン	1/50・1/100			
A-21	既存矩計図1	1/100・1/200	A-45	建具表	N.S			
A-22	既存矩計図2	1/100・1/200	A-46	改修後 屋根伏図	1/50・1/100			
A-23	計画矩計図1	1/30・1/60	A-47	家具図	1/50・1/100			
A-24	計画矩計図2	1/30・1/60	A-48	雑工事リスト	1/50・1/100			
			A-49	仮設図1	1/50・1/100			
			A-50	仮設図2	1/50・1/100			
			A-51	法規チェック図	N.S			

表紙を除き 計59枚

特記仕様書  
I. 工事概要

1. 工事場所	長野県上伊那郡南箕輪村4804番地1						
2. 敷地面積 (㎡)							
3. 工事項目							
建物別	種別	構造	階数	梁間(m)	桁行(m)	建築面積(㎡)	延面積(㎡)
給食センター	改修工事	9連	平屋建て	21.40	32.50	604.36	562.11
4. 工事内容							
旧給食センターを教室へ改修 職員研究室、相談室の確保 内装改修工事							
衛生器具取替及び給排水設備工事 照明器具取替工事							
5. 工事期間							
※「3. 工事種目」すべてを工事期間とする。 ※「3. 工事種目」のうち各工種目における工事期間は下表のとおりとする。 ただし、他の工事種目は全て、今回工事期間とする。							

工事種目	建築工事	電気設備工事	機械設備工事
工事項目			
2 仮設工事			
3 外装改修工事			
4 外装改修工事 コンクリート打ち放し仕上げ外壁			
外装改修工事 モルタル塗り仕上げ外壁			
外装改修工事 タイル張り仕上げ外壁			
外装改修工事 タイル張り仕上げ外壁			
5 建築改修工事			
6 内装改修工事			
7 塗装改修工事			
8 耐震改修工事			
9 環境配慮改修工事			

II. 管理技術者等

設計事務所名	管理技術者
主任担当技術者	担当技術者
主任担当 (事務所名) (氏名)	担当技術者 (事務所名) (氏名)
専任担当 (事務所名) (氏名)	専任担当 (事務所名) (氏名)
構造担当	
積算担当	
電気設備担当	
機械設備担当	

III. 建築改修工事仕様

- (1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通大臣官庁官庁審判部制定の下記仕様書のうち、○をつけたものを適用する。
- 公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(最新版)(以下「改修標準仕様書」という。)
  - 公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(最新版)(以下、「標準仕様書」という。)
  - 建築工事標準仕様書(最新版)(以下「標準仕様書」という。)
  - 建築物内工事共通仕様書(最新版)
  - 敷地面積共通仕様書(最新版)
  - 建築構造設計基準(最新版)
  - 工事写真の撮り方 建築編(最新版)
  - 公共建築木造工事標準仕様書(最新版)
  - 建設工事公衆災害防止対策要綱(建築工事編)
  - 公共建築木造工事標準仕様書(最新版)
  - 長野県建設リサイクル推進指針
  - 長野県建設部

- (2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの特記仕様書を選択する。なお、電気設備工事の特記仕様書は( / )、機械設備工事の特記仕様書は( / )図による。
- (3) 本特記仕様書の表記
- 1) 項目は、○印の付いたものを適用する。  
2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。  
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。  
○印と◎印の付いた場合は、共に適用する。  
・印の場合は適用しない。
- 3) 特記事項に記載の( )内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。  
4) 特記事項に記載の( )内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。  
5) ◎印は、「図等による環境機器等の設置の推進等に関する法律(平成12年法律第100号)」に基づく「環境機器等の設置の推進に関する基本方針(令和4年2月25日変更閣議決定)」に定める特定関連物品における判断の基準(特定関連品目「公共工事」においては表1中の品目ごとの判断の基準)を決定するを示す。

章 項目 特記事項

1. 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ・ 風圧力 (N/m <sup>2</sup> ) 風速 (V) m/s 地表風相速度区分 (Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ) ・ 積雪荷重 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域 別表( )
2. 工事実績情報の登録	※ 適用する ・ 適用しない [1.4.4]
3. 電気保安技術者	※ 適用する ・ 適用しない [1.3.3]
4. 施工条件特事項	・ 「現場説明事項・施工条件特事項」による [1.3.5]
5. 環境への配慮	(1.4.1)[1.4.1]
6. 材料の品質等	1) 建築物内部に使用される材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に次の①から⑥を満たすものとする。 ① 合板、木質繊維フローリング、繊維用パネル、合成材、繊維補修材、MPF、パーチクルボード、その他木質建築材、ユリア樹脂板、接着剤、保護材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトルアルヒド及びスチレンを発生しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑性(ワルナージョーブル値及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性を除く)が追加されていない材料を使用する。 ④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトルアルヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 (1.4.2)[1.4.2]
7. 石綿含有建材の調査	1) 本工事に使用される材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を得るものとする。 3) 備考欄に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。 4) 本工事に使用される材料のうち、5)に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料(外部機関が発行する証明書等の写し等)を監督職員に提出して承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。 ① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③ 安定的な供給が可能であること。 ④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤ 製造又は施工の要綱があり、その信頼性があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。 5) 製造業者等に関する資料の提出を求める材料 床型特別鋼管コンクリート、巻上げ用鋼管モルタル、無鉛鉛グラウト材、乾式保護材、既設合モルタル、既設合目録材、ルーフトロン、吸気保護材、緩衝材、クローザ器、オーバーヘッドドア、防水剤、現場発泡断熱材、フリアークセスフロア、可動間仕切り、移動間仕切り、トイレブース、天井点検口、床点検口、グレーティング、屋上緑化システム、トップライト、ポリマーセメントモルタル、隣接壁たる [1.5.1]

調査	※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 調査資料( ) ・分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクリノライト、アモサイト、アンフリライト、クリンタイト、クロソライト、シモライト 分析方法
材料名	定性分析方法 (JIS A 1481-1) または (JIS A 1481-2) 定量分析方法 JIS A 1481-3)、(JIS A 1481-4) または (JIS A 1481-5)
サンプル数	1箇所あたり3サンプル 採取箇所 ・図示による

8. 施工数調査	調査範囲及び調査方法 ※ 図示 [1.6.2] 既存部分の破壊を行った場合の補修方法 ※ 図示 [1.6.3]
9. 設備工事との取合い	設備機器の位置、取合い等の検討が必要な施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。

10. 技能士	※ 適用する (一般技能士を採用している現場である旨の表示をすること。) [1.7.2] ・ 適用しない
防水改修工事	技能検定作業 防水改修工事 ・737A防水改修作業 ・737B防水改修作業 ・737C防水改修作業 ・737D防水改修作業 ・737E防水改修作業 ・737F防水改修作業 ・737G防水改修作業 ・737H防水改修作業 ・737I防水改修作業 ・737J防水改修作業 ・737K防水改修作業 ・737L防水改修作業 ・737M防水改修作業 ・737N防水改修作業 ・737O防水改修作業 ・737P防水改修作業 ・737Q防水改修作業 ・737R防水改修作業 ・737S防水改修作業 ・737T防水改修作業 ・737U防水改修作業 ・737V防水改修作業 ・737W防水改修作業 ・737X防水改修作業 ・737Y防水改修作業 ・737Z防水改修作業 ・737AA防水改修作業 ・737AB防水改修作業 ・737AC防水改修作業 ・737AD防水改修作業 ・737AE防水改修作業 ・737AF防水改修作業 ・737AG防水改修作業 ・737AH防水改修作業 ・737AI防水改修作業 ・737AJ防水改修作業 ・737AK防水改修作業 ・737AL防水改修作業 ・737AM防水改修作業 ・737AN防水改修作業 ・737AO防水改修作業 ・737AP防水改修作業 ・737AQ防水改修作業 ・737AR防水改修作業 ・737AS防水改修作業 ・737AT防水改修作業 ・737AU防水改修作業 ・737AV防水改修作業 ・737AW防水改修作業 ・737AX防水改修作業 ・737AY防水改修作業 ・737AZ防水改修作業 ・737BA防水改修作業 ・737BB防水改修作業 ・737BC防水改修作業 ・737BD防水改修作業 ・737BE防水改修作業 ・737BF防水改修作業 ・737BG防水改修作業 ・737BH防水改修作業 ・737BI防水改修作業 ・737BJ防水改修作業 ・737BK防水改修作業 ・737BL防水改修作業 ・737BM防水改修作業 ・737BN防水改修作業 ・737BO防水改修作業 ・737BP防水改修作業 ・737BQ防水改修作業 ・737BR防水改修作業 ・737BS防水改修作業 ・737BT防水改修作業 ・737BU防水改修作業 ・737BV防水改修作業 ・737BW防水改修作業 ・737BX防水改修作業 ・737BY防水改修作業 ・737BZ防水改修作業 ・737CA防水改修作業 ・737CB防水改修作業 ・737CC防水改修作業 ・737CD防水改修作業 ・737CE防水改修作業 ・737CF防水改修作業 ・737CG防水改修作業 ・737CH防水改修作業 ・737CI防水改修作業 ・737CJ防水改修作業 ・737CK防水改修作業 ・737CL防水改修作業 ・737CM防水改修作業 ・737CN防水改修作業 ・737CO防水改修作業 ・737CP防水改修作業 ・737CQ防水改修作業 ・737CR防水改修作業 ・737CS防水改修作業 ・737CT防水改修作業 ・737CU防水改修作業 ・737CV防水改修作業 ・737CW防水改修作業 ・737CX防水改修作業 ・737CY防水改修作業 ・737CZ防水改修作業 ・737DA防水改修作業 ・737DB防水改修作業 ・737DC防水改修作業 ・737DD防水改修作業 ・737DE防水改修作業 ・737DF防水改修作業 ・737DG防水改修作業 ・737DH防水改修作業 ・737DI防水改修作業 ・737DJ防水改修作業 ・737DK防水改修作業 ・737DL防水改修作業 ・737DM防水改修作業 ・737DN防水改修作業 ・737DO防水改修作業 ・737DP防水改修作業 ・737DQ防水改修作業 ・737DR防水改修作業 ・737DS防水改修作業 ・737DT防水改修作業 ・737DU防水改修作業 ・737DV防水改修作業 ・737DW防水改修作業 ・737DX防水改修作業 ・737DY防水改修作業 ・737DZ防水改修作業 ・737EA防水改修作業 ・737EB防水改修作業 ・737EC防水改修作業 ・737ED防水改修作業 ・737EE防水改修作業 ・737EF防水改修作業 ・737EG防水改修作業 ・737EH防水改修作業 ・737EI防水改修作業 ・737EJ防水改修作業 ・737EK防水改修作業 ・737EL防水改修作業 ・737EM防水改修作業 ・737EN防水改修作業 ・737EO防水改修作業 ・737EP防水改修作業 ・737EQ防水改修作業 ・737ER防水改修作業 ・737ES防水改修作業 ・737ET防水改修作業 ・737EU防水改修作業 ・737EV防水改修作業 ・737EW防水改修作業 ・737EX防水改修作業 ・737EY防水改修作業 ・737EZ防水改修作業 ・737FA防水改修作業 ・737FB防水改修作業 ・737FC防水改修作業 ・737FD防水改修作業 ・737FE防水改修作業 ・737FF防水改修作業 ・737FG防水改修作業 ・737FH防水改修作業 ・737FI防水改修作業 ・737FJ防水改修作業 ・737FK防水改修作業 ・737FL防水改修作業 ・737FM防水改修作業 ・737FN防水改修作業 ・737FO防水改修作業 ・737FP防水改修作業 ・737FQ防水改修作業 ・737FR防水改修作業 ・737FS防水改修作業 ・737FT防水改修作業 ・737FU防水改修作業 ・737FV防水改修作業 ・737FW防水改修作業 ・737FX防水改修作業 ・737FY防水改修作業 ・737FZ防水改修作業 ・737GA防水改修作業 ・737GB防水改修作業 ・737GC防水改修作業 ・737GD防水改修作業 ・737GE防水改修作業 ・737GF防水改修作業 ・737GG防水改修作業 ・737GH防水改修作業 ・737GI防水改修作業 ・737GJ防水改修作業 ・737GK防水改修作業 ・737GL防水改修作業 ・737GM防水改修作業 ・737GN防水改修作業 ・737GO防水改修作業 ・737GP防水改修作業 ・737GQ防水改修作業 ・737GR防水改修作業 ・737GS防水改修作業 ・737GT防水改修作業 ・737GU防水改修作業 ・737GV防水改修作業 ・737GW防水改修作業 ・737GX防水改修作業 ・737GY防水改修作業 ・737GZ防水改修作業 ・737HA防水改修作業 ・737HB防水改修作業 ・737HC防水改修作業 ・737HD防水改修作業 ・737HE防水改修作業 ・737HF防水改修作業 ・737HG防水改修作業 ・737HH防水改修作業 ・737HI防水改修作業 ・737HJ防水改修作業 ・737HK防水改修作業 ・737HL防水改修作業 ・737HM防水改修作業 ・737HN防水改修作業 ・737HO防水改修作業 ・737HP防水改修作業 ・737HQ防水改修作業 ・737HR防水改修作業 ・737HS防水改修作業 ・737HT防水改修作業 ・737HU防水改修作業 ・737HV防水改修作業 ・737HW防水改修作業 ・737HX防水改修作業 ・737HY防水改修作業 ・737HZ防水改修作業 ・737IA防水改修作業 ・737IB防水改修作業 ・737IC防水改修作業 ・737ID防水改修作業 ・737IE防水改修作業 ・737IF防水改修作業 ・737IG防水改修作業 ・737IH防水改修作業 ・737II防水改修作業 ・737IJ防水改修作業 ・737IK防水改修作業 ・737IL防水改修作業 ・737IM防水改修作業 ・737IN防水改修作業 ・737IO防水改修作業 ・737IP防水改修作業 ・737IQ防水改修作業 ・737IR防水改修作業 ・737IS防水改修作業 ・737IT防水改修作業 ・737IU防水改修作業 ・737IV防水改修作業 ・737IW防水改修作業 ・737IX防水改修作業 ・737IY防水改修作業 ・737IZ防水改修作業 ・737JA防水改修作業 ・737JB防水改修作業 ・737JC防水改修作業 ・737JD防水改修作業 ・737JE防水改修作業 ・737JF防水改修作業 ・737JG防水改修作業 ・737JH防水改修作業 ・737JI防水改修作業 ・737JJ防水改修作業 ・737JK防水改修作業 ・737JL防水改修作業 ・737JM防水改修作業 ・737JN防水改修作業 ・737JO防水改修作業 ・737JP防水改修作業 ・737JQ防水改修作業 ・737JR防水改修作業 ・737JS防水改修作業 ・737JT防水改修作業 ・737JU防水改修作業 ・737JV防水改修作業 ・737JW防水改修作業 ・737JX防水改修作業 ・737JY防水改修作業 ・737JZ防水改修作業 ・737KA防水改修作業 ・737KB防水改修作業 ・737KC防水改修作業 ・737KD防水改修作業 ・737KE防水改修作業 ・737KF防水改修作業 ・737KG防水改修作業 ・737KH防水改修作業 ・737KI防水改修作業 ・737KJ防水改修作業 ・737KK防水改修作業 ・737KL防水改修作業 ・737KM防水改修作業 ・737KN防水改修作業 ・737KO防水改修作業 ・737KP防水改修作業 ・737KQ防水改修作業 ・737KR防水改修作業 ・737KS防水改修作業 ・737KT防水改修作業 ・737KU防水改修作業 ・737KV防水改修作業 ・737KW防水改修作業 ・737KX防水改修作業 ・737KY防水改修作業 ・737KZ防水改修作業 ・737LA防水改修作業 ・737LB防水改修作業 ・737LC防水改修作業 ・737LD防水改修作業 ・737LE防水改修作業 ・737LF防水改修作業 ・737LG防水改修作業 ・737LH防水改修作業 ・737LI防水改修作業 ・737LJ防水改修作業 ・737LK防水改修作業 ・737LL防水改修作業 ・737LM防水改修作業 ・737LN防水改修作業 ・737LO防水改修作業 ・737LP防水改修作業 ・737LQ防水改修作業 ・737LR防水改修作業 ・737LS防水改修作業 ・737LT防水改修作業 ・737LU防水改修作業 ・737LV防水改修作業 ・737LW防水改修作業 ・737LX防水改修作業 ・737LY防水改修作業 ・737LZ防水改修作業 ・737MA防水改修作業 ・737MB防水改修作業 ・737MC防水改修作業 ・737MD防水改修作業 ・737ME防水改修作業 ・737MF防水改修作業 ・737MG防水改修作業 ・737MH防水改修作業 ・737MI防水改修作業 ・737MJ防水改修作業 ・737MK防水改修作業 ・737ML防水改修作業 ・737MM防水改修作業 ・737MN防水改修作業 ・737MO防水改修作業 ・737MP防水改修作業 ・737MQ防水改修作業 ・737MR防水改修作業 ・737MS防水改修作業 ・737MT防水改修作業 ・737MU防水改修作業 ・737MV防水改修作業 ・737MW防水改修作業 ・737MX防水改修作業 ・737MY防水改修作業 ・737MZ防水改修作業 ・737NA防水改修作業 ・737NB防水改修作業 ・737NC防水改修作業 ・737ND防水改修作業 ・737NE防水改修作業 ・737NF防水改修作業 ・737NG防水改修作業 ・737NH防水改修作業 ・737NI防水改修作業 ・737NJ防水改修作業 ・737NK防水改修作業 ・737NL防水改修作業 ・737NM防水改修作業 ・737NN防水改修作業 ・737NO防水改修作業 ・737NP防水改修作業 ・737NQ防水改修作業 ・737NR防水改修作業 ・737NS防水改修作業 ・737NT防水改修作業 ・737NU防水改修作業 ・737NV防水改修作業 ・737NW防水改修作業 ・737NX防水改修作業 ・737NY防水改修作業 ・737NZ防水改修作業 ・737OA防水改修作業 ・737OB防水改修作業 ・737OC防水改修作業 ・737OD防水改修作業 ・737OE防水改修作業 ・737OF防水改修作業 ・737OG防水改修作業 ・737OH防水改修作業 ・737OI防水改修作業 ・737OJ防水改修作業 ・737OK防水改修作業 ・737OL防水改修作業 ・737OM防水改修作業 ・737ON防水改修作業 ・737OO防水改修作業 ・737OP防水改修作業 ・737OQ防水改修作業 ・737OR防水改修作業 ・737OS防水改修作業 ・737OT防水改修作業 ・737OU防水改修作業 ・737OV防水改修作業 ・737OW防水改修作業 ・737OX防水改修作業 ・737OY防水改修作業 ・737OZ防水改修作業 ・737PA防水改修作業 ・737PB防水改修作業 ・737PC防水改修作業 ・737PD防水改修作業 ・737PE防水改修作業 ・737PF防水改修作業 ・737PG防水改修作業 ・737PH防水改修作業 ・737PI防水改修作業 ・737PJ防水改修作業 ・737PK防水改修作業 ・737PL防水改修作業 ・737PM防水改修作業 ・737PN防水改修作業 ・737PO防水改修作業 ・737PP防水改修作業 ・737PQ防水改修作業 ・737PR防水改修作業 ・737PS防水改修作業 ・737PT防水改修作業 ・737PU防水改修作業 ・737PV防水改修作業 ・737PW防水改修作業 ・737PX防水改修作業 ・737PY防水改修作業 ・737PZ防水改修作業 ・737QA防水改修作業 ・737QB防水改修作業 ・737QC防水改修作業 ・737QD防水改修作業 ・737QE防水改修作業 ・737QF防水改修作業 ・737QG防水改修作業 ・737QH防水改修作業 ・737QI防水改修作業 ・737QJ防水改修作業 ・737QK防水改修作業 ・737QL防水改修作業 ・737QM防水改修作業 ・737QN防水改修作業 ・737QO防水改修作業 ・737QP防水改修作業 ・737QQ防水改修作業 ・737QR防水改修作業 ・737QS防水改修作業 ・737QT防水改修作業 ・737QU防水改修作業 ・737QV防水改修作業 ・737QW防水改修作業 ・737QX防水改修作業 ・737QY防水改修作業 ・737QZ防水改修作業 ・737RA防水改修作業 ・737RB防水改修作業 ・737RC防水改修作業 ・737RD防水改修作業 ・737RE防水改修作業 ・737RF防水改修作業 ・737RG防水改修作業 ・737RH防水改修作業 ・737RI防水改修作業 ・737RJ防水改修作業 ・737RK防水改修作業 ・737RL防水改修作業 ・737RM防水改修作業 ・737RN防水改修作業 ・737RO防水改修作業 ・737RP防水改修作業 ・737RQ防水改修作業 ・737RR防水改修作業 ・737RS防水改修作業 ・737RT防水改修作業 ・737RU防水改修作業 ・737RV防水改修作業 ・737RW防水改修作業 ・737RX防水改修作業 ・737RY防水改修作業 ・737RZ防水改修作業 ・737SA防水改修作業 ・737SB防水改修作業 ・737SC防水改修作業 ・737SD防水改修作業 ・737SE防水改修作業 ・737SF防水改修作業 ・737SG防水改修作業 ・737SH防水改修作業 ・737SI防水改修作業 ・737SJ防水改修作業 ・737SK防水改修作業 ・737SL防水改修作業 ・737SM防水改修作業 ・737SN防水改修作業 ・737SO防水改修作業 ・737SP防水改修作業 ・737SQ防水改修作業 ・737SR防水改修作業 ・737SS防水改修作業 ・737ST防水改修作業 ・737SU防水改修作業 ・737SV防水改修作業 ・737SW防水改修作業 ・737SX防水改修作業 ・737SY防水改修作業 ・737SZ防水改修作業 ・737TA防水改修作業 ・737TB防水改修作業 ・737TC防水改修作業 ・737TD防水改修作業 ・737TE防水改修作業 ・737TF防水改修作業 ・737TG防水改修作業 ・737TH防水改修作業 ・737TI防水改修作業 ・737TJ防水改修作業 ・737TK防水改修作業 ・737TL防水改修作業 ・737TM防水改修作業 ・737TN防水改修作業 ・737TO防水改修作業 ・737TP防水改修作業 ・737TQ防水改修作業 ・737TR防水改修作業 ・737TS防水改修作業 ・737TT防水改修作業 ・737TU防水改修作業 ・737TV防水改修作業 ・737TW防水改修作業 ・737TX防水改修作業 ・737TY防水改修作業 ・737TZ防水改修作業 ・737UA防水改修作業 ・737UB防水改修作業 ・737UC防水改修作業 ・737UD防水改修作業 ・737UE防水改修作業 ・737UF防水改修作業 ・737UG防水改修作業 ・737UH防水改修作業 ・737UI防水改修作業 ・737UJ防水改修作業 ・737UK防水改修作業 ・737UL防水改修作業 ・737UM防水改修作業 ・737UN防水改修作業 ・737UO防水改修作業 ・737UP防水改修作業 ・737UQ防水改修作業 ・737UR防水改修作業 ・737US防水改修作業 ・737UT防水改修作業 ・737UU防水改修作業 ・737UV防水改修作業 ・737UW防水改修作業 ・737UX防水改修作業 ・737UY防水改修作業 ・737UZ防水改修作業 ・737VA防水改修作業 ・737VB防水改修作業 ・737VC防水改修作業 ・737VD防水改修作業 ・737VE防水改修作業 ・737VF防水改修作業 ・737VG防水改修作業 ・737VH防水改修作業 ・737VI防水改修作業 ・737VJ防水改修作業 ・737VK防水改修作業 ・737VL防水改修作業 ・737VM防水改修作業 ・737VN防水改修作業 ・737VO防水改修作業 ・737VP防水改修作業 ・737VQ防水改修作業 ・737VR防水改修作業 ・737VS防水改修作業 ・737VT防水改修作業 ・737VU防水改修作業 ・737VV防水改修作業 ・737VW防水改修作業 ・737VX防水改修作業 ・737VY防水改修作業 ・737VZ防水改修作業 ・737WA防水改修作業 ・737WB防水改修作業 ・737WC防水改修作業 ・737WD防水改修作業 ・737WE防水改修作業 ・737WF防水改修作業 ・737WG防水改修作業 ・737WH防水改修作業 ・737WI防水改修作業 ・737WJ防水改修作業 ・737WK防水改修作業 ・737WL防水改修作業 ・737WM防水改修作業 ・737WN防水改修作業 ・737WO防水改修作業 ・737WP防水改修作業 ・737WQ防水改修作業 ・737WR防水改修作業 ・737WS防水改修作業 ・737WT防水改修作業 ・737WU防水改修作業 ・737WV防水改修作業 ・737WW防水改修作業 ・737WX防水改修作業 ・737WY防水改修作業 ・737WZ防水改修作業 ・737XA防水改修作業 ・737XB防水改修作業 ・737XC防水改修作業 ・737XD防水改修作業 ・737XE防水改修作業 ・737XF防水改修作業 ・737XG防水改修作業 ・737XH防水改修作業 ・737XI防水改修作業 ・737XJ防水改修作業 ・737XK防水改修作業 ・737XL防水改修作業 ・737XM防水改修作業 ・737XN防水改修作業 ・737XO防水改修作業 ・737XP防水改修作業 ・737XQ防水改修作業 ・737XR防水改修作業 ・737XS防水改修作業 ・737XT防水改修作業 ・737XU防水改修作業 ・737XV防水改修作業 ・737XW防水改修作業 ・737XX防水改修作業 ・737XY防水改修作業 ・737XZ防水改修作業 ・737YA防水改修作業 ・737YB防水改修作業 ・737YC防水改修作業 ・737YD防水改修作業 ・737YE防水改修作業 ・737YF防水改修作業 ・737YG防水改修作業 ・737YH防水改修作業 ・737YI防水改修作業 ・737YJ防水改修作業 ・737YK防水改修作業 ・737YL防水改修作業 ・737YM防水改修作業 ・737YN防水改修作業 ・737YO防水改修作業 ・737YP防水改修作業 ・737YQ防水改修作業 ・737YR防水改修作業 ・737YS防水改修作業 ・737YT防水改修作業 ・737YU防水改修作業 ・737YV防水改修作業 ・737YW防水改修作業 ・737YX防水改修作業 ・737YY防水改修作業 ・737YZ防水改修作業 ・737ZA防水改修作業 ・737ZB防水改修作業 ・737ZC防水改修作業 ・737ZD防水改修作業 ・737ZE防水改修作業 ・737ZF防水改修作業 ・737ZG防水改修作業 ・737ZH防水改修作業 ・737ZI防水改修作業 ・737ZJ防水改修作業 ・737ZK防水改修作業 ・737ZL防水改修作業 ・737ZM防水改修作業 ・737ZN防水改修作業 ・737ZO防水改修作業 ・737ZP防水改修作業 ・737ZQ防水改修作業 ・737ZR防水改修作業 ・737ZS防水改修作業 ・737ZT防水改修作業 ・737ZU防水改修作業 ・737ZV防水改修作業 ・737ZW防水改修作業 ・737ZX防水改修作業 ・737ZY防水改修作業 ・737ZZ防水改修作業

11. 化学物質の濃度測定	測定方法 ※ バックパシ法 (簡易法) ・ アクティブ法 (吸引法) [1.5.9][1.7.9] 検査機関 ※ 環境計量証明業者の知事登録がある者で、監督員が承認した者
測定物質	※ ホルムアルデヒド ※ トルエン ※ キシレン ※ エチルベンゼン ※ パラクロロベンゼン ※ スチレン
測定箇所 (室)	教室・休憩室 計 6 箇所
化学物質の室内汚染濃度測定値	※ 材料採取にあたっては、監督員又は監督員が指定する者が立会いの下に行う。 ホルムアルデヒド 10μg/m <sup>3</sup> 以下 10μg/m <sup>3</sup> 以下 10μg/m <sup>3</sup> 以下 10μg/m <sup>3</sup> 以下 10μg/m <sup>3</sup> 以下 トルエン 0.08ppm 0.07ppm 0.20ppm 0.88ppm 0.04ppm 0.05ppm

12. 増設配管・配線および取付調査	あと施工アンカー工事 確認および図による コア抜き、仕切り工事等 ※取付資料調査 ・探査機 (電波レーダー法又は電磁誘導法) による探査 配管・配線等の位置の調査を行う 範囲 ※図示による ・放射線透過試験 労働安全衛生法、「放射線計測線量防止規制」(昭和47年労働省令第41号)等に定めるところによるほか、次に示す。 1) 作業主任者は、エックス線作業主任者の資格を有するものとし、資格を証明するものとし、資格を証明する資料を監督職員に提出する。 2) 放射線照射量計は最小検出のものとし、照射中は人体に影響のない程度まで照射器より離れる。また、作業員以外の立ち入り禁止措置を講ずる。 3) 露出時間、コンクリートの厚さ等により、適宜調整する。 4) 付着フィルム、磁気ディスク等放射線の影響を受けるものを有線を確認する。 5) 躯体の露出は、表裏でズレがないよう措置を講ずる。 撮影枚数 枚 フィルムサイズ コンクリート厚さ cm
13. 完成図等	※ 作成図 (1.7.1~1.7.3)(表1.7.1) ※ 完成図 ※ 設計図書で示したもので全て ・ 構仕表1.7.2による ・ 監督員の指示による 作成方法 ・ 原簿 用紙 (トレーシングペーパーA1) ・ 方法 (※ QDで作成し出力) ※ 製本 (原簿の白紙巻、厚さ41mm(1部)) ※ CADデータ (※ CD-R(2部)) ※ 製本に関する資料(2部)
14. 完成写真	下記のものを監督職員へ提出する。原簿は撮影業者の保管とする。 撮影部位及び箇所数 分類・規格 提出枚数 画素数及び画質等 撮影者 外観写真 ( ) 箇所 「電子データ(JPEGカラー) ・ 圧縮率1/4程度) 4500×3000ピクセル以上で画像補正を行ったもの」 ※ 2部 撮影完成写真の撮影実績がある者で、監督職員が承諾する撮影業者 工区写真(外部部) ( ) 箇所 「カラー印刷紙キャビネットアルバム綴じ」 ※ 2部 補正を行ったもの 内観( ) 箇所、内観( ) 箇所 電子データ (CD-R)(JPEGカラー) ※ 2部 1200×800ピクセル以上かつ、撮影したデジタルカメラの設定のうち最高の画質
15. アルムン	アルムンは、黒紙黒文字入り、サイズはH20×D300程度とする。

2. 仮設工事	1. 騒音・振動等の対策 [2.1.3] 2. 足場等 [2.2.1][表 2.2.1] 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別掲「手すり先行工法に関する足場の補正等に関する基準」における2)の手すり設置方式外装足場 ○設置する (設置範囲 ・ 工事に必要な範囲 ○図示による ・ ) ・ 設置しない 防護シート ○設置する (設置範囲 ・ 工事に必要な範囲 ○図示による ・ ) ・ 設置しない
---------	--











7 塗装改修工事

① 材料

② 下地調整

③ 高底ごしえ

④ 養生め塗り

⑤ 塗装

⑥ 環境配慮改修工事

⑦ 石含有建材の除去工事

⑧ 耐震改修工事

⑨ 石含有建材の除去工事

⑩ 外断熱改修工事

⑪ 断熱・防音改修工事

⑫ 養生め塗り

⑬ 塗装

⑭ 環境配慮改修工事

⑮ 石含有建材の除去工事

⑯ 外断熱改修工事

⑰ 断熱・防音改修工事

⑱ 養生め塗り

⑲ 塗装

⑳ 環境配慮改修工事

㉑ 石含有建材の除去工事

㉒ 外断熱改修工事

㉓ 断熱・防音改修工事

㉔ 養生め塗り

㉕ 塗装

㉖ 環境配慮改修工事

㉗ 石含有建材の除去工事

㉘ 外断熱改修工事

㉙ 断熱・防音改修工事

㉚ 養生め塗り

㉛ 塗装

㉜ 環境配慮改修工事

㉝ 石含有建材の除去工事

㉞ 外断熱改修工事

㉟ 断熱・防音改修工事

㊱ 養生め塗り

㊲ 塗装

㊳ 環境配慮改修工事

㊴ 石含有建材の除去工事

㊵ 外断熱改修工事

㊶ 断熱・防音改修工事

㊷ 養生め塗り

㊸ 塗装

㊹ 環境配慮改修工事

㊺ 石含有建材の除去工事

㊻ 外断熱改修工事

㊼ 断熱・防音改修工事

㊽ 養生め塗り

㊾ 塗装

㊿ 環境配慮改修工事

1 屋内で使用される塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ※次の箇所を除き防火材料とする。(箇所)

2 塗替え処理の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、汚損部分は残す ※図示による

3 既存停止塗料の鉛含有量調査 ・行う(箇所)

4 下地調整

5 下地調整の種類

6 下地調整の種類

7 下地調整の種類

8 下地調整の種類

9 下地調整の種類

10 下地調整の種類

11 下地調整の種類

12 下地調整の種類

13 下地調整の種類

14 下地調整の種類

15 下地調整の種類

16 下地調整の種類

17 下地調整の種類

18 下地調整の種類

19 下地調整の種類

20 下地調整の種類

21 下地調整の種類

22 下地調整の種類

23 下地調整の種類

24 下地調整の種類

25 下地調整の種類

26 下地調整の種類

27 下地調整の種類

28 下地調整の種類

29 下地調整の種類

30 下地調整の種類

31 下地調整の種類

32 下地調整の種類

33 下地調整の種類

34 下地調整の種類

35 下地調整の種類

36 下地調整の種類

37 下地調整の種類

38 下地調整の種類

39 下地調整の種類

40 下地調整の種類

41 下地調整の種類

42 下地調整の種類

43 下地調整の種類

44 下地調整の種類

45 下地調整の種類

46 下地調整の種類

47 下地調整の種類

48 下地調整の種類

49 下地調整の種類

50 下地調整の種類

51 下地調整の種類

52 下地調整の種類

53 下地調整の種類

54 下地調整の種類

55 下地調整の種類

56 下地調整の種類

57 下地調整の種類

58 下地調整の種類

59 下地調整の種類

60 下地調整の種類

61 下地調整の種類

62 下地調整の種類

63 下地調整の種類

64 下地調整の種類

65 下地調整の種類

66 下地調整の種類

67 下地調整の種類

68 下地調整の種類

69 下地調整の種類

70 下地調整の種類

71 下地調整の種類

72 下地調整の種類

73 下地調整の種類

74 下地調整の種類

75 下地調整の種類

76 下地調整の種類

77 下地調整の種類

78 下地調整の種類

79 下地調整の種類

80 下地調整の種類

81 下地調整の種類

82 下地調整の種類

83 下地調整の種類

84 下地調整の種類

85 下地調整の種類

86 下地調整の種類

87 下地調整の種類

88 下地調整の種類

89 下地調整の種類

90 下地調整の種類

91 下地調整の種類

92 下地調整の種類

93 下地調整の種類

94 下地調整の種類

95 下地調整の種類

96 下地調整の種類

97 下地調整の種類

98 下地調整の種類

99 下地調整の種類

100 下地調整の種類

1 仕様

2 仕様

3 仕様

4 仕様

5 仕様

6 仕様

7 仕様

8 仕様

9 仕様

10 仕様

11 仕様

12 仕様

13 仕様

14 仕様

15 仕様

16 仕様

17 仕様

18 仕様

19 仕様

20 仕様

21 仕様

22 仕様

23 仕様

24 仕様

25 仕様

26 仕様

27 仕様

28 仕様

29 仕様

30 仕様

31 仕様

32 仕様

33 仕様

34 仕様

35 仕様

36 仕様

37 仕様

38 仕様

39 仕様

40 仕様

41 仕様

42 仕様

43 仕様

44 仕様

45 仕様

46 仕様

47 仕様

48 仕様

49 仕様

50 仕様

51 仕様

52 仕様

53 仕様

54 仕様

55 仕様

56 仕様

57 仕様

58 仕様

59 仕様

60 仕様

61 仕様

62 仕様

63 仕様

64 仕様

65 仕様

66 仕様

67 仕様

68 仕様

69 仕様

70 仕様

71 仕様

72 仕様

73 仕様

74 仕様

75 仕様

76 仕様

77 仕様

78 仕様

79 仕様

80 仕様

81 仕様

82 仕様

83 仕様

84 仕様

85 仕様

86 仕様

87 仕様

88 仕様

89 仕様

90 仕様

91 仕様

92 仕様

93 仕様

94 仕様

95 仕様

96 仕様

97 仕様

98 仕様

99 仕様

100 仕様

1 仕様

2 仕様

3 仕様

4 仕様

5 仕様

6 仕様

7 仕様

8 仕様

9 仕様

10 仕様

11 仕様

12 仕様

13 仕様

14 仕様

15 仕様

16 仕様

17 仕様

18 仕様

19 仕様

20 仕様

21 仕様

22 仕様

23 仕様

24 仕様

25 仕様

26 仕様

27 仕様

28 仕様

29 仕様

30 仕様

31 仕様

32 仕様

33 仕様

34 仕様

35 仕様

36 仕様

37 仕様

38 仕様

39 仕様

40 仕様

41 仕様

42 仕様

43 仕様

44 仕様

45 仕様

46 仕様

47 仕様

48 仕様

49 仕様

50 仕様

51 仕様

52 仕様

53 仕様

54 仕様

55 仕様

56 仕様

57 仕様

58 仕様

59 仕様

60 仕様

61 仕様

62 仕様

63 仕様

64 仕様

65 仕様

66 仕様

67 仕様

68 仕様

69 仕様

70 仕様

71 仕様

72 仕様

73 仕様

74 仕様

75 仕様

76 仕様

77 仕様

78 仕様

79 仕様

80 仕様

81 仕様

82 仕様

83 仕様

84 仕様

85 仕様

86 仕様

87 仕様

88 仕様

89 仕様

90 仕様

91 仕様

92 仕様

93 仕様

94 仕様

95 仕様

96 仕様

97 仕様

98 仕様

99 仕様

100 仕様

1 仕様

2 仕様

3 仕様

4 仕様

5 仕様

6 仕様

7 仕様

8 仕様

9 仕様

10 仕様

11 仕様

12 仕様

13 仕様

14 仕様

15 仕様

16 仕様

17 仕様

18 仕様

19 仕様

20 仕様

21 仕様

22 仕様

23 仕様

24 仕様

25 仕様

26 仕様

27 仕様

28 仕様

29 仕様

30 仕様

31 仕様

32 仕様

33 仕様

34 仕様

35 仕様

36 仕様

37 仕様

38 仕様

39 仕様

40 仕様

41 仕様

42 仕様

43 仕様

44 仕様

45 仕様

46 仕様

47 仕様

48 仕様

49 仕様

50 仕様

51 仕様

52 仕様

53 仕様

54 仕様

55 仕様

56 仕様

57 仕様

58 仕様

59 仕様

60 仕様

61 仕様

62 仕様

63 仕様

64 仕様

65 仕様

66 仕様

67 仕様

68 仕様

69 仕様

70 仕様

71 仕様

72 仕様

73 仕様

74 仕様

75 仕様

76 仕様

77 仕様

78 仕様

79 仕様

80 仕様

81 仕様

82 仕様

83 仕様

84 仕様

85 仕様

86 仕様

87 仕様

88 仕様

89 仕様

90 仕様

91 仕様

92 仕様

93 仕様

94 仕様

95 仕様

96 仕様

97 仕様

98 仕様

99 仕様

100 仕様



1. 周辺建築物等調査

調査 調査は一般的事項調査、事前調査及び事後調査に区分して行うものとする。

(一般的事項調査)

① 事前調査の実施に当たっては、調査区域内に存在する建築物につき、建築物の所有者ごとに次の各号の調査を行うものとする。

一 建築物の敷地ごとと隣接等（生きたる工作物）の敷地内の位置関係

二 建物ごとに測測による間取り平面及び立面

三 建築物等の所在及び地番並びに所有者の氏名及び住所

現地調査において所有者の氏名及び住所が確認できないときは、必要に応じて登記簿本等の閲覧等の方法により調査を行う。

四 その他調査書の作成に必要な事項

(事前調査)

1 受注者は、一般的事項調査が完了したときは、当該建築物の既存の損傷箇所等の調査を行うものとし、当該調査は、原則として、次の部位別に行うものとする。

一 基礎

二 柱脚

三 開口部

四 床

五 天井

六 内壁

七 外壁

八 屋根

九 外周

十 外構

2 建築物の全体又は一部に傾斜又は沈下が発生しているときは、次の調査を行うものとする。

一 傾斜又は沈下の状況を把握するため、原則として、当該建築物の四方向を水準測量又は傾斜計等で計測する。この場合において、事後調査の基準点とするため、沈下等のおそれのない堅固な物件を定めて併せて計測を行う。

二 コンクリート等制震材が埋め込まれているときは、建築物の外周について、発生源所及び状況（最大幅、長さ）を計測する。

三 窓框のモルタル塗り部分に剥離又は浮き上がりが生じているときは、発生源所及び状況（大きさ）を計測する。

四 計測の単位は、幅についてはミリメートル、長さについてはセンチメートルとする。

3 傾斜（柱及び敷居）に傾斜が発生しているときは、次の調査を行うものとする。

一 原則として、当該建築物の工事箇所にも最も接近する壁面の隅柱及び建物中央部の柱を全体で3箇所程度計測する。

二 柱の傾斜の計測位置は、直交する二方向の床（敷居）から1メートルの高さの点とする。

三 敷居の傾斜の計測位置は、柱から1メートル離れた点とする。

四 計測の単位は、ミリメートルとする。

4 開口部（建具等）に建付不良が発生しているときは、次の調査を行うものとする。

一 原則として、当該箇所で建付不良となっていない敷居調査を行った後、主たる居室のうちから1室につき1箇所程度とし、全体で5箇所程度を計測する。

二 測定箇所は、柱又は窓枠と建具との間隙との最大値の点とする。

三 建具の間隙が滑らかに行えないもの、又は間隙不能及び施設不良が生じているものは、その程度と数値を調査する。

5 計測の単位はミリメートルとする。

6 床（床等）が発生しているときは、次の調査を行うものとする。

一 えん甲面張り等の居室（敷居の居室を除く。）において、気泡水準等で直交する二方向の傾斜を計測する。

二 床仕上げ材に亀裂及びひび割れ又は剥離、破損が生じているときは、それらの箇所及び状況（最大幅、長さ又は大きさ）を計測する。

三 床又は大引、根太等床材に緩みが生じているときは、その程度を調査する。

7 計測の単位は、幅についてはミリメートル、長さ及び高さについてはセンチメートルとする。

8 天井に亀裂、ひび割れ、雨漏等のシミが発生しているときは、調査は、内壁の調査に準じて行うものとする。

9 内壁に切り入れ（柱及び内法材と壁との分層）が発生しているときは、次の調査を行うものとする。

一 一度ごとに発生源所等の調査を行った後、主たる居室のうちから1室につき1箇所、全体で5箇所程度を計測する。

二 計測の単位は、幅についてはミリメートルとする。

10 内壁に亀裂が発生しているときは、次の調査を行うものとする。

一 原則として、すべて亀裂の計測をする。

二 計測の単位は、幅についてはミリメートル、長さについてはセンチメートルとする。

三 亀裂が一箇所に多数発生している場合にはその状況をスケッチするとともに、壁面に雨漏等のシミが生じているときは、その形状、大きさの調査をする。

11 外壁に亀裂が発生しているときは、次の調査を行うものとする。

一 四方の立面に生じている亀裂等の数量、形状等をスケッチするとともに、一方の最大の亀裂から2箇所程度を計測する。

二 計測の単位は、幅についてはミリメートルとし、長さについてはセンチメートルとする。

10 屋根（庇、所種を含む。）に亀裂又は損傷などが発生しているときは、当該建築物の屋根状況を把握し、次の調査を行うものとする。

一 仕上げ材ごとに、その損傷の程度を計測する。ただし、亀裂の幅についてはミリメートルとする。

11 水廻り（浴槽、台所、洗面所等）に亀裂、破損、漏水等が発生しているときは、次の調査を行うものとする。

一 浴槽、台所、洗面所等の床、壁面のタイル並びに亀裂、剥離、目地切れ等が生じているときは、すべての損傷をB項に準じて行う。

二 給水、排水などの配管に緩み、漏水等が生じているときは、その状況を調査する。

12 外構（テラス、コンクリート巾、ベランダ、犬走り、池、浄化槽、門柱、塀、塀壁等の屋外工作物）に損傷が発生しているときは、前11項に準じて、その状況等の調査を行うものとする。この場合において、必要に応じて、当該工作物の平面図、立面図等を作成し、損傷箇所、状況等を記載する。

9 その他

① 工事現場の環境改善

工事現場のイメージアップ

・ 視認性の向上

・ 地域住民への情報提供

・ 情報掲示板の設置

・ パンフレットの作成

・ 住民に対する迷惑防止関係

○ 現場出入口周辺への誘導等の配備

② 産業廃棄物の取扱い

産業廃棄物処理状況記録及び写真を次のように整備すること

(i) 搬出された産業廃棄物の状況記録

① 処理の全部又は一部を委託した場合

ア 収集運搬車等との産業廃棄物管理票（以下「マニフエット」という。）A票、B票、D票及びE票（E票の場合はB票を加える。）の写し、建設廃棄物処理委託契約書の写し並びに

イ 最終処分場の案内図及び処分状況の写真（中間処理にあっては中間処理施設の案内図及び中間処理状況の写真）

② 写真が自ら撮影したもの

ア マニフエットに準じた解体材料の種類ごとの数量計表

イ 最終処分場の案内図及び処分状況の写真（中間処理にあっては中間処理施設の案内図及び中間処理状況の写真）

③ 特別管理産業廃棄物の場合

①又は②に準ずる。ただし「産業廃棄物管理票」を「特別管理産業廃棄物管理票」と読み替える。

(ii) 産業廃棄物の再資源化実施状況記録

再生資源利用促進法に基づき記載する事項

発生量、搬出先名称、区分、施工条件の内容、運搬距離、搬出先の種類等

(iii) 写真

① 工事着手前の現場全景、周辺及び対象建築物等の現況写真

② 取捨材料、安全措置状況及び工程写真（除去作業状況、埋設配管等及び基礎掘削は念に撮影すること）

③ 使用機械類

④ 産業廃棄物収集運搬車への積込時及び積降し時の写真

⑤ しゅん工時の全景写真（着手時と同一アングルとする。）

⑥ その他監督職員等の指示による

3. 騒音、振動調査

調査の有無 ※無 ・有

調査方法については設計図書による

4. 土壌調査

調査項目 ・ 土壌調査（含有重金属） ・ A7/A4汚染土試験 ・ 廃棄物含有調査

土壌汚染に係る環境基準に準拠すること。調査箇所については設計図書による。

5. 官公庁その他の届出手続き等

(1) 工事の着手、施工、完成にあたり、関係機関への必要な手続き等を選定し行う。

(2) 前項に規定する届出手続き等を行うにあたっては、届け出内容についてあらかじめ監督員に報告すること。

6. 騒音に係る協議等

設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まり又は取合い等の関係で、設計図書によることが困難又は不都合な場合が生じたときは、監督員と協議する。

7. 文化財その他の埋蔵物

工事の施工にあたり、文化財その他の埋蔵物を発見した場合は、直ちにその状況を監督員に報告する。その後の処理については、監督員の指示に従う。また、当該埋蔵物の発見者としての特権は、法律の定めるところにより、発注者が保持する。

8. 埋蔵文化財調査

「周知の埋蔵文化財包蔵地」の該当 ・ 該当する ・ 該当しない

掘削作業時の調査委員等の立会い ・ 有 ・ 無

埋蔵文化財調査の時期 ・ 解体工事終了後 ・ 解体工事中

番号	建築物用途（共同住宅戸数）	規模・構造	床・床面積	調査範囲	備考
1				・外廊・内部・外構	
2				・外廊・内部・外構	
3				・外廊・内部・外構	
4				・外廊・内部・外構	

※共同住宅の内部調査については、各戸調査を行う

※「外廊」の調査は、足場等を設置せず、地上からの目視により行う

調査区域平面図

一 調査区域位置図は、工事の工区単位ごとに作成するものとし、調査区域と工事箇所を併せて表示する。この場合の縮尺は、5,000分の1又は10,000分の1程度とする。

二 調査区域平面図は、調査区域内の建築物の配置を示す平面図で工事の工区単位又は調査単位ごとに次により作成する。

(1) 調査を実施した建物については、建築物等調査一覧表で付した調査番号及び建築物番号を記載し、建築物の構造別に色分けし、建築物の外（外壁）を着色する。この場合の構造別色分けは、木造を青色、非木造を緑色とする。

(2) 縮尺は、500分の1又は1,000分の1程度とする。

三 建築物等調査一覧表は、工事の工区単位又は調査単位ごとに調査を実施した建築物等について調査番号、建物番号（同一所有者が2棟以上の建築物を所有している場合）の順に建築物等の所在及び地番、所有者並びに建築物等の概要等必要な事項を記入する。

四 建築物等調査図（平面図・立面図等）は、一般的事項調査及び事前調査の結果を基に建築物等ごとに次により作成するものとする。

(1) 建物平面図は、縮尺100分の1で作成し、写真撮影を行った位置を表示するとともに建物傾斜面、各階別面積及びこれらの計算式を記入する。

(2) 建物立面図は、縮尺100分の1により、原則として、西面（東西南北）作成し、外壁の電気等の損傷位置を記入する。

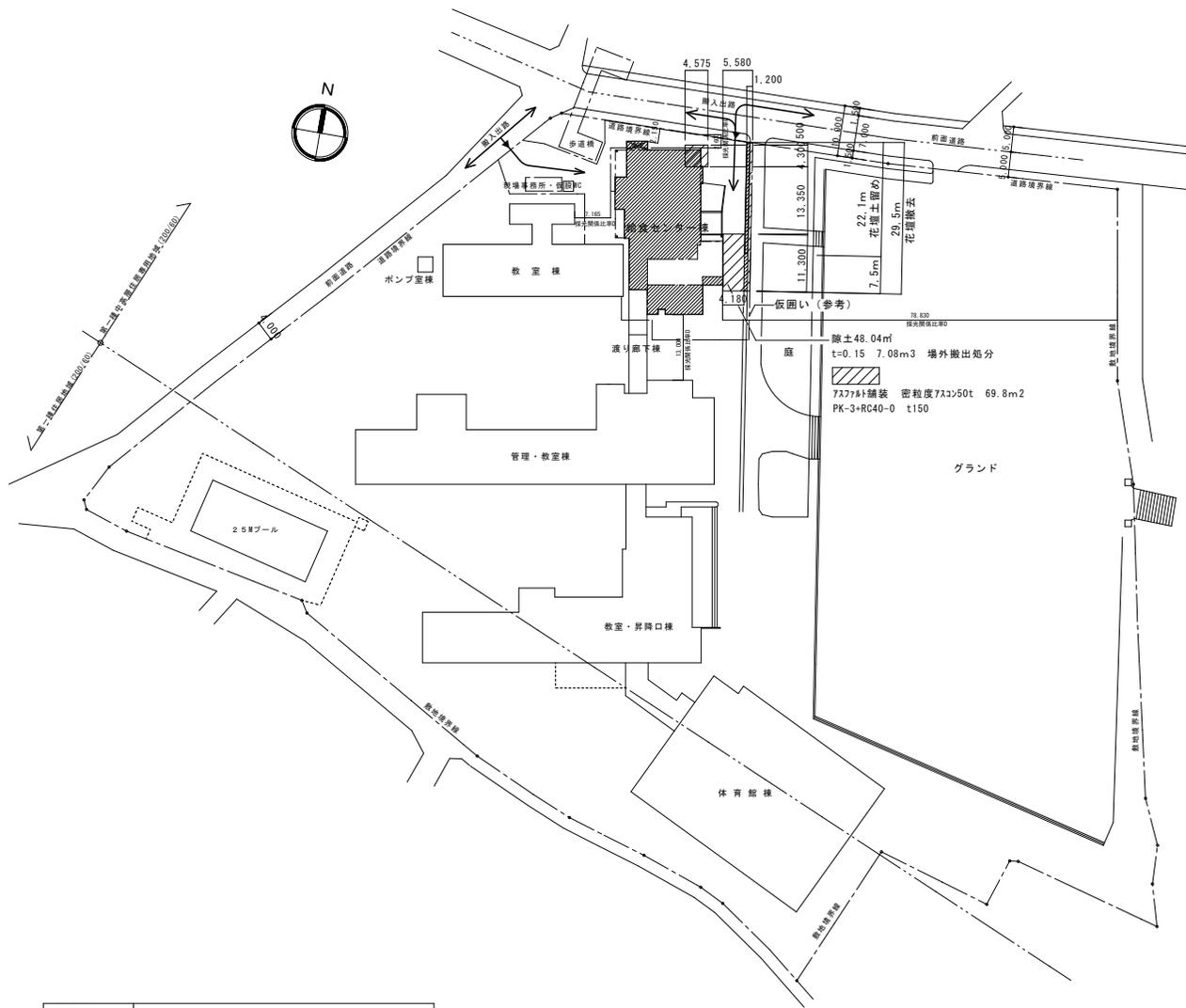
(3) その他調査図（基礎状況、屋根状況及び裏側面）は、発生している損傷を表示する必要がある場合を作成し、縮尺は100分の1又は10分の1程度とする。この場合において写真撮影が困難であり、又は詳細（スケッチ）図を作成することが適当であると認められたものについては、スケッチによる調査図を作成する。

(4) 工作物の調査図は、損傷の状況及び程度により建築物に準じて作成する。

五 損傷調査書は一般的事項調査及び事前調査の結果に基づき、建物ごとに建築物の所有者名、建築物の概要、名称（室名）、損傷の状況を記載して作成し、損傷の状況については、事前調査欄に損傷名（亀裂、沈下、傾斜等）及び程度（幅、長さ及び箇所）を記載する。六 写真は、撮影したものをカラーコピーと印刷し、撮影箇所及び状況の記載を行ったうえでファイルする。

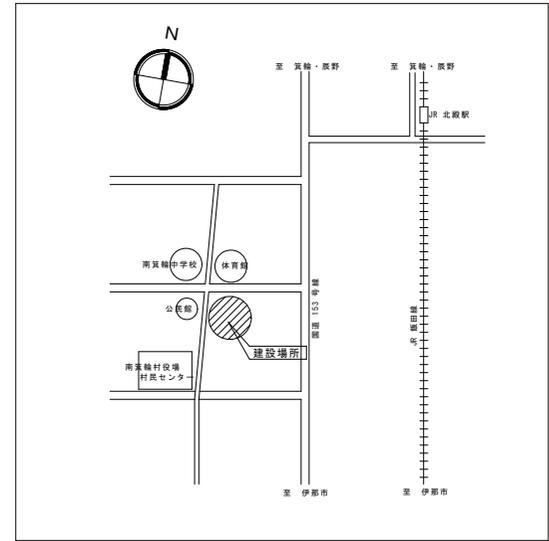
(事後調査等の作成)

1 受注者は、事前調査及び図面を基に建築物等の概要、損傷箇所の変化及び工事によって新たに発生した損傷について、事前調査に準じて調査書及び図面の作成を行うものとする。



配置図 A1:1/500 A3:1/1000

建設地	上伊那郡南箕輪村 4804 番地の1
用途地域	第一種中高層住居専用地域 (200/60)
	第一種住居地域 (200/60)
その他の地域	無指定
敷地面積	25,589 m <sup>2</sup>
建築面積	4,361.40 m <sup>2</sup>
延床面積	8,646.91 m <sup>2</sup> (今回工事部分 408 m <sup>2</sup> )
建蔽率	17.04 %
容積率	33.79 %



付近見取図

【凡例】

- ... 工事範囲を示す。
- ... 既存建物を示す。

【工事概要】

- ・本工事は、南箕輪村小学校内 給食センター棟(平成11年竣工)改修工事の一環とする工事である。
- ・廃棄物の処分は、諸法令を順守し、適切に処理する。又、諸官庁への届け等は、延滞なく提出する事

【施工条件】

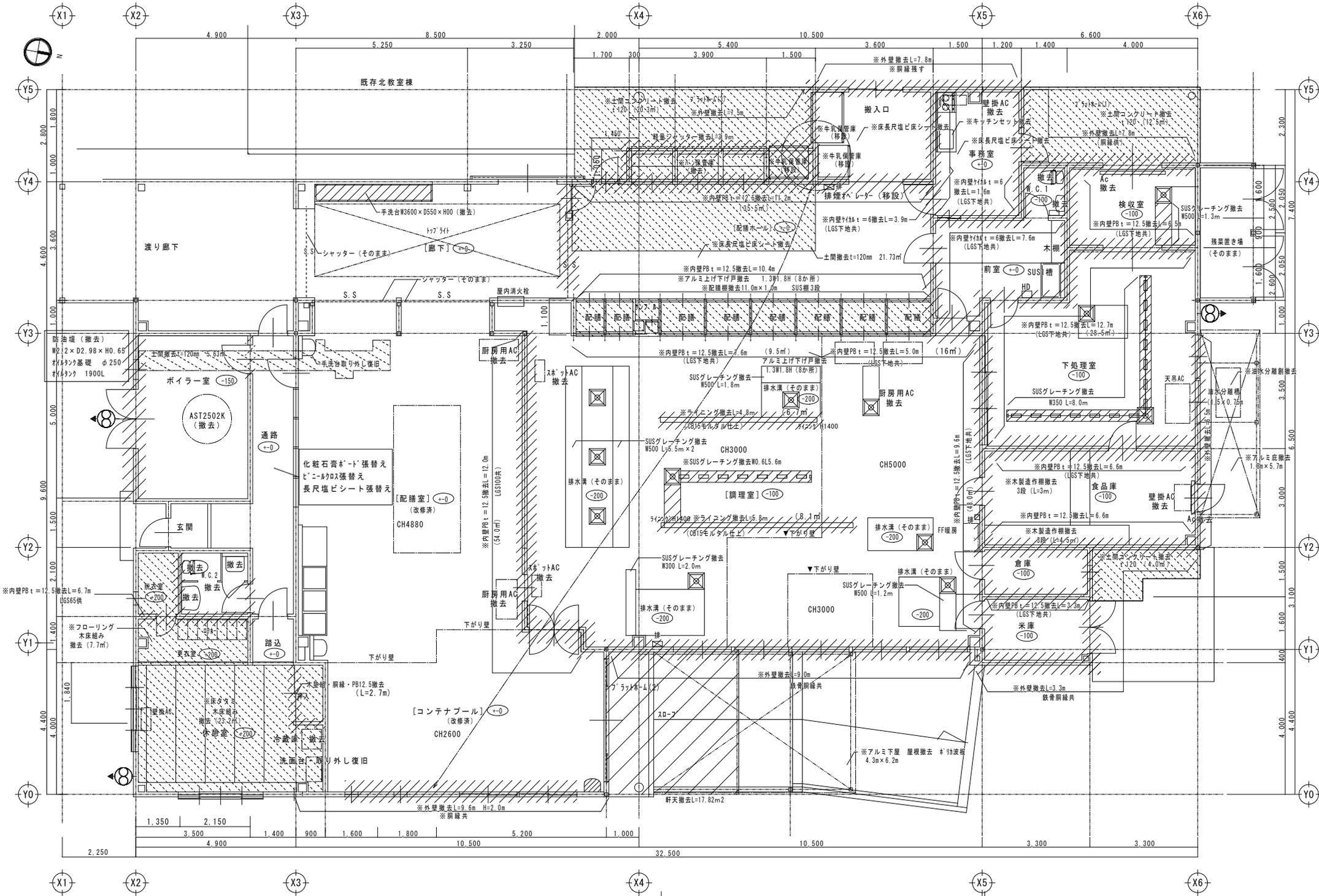
- ・学校敷地内工事である為、安全対し留意し、特に工事車両の出入りの際には、安全対策を講じること。
- 又、近隣には、中学校等もあり、施工に当たって、騒音、振動、粉塵等には、留意する。
- ・本工事は、工事期間が短い為、資材及び人材等は、先行して確保に努め、延滞無く工事を終了する事
- 尚、給食業務に影響を生じない先行工事等は、事前に協議の上、承諾後に着手する事



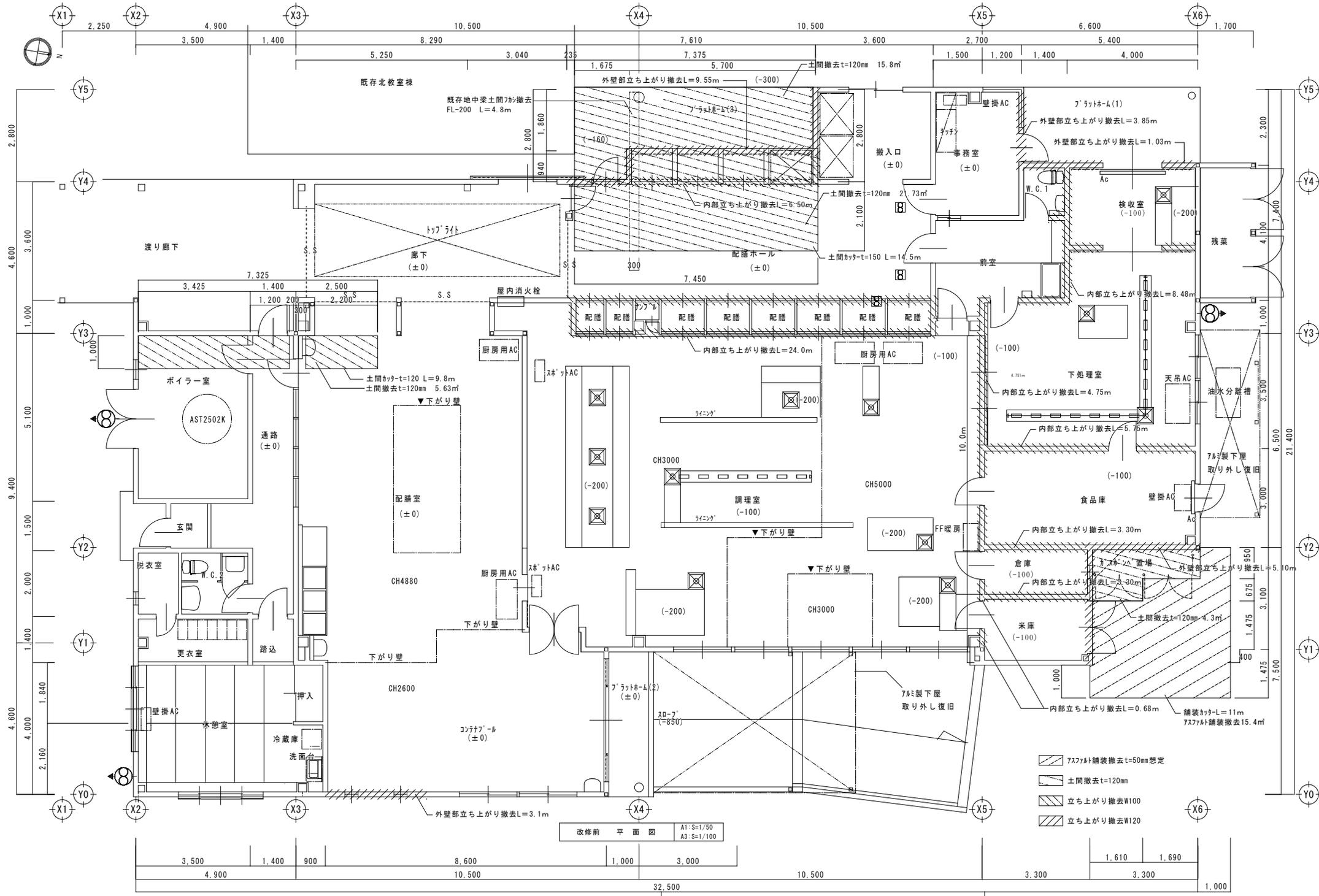
既存部 計画外部仕上表 ※塗装塗替えを示す				
※ 大屋根	フッ素樹脂塗装が施された鋼板t0.4 金属成形屋根 (曲面立てにて施工) 雪止めL-50×50×4 2列×2 幕板、ケラミ包み、棟包み、水切り両押え 鋼板t0.4	※ 軒天	ケラミ板t6目黒AEP	
※ 一般屋根	折板H90t0.5 雪止めの金具 笠木7×3成型品W200 折板屋根、化粧鼻隠し鋼板 鋼板t0.4 H300	玄関扉	モルタル下地 磁器質タイル口200 NPT-200同等品	
※ 樋	大屋根 軒樋 塩ビ鋼板製 既製品W=180×160 整樋VU-100φ	建具	7×3タテ、手動シャッター	
※ 軒天	大屋根 塩ビ鋼板モデル t0.4 H19 角型 一般屋根 折板777	断熱仕様	土間下、バルコニー下 断熱材厚さt25 外壁 GWt100 16kg 天井GWt100 16kg	
※ 外壁	押出中空成形石綿タイル板t15 横張り 取り合い中間水切りSGL0.4t	外構	777タテ舗装 密粒度733 t50+PK-3+RC40-0 t150	
基礎	コンクリート打直し 打継部シールド処理			

増築部 外部仕上表				
一般屋根	折板H90t0.6 鋼繊維表張りt5 30分耐火 笠木7×3成型品W175 化粧鼻隠し鋼板 鋼板t0.4 H450	玄関扉	モルタル下地 磁器質タイル口200 NPT-200同等品	
樋	軒樋 塩ビ鋼板製 既製品W=150×120 整樋VU-100φ	建具	7×3タテ、手動シャッター	
軒天	折板777 ケラミ板t6 AEP	断熱仕様	土間下、バルコニー下 断熱材厚さt25 外壁 GWt100 16kg 天井GWt100 16kg	
外壁	押出中空成形タイル板t18 横張り 既存取り合い中間水切り取り付け フッ素樹脂系トップコート吹付	外構	復旧部 777タテ舗装 密粒度733 t50 PK-3+RC40-0 t150	
基礎	コンクリート打直し			

計画内部仕上表									
階	室名	床仕上	巾木	壁仕上	天井仕上 (下地は全てLGS下地)	天井高	備考	室名	
1	多目的室	長尺タイル t=2.5 土間コンクリート 金銀押さえ下地	塩ビ巾木H=60	GB-R t12.5+GB-R t9.5 ビニルタイル AA LGS下地	ロック化化粧吸音板t=9 塩ビ見切り GB-Rt9.5下張り	3,050 ~ 4,955	約400×400 W4500×H1200 / 暗幕・レース ブラインド・スクリーン1304巾	多目的室	
	教室	長尺タイル t=2.5 土間コンクリート 金銀押さえ下地 一部既存土間研磨・不陸調整補修	塩ビ巾木H=60	GB-R t12.5+GB-R t9.5 ビニルタイル AA LGS下地	ロック化化粧吸音板t=9 塩ビ見切り GB-Rt9.5下張り	2,700	黒板W1300×H1100 / 収納棚 / SUSタイルH550 約400×400 W3600×H900 / 用具棚 / 遮光カーテン・レース	教室	
	玄関1	モルタル下地 磁器質タイル口200 NPT-200同等品 一部土間コンクリート 金銀押さえ下地 一部既存土間研磨・不陸調整補修	塩ビ巾木H=60 玄関一部磁器質タイル巾木	GB-R t12.5+GB-R t9.5 ビニルタイル AA LGS下地	化粧石膏ボードt9.5 塩ビ見切り LGS下地	2,780	下足入れ	玄関	
	廊下	長尺タイル t=2.5 土間コンクリート 金銀押さえ下地	塩ビ巾木H=60	GB-R t12.5+GB-R t9.5 ビニルタイル AA LGS下地	ロック化化粧吸音板t=9 塩ビ見切り GB-Rt9.5下張り	5,000		廊下	
	体育準備室	長尺タイル t=2.5 既存土間コンクリート 土間研磨・不陸調整補修	塩ビ巾木H=60	GB-R t12.5+GB-R t9.5 ビニルタイル AA LGS下地	化粧石膏ボードt9.5 塩ビ見切り LGS下地	2,720	用具棚 / 洗面化粧台 (既存使用)	体育準備室	
	相談室	長尺タイル t=2.5 既存土間コンクリート 土間研磨・不陸調整補修	塩ビ巾木H=60	GB-R t12.5+GB-R t9.5 ビニルタイル AA LGS下地	化粧石膏ボードt9.5 塩ビ見切り LGS下地	2,700		相談室	
	用務員室	長尺タイル t=2.5 既存土間コンクリート 土間研磨・不陸調整補修	塩ビ巾木H=60	GB-R t12.5+GB-R t9.5 ビニルタイル AA LGS下地	化粧石膏ボードt9.5 既存増し張り 塩ビ見切り LGS下地	2,600	流し / 作業台	用務員室	
	玄関2・通路2	既存長尺タイル張替え	塩ビ巾木H=60張り替え	ビニルタイル AA 張替え 下地既存	化粧石膏ボードt9.5張替え LGS下地	2,400		玄関2・通路2	
	男子・女子トイレ	長尺タイル t=2.5 土間コンクリート 金銀押さえ下地	塩ビ巾木H=60	GB-R t12.5+GB-R t9.5 ビニルタイル AA 一部化粧タイルt6 LGS下地	化粧石膏ボードt9.5 LGS下地	2,400	男子：小便器5台、大便器2台、手洗い台、TB、床下点検口φ450 女子：大便器3台、手洗い台、TB、床下点検口φ450	男子・女子トイレ	
改修済	洗浄室		床に同じH=150					洗浄室	
	コキヤール	モルタル下地 エポキシ樹脂塗床 モルタル下地	床に同じH=150	LGS下地 ケイカル板t6+ケイカル板t6 VP LGS下地	LGS下地 KB t6 VP LGS下地	5,000 2,700	シャワーカーテン	コキヤール	



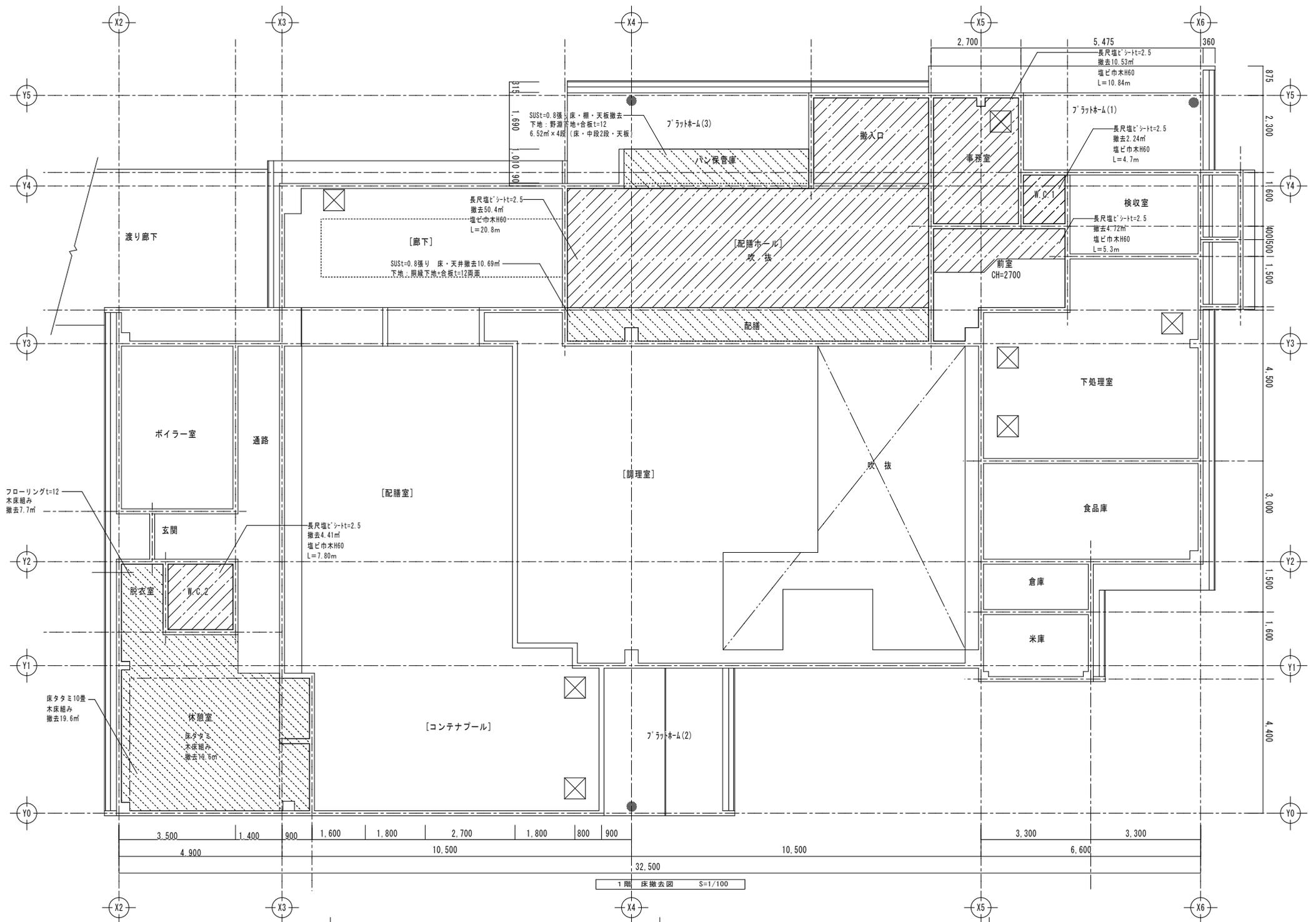
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社	一級建築士事務所登録 (伊那) 第72211号	SHEET NO.
	令和7年度繰越南興輪小学校 旧学校給食センター改修工事	改修前平面図	A1:S=1/50 A3:S=1/100	令和6年10月		シティプランニング	管理建築士 一級建築士登録 (大分) 第84382号 長野県伊那市西倉近2415-2 坪木 澄人	A-13



改修前 平面図 A1:S=1/50 A3:S=1/100

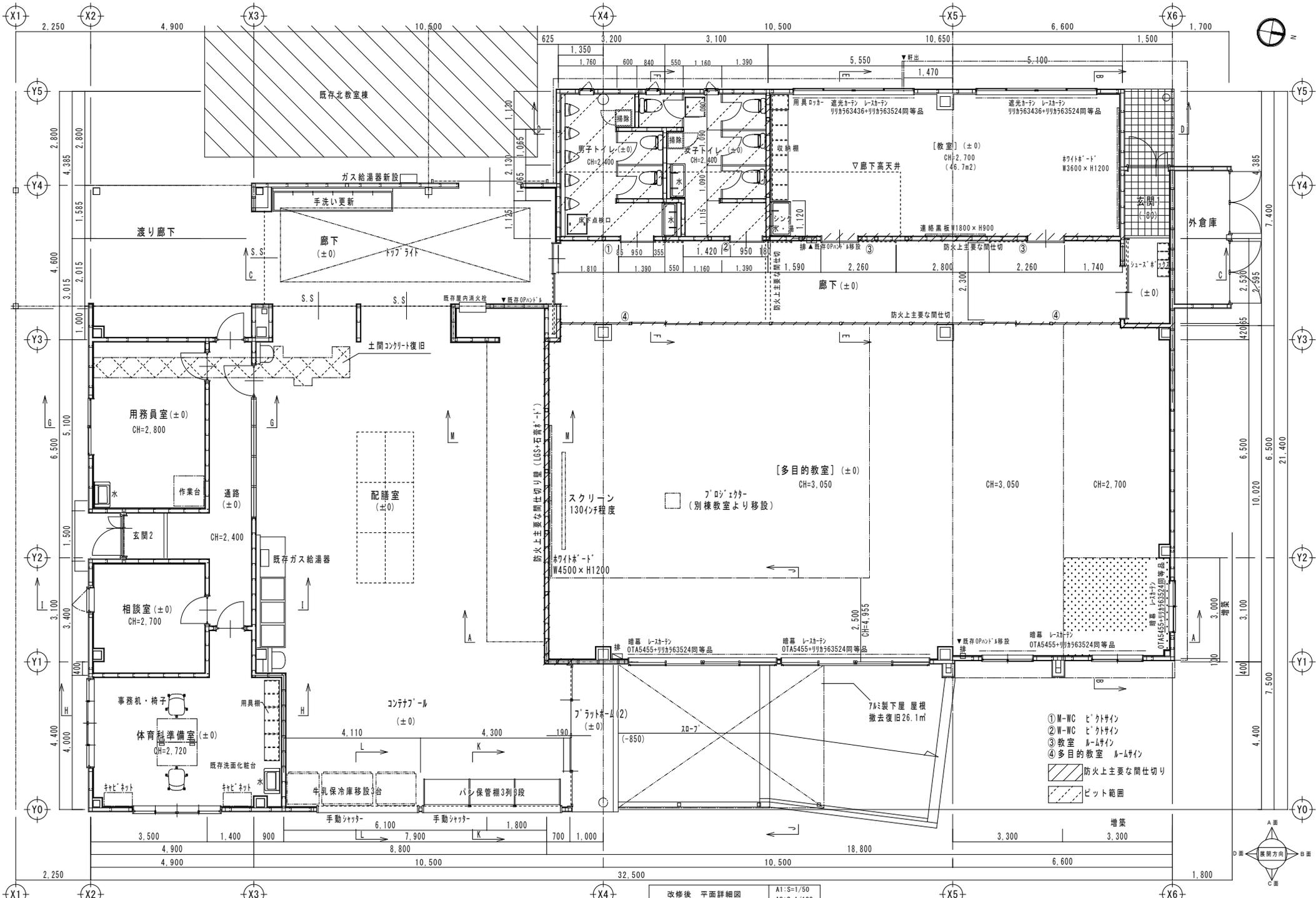
- 7x7x7mm 舗装撤去 t=50mm 想定
- 土間撤去 t=120mm
- 立ち上がり撤去 W100
- 立ち上がり撤去 W120

3.500	1.400	900	8.600	1.000	3.000	10.500	3.300	1.610	1.690	1.000
4.900			10.500			32.500		3.300		

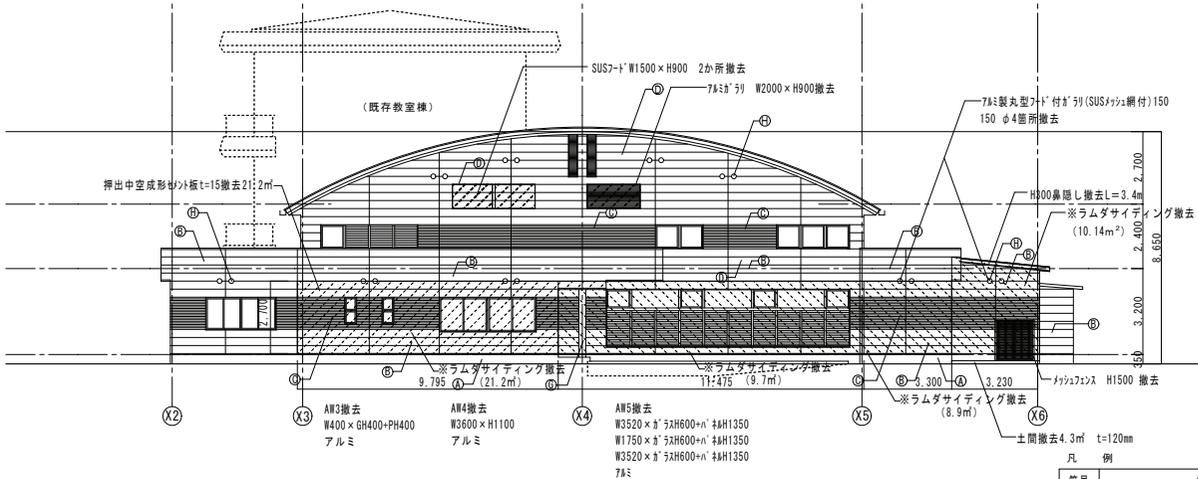


1階 床撤去図 S=1/100

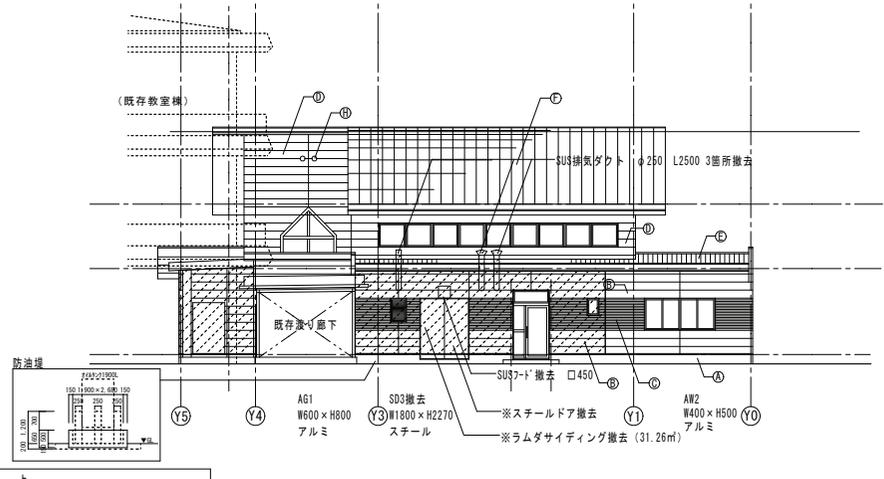
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社 シティプランニング	一級建築士事務所登録 (伊那) 第72211号 管理建築士 一級建築士登録 (大匠) 第84382号 長野県伊那市西春日2415-2 坪木 澄人	SHEET NO. A-15
	令和7年度繰越南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	床材撤去図	A1:S=1/100 A3:S=1/200	令和7年9月				



MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社 シティプランニング	SHEET NO. A-16
	令和7年度緑城南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	計画平面図	A1:S=1/50 A3:S=1/100	令和7年10月			

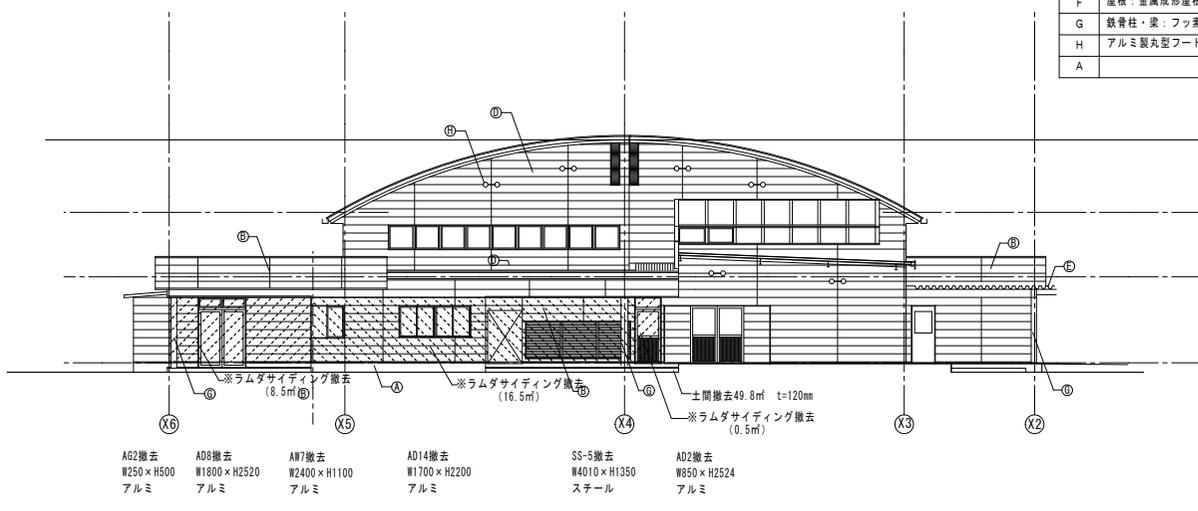


改修前東立面図 A1: 1/100  
A3: 1/200

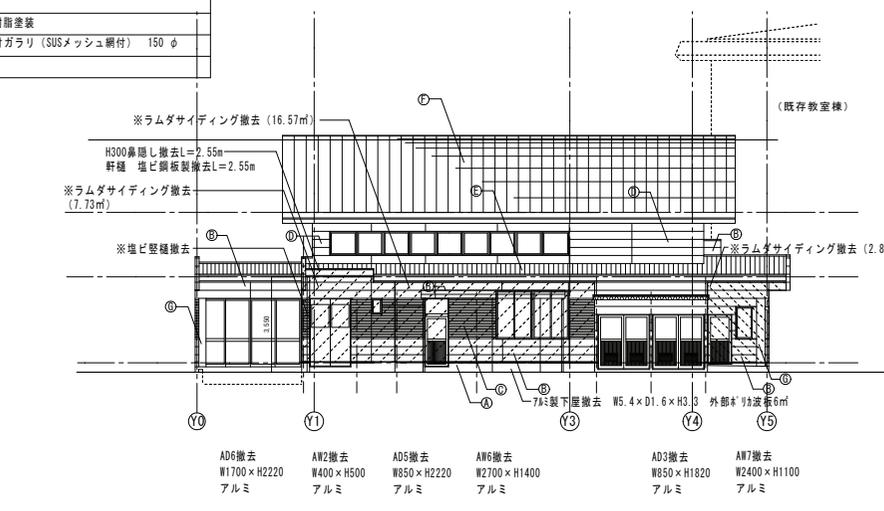


改修前南立面図 A1: 1/100  
A3: 1/200

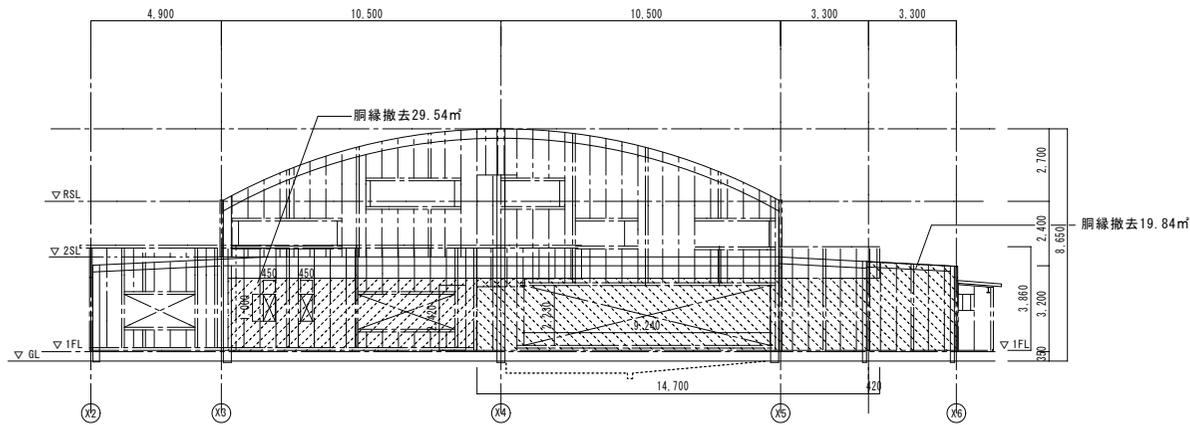
符号	仕上
A	基礎: コンクリート打抜き
B	外壁: 押出し中空成形セメント板 t=15 (フラット)
C	外壁: 押出し中空成形セメント板 t=15 (リブ付)
D	外壁: 押出し中空成形セメント板 t=15 (カラー化粧素板)
E	屋根: カラーハゼ折板
F	屋根: 金属成形屋根
G	鉄骨柱・梁: フッ素樹脂塗装
H	アルミ製丸型フード付ガラリ (SUSメッシュ網付) 150 φ
A	



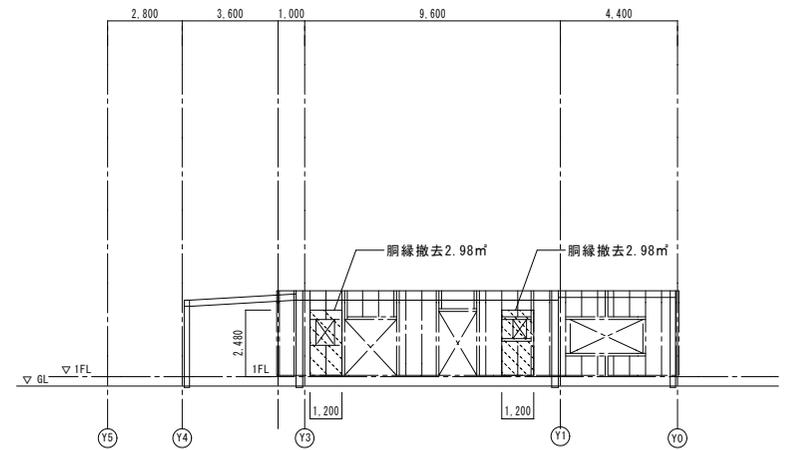
改修前西立面図 A1: 1/100  
A3: 1/200



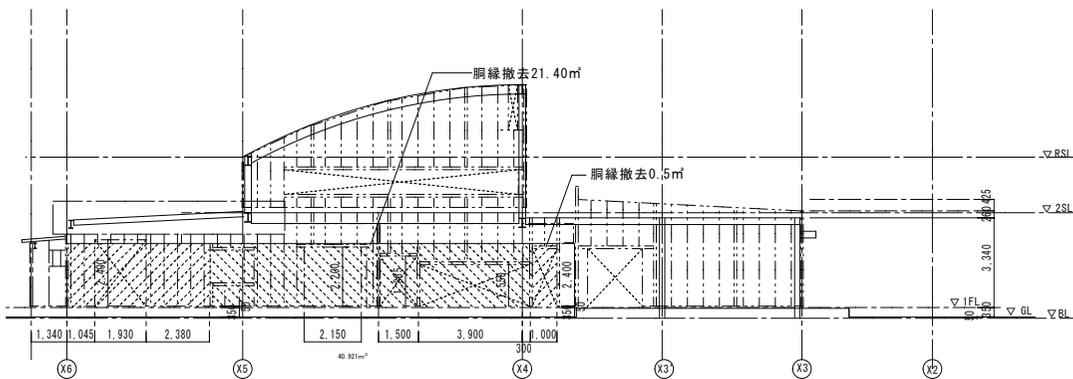
改修前北立面図 A1: 1/100  
A3: 1/200



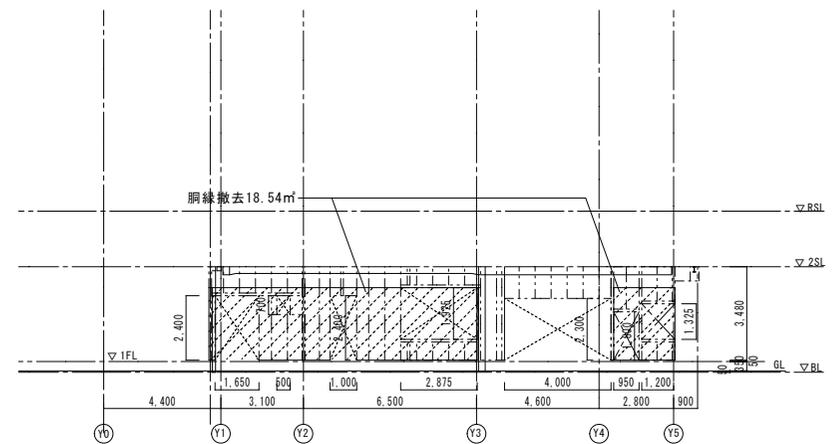
既存東側胴縁図 A1: 1/100  
A3: 1/200



既存南側胴縁図 A1: 1/100  
A3: 1/200



既存西面胴縁図 A1: 1/100  
A3: 1/200

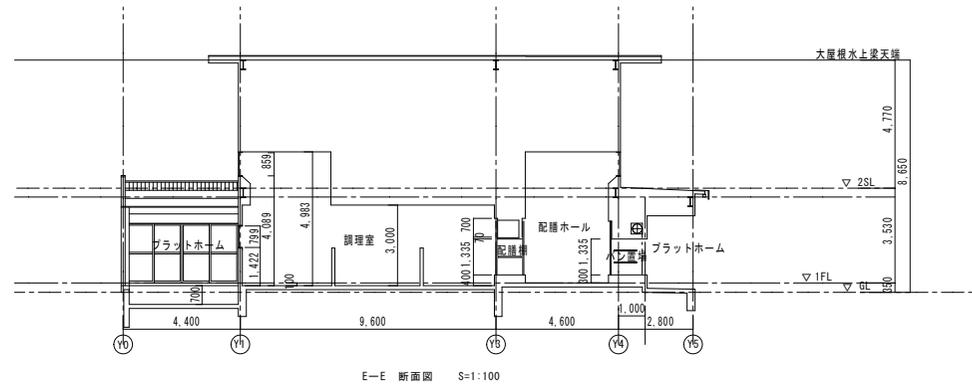
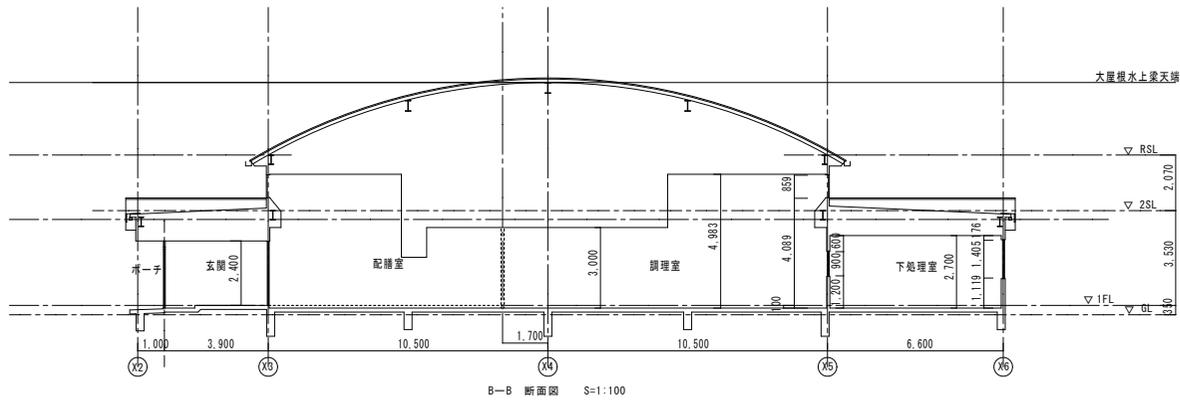
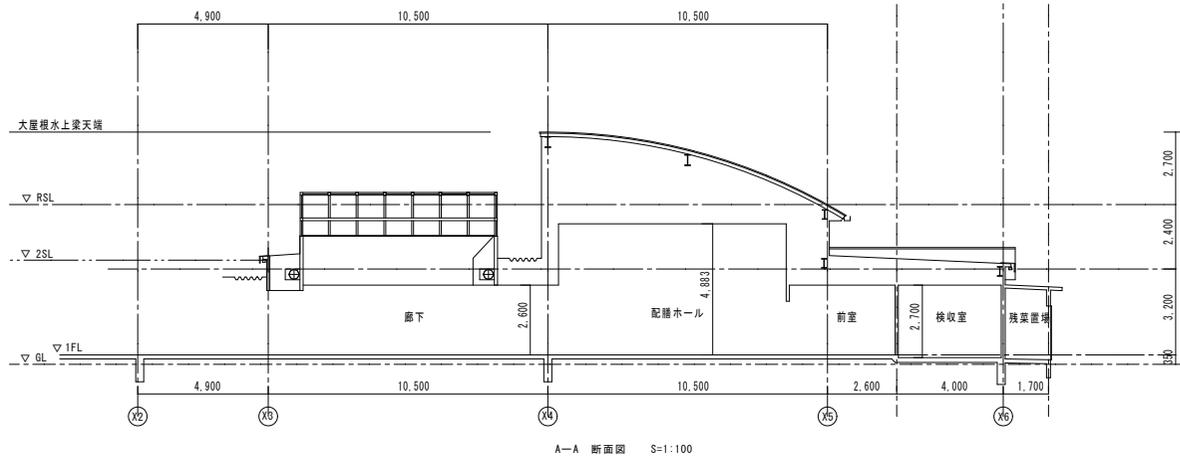


既存北側胴縁図 A1: 1/100  
A3: 1/200

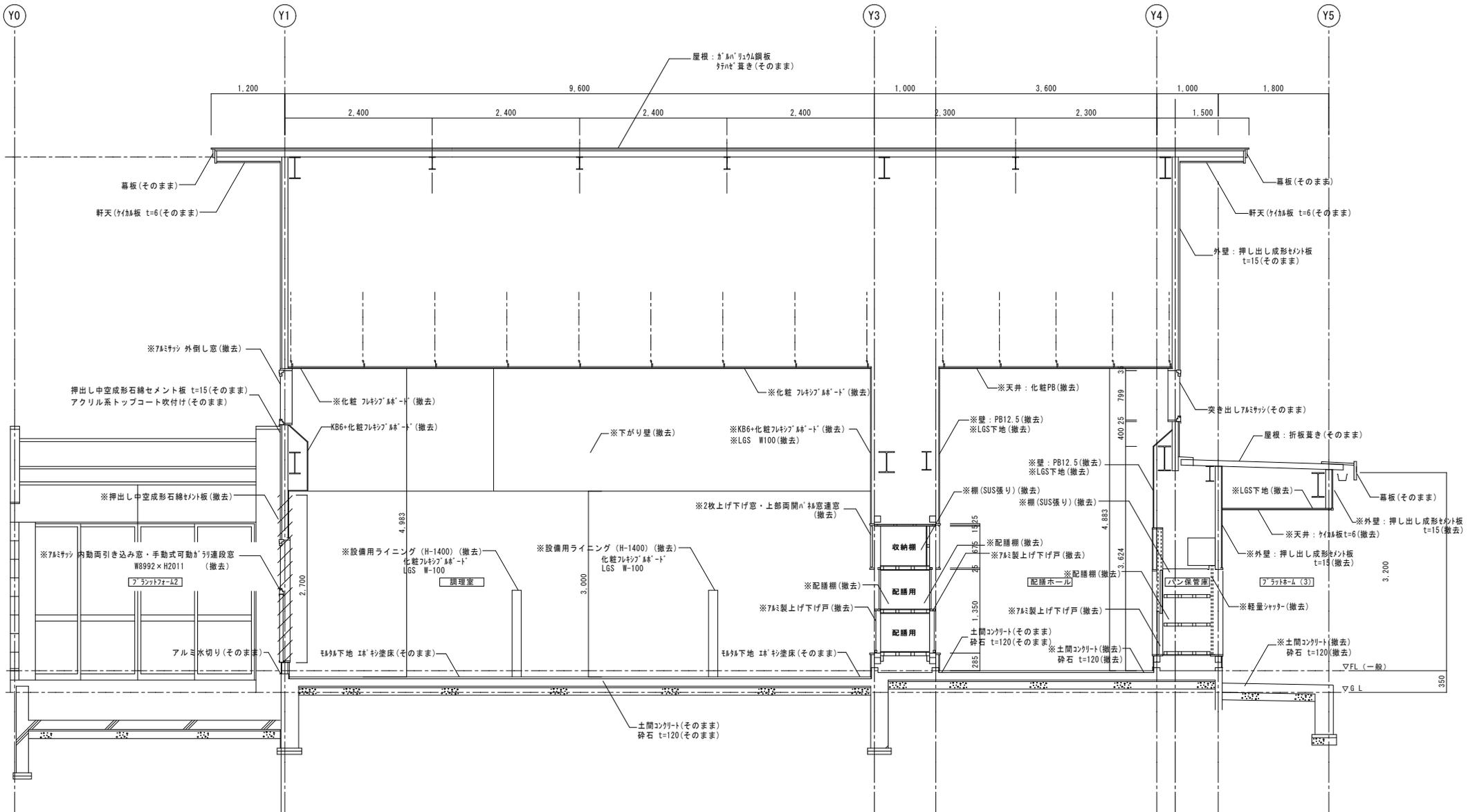
たて胴縁 C-100 X 50 X 20 X 2.3 @ 600  
目地、コーナ部、まぐさ、窓台 □P-100 X 100 X 2.3  
..... 胴縁撤去範囲を示す

MEMORANDUM	TITLE 令和7年度繰越南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	ITEM 胴縁撤去図	SCALE A1: 1/100 A3: 1/200	DATE 令和7年10月	DRAWING 坪木 進一 一級建築士 第84382号 小野節郎 一級建築士 第135007号 投資設計 一級建築士 第3739号	株式会社 シティプランニング	一級建築士事務所登録 (伊那) 伊第72211号 管理建築士 一級建築士登録 (大臣) 第84382号 長野県伊那市西善道2415-2 坪木 進一	SHEET NO. A-18
------------	---	---------------	---------------------------------	-----------------	--	-------------------	---	-------------------



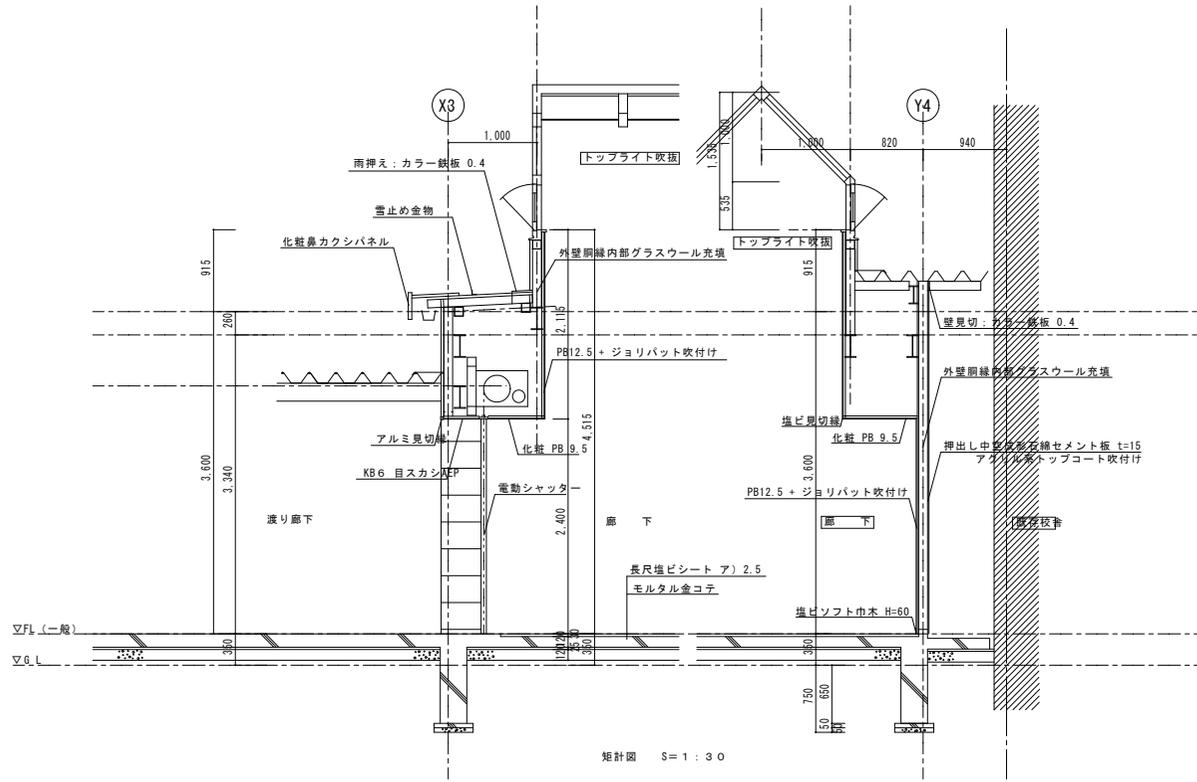


MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社	一級建築士事務所登録 (伊那) B第72211号	SHEET NO.
	令和7年度繰越南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	既存断面図	A1:1/100 A3:1/200	令和7年10月	坪水遼人 一級建築士 第84382号 小野直希 一級建築士 第135007号 長野設計 一級建築士 第3739号	シティプランニング	管理建築士 一級建築士登録 (大匠) 第84382号 長野県伊那市西春近2415-2 坪水 遼人	A-20

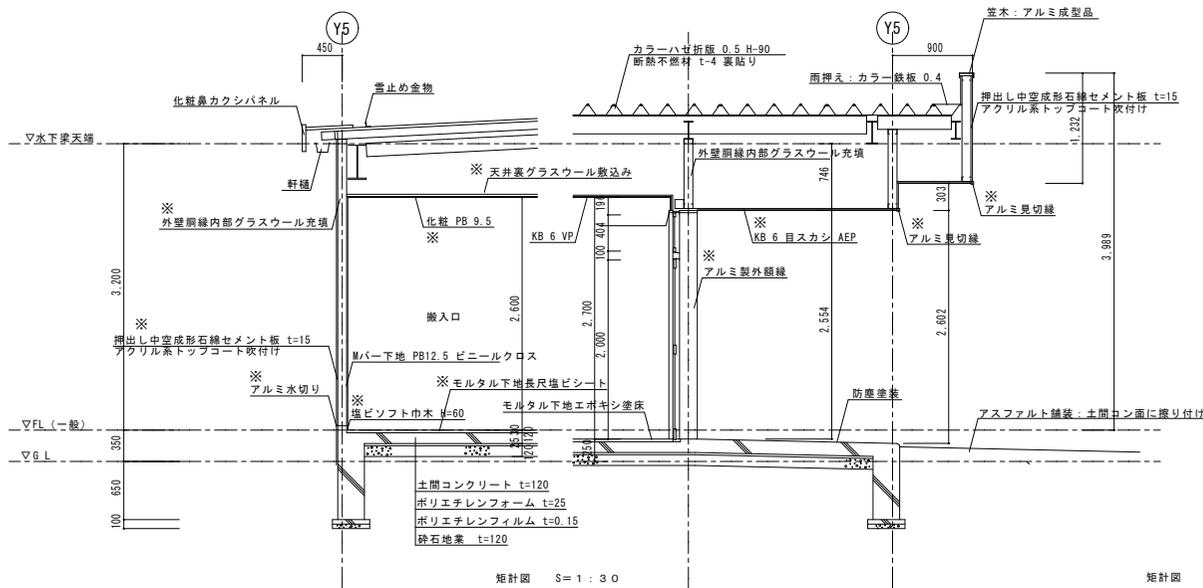


改修前F-F 矩計図(1) A1: S=1/30  
A3: S=1/60

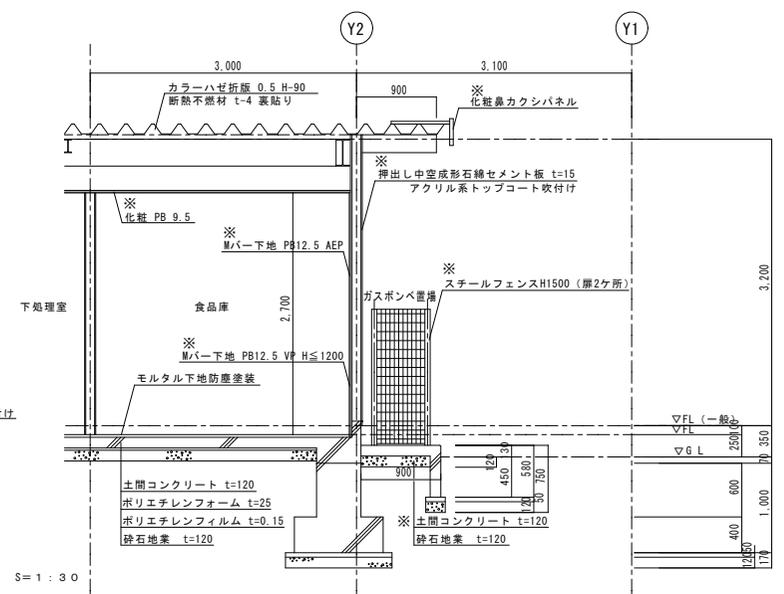
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株主会社	一級建築士事務所登録 (伊那) B第7Z211号	SHEET NO.
	令和7年度越前南箕輪小学校 旧学校給食ﾍﾞﾝｼﾞｰ改修工事	既存矩計図1	A1: 1/100 A3: 1/200	令和7年10月	坪木遼人 一級建築士 第84382号 小河節成 一級建築士 第135007号 設備設計一級建築士 第3799号	株式会社 シティプランニング	管理建築士 一級建築士登録 (大匠) 第843B2号 長野県伊那市西春近2-4-15-2 坪木 遼人	A-21



矩計図 S = 1 : 30



矩計図 S = 1 : 30

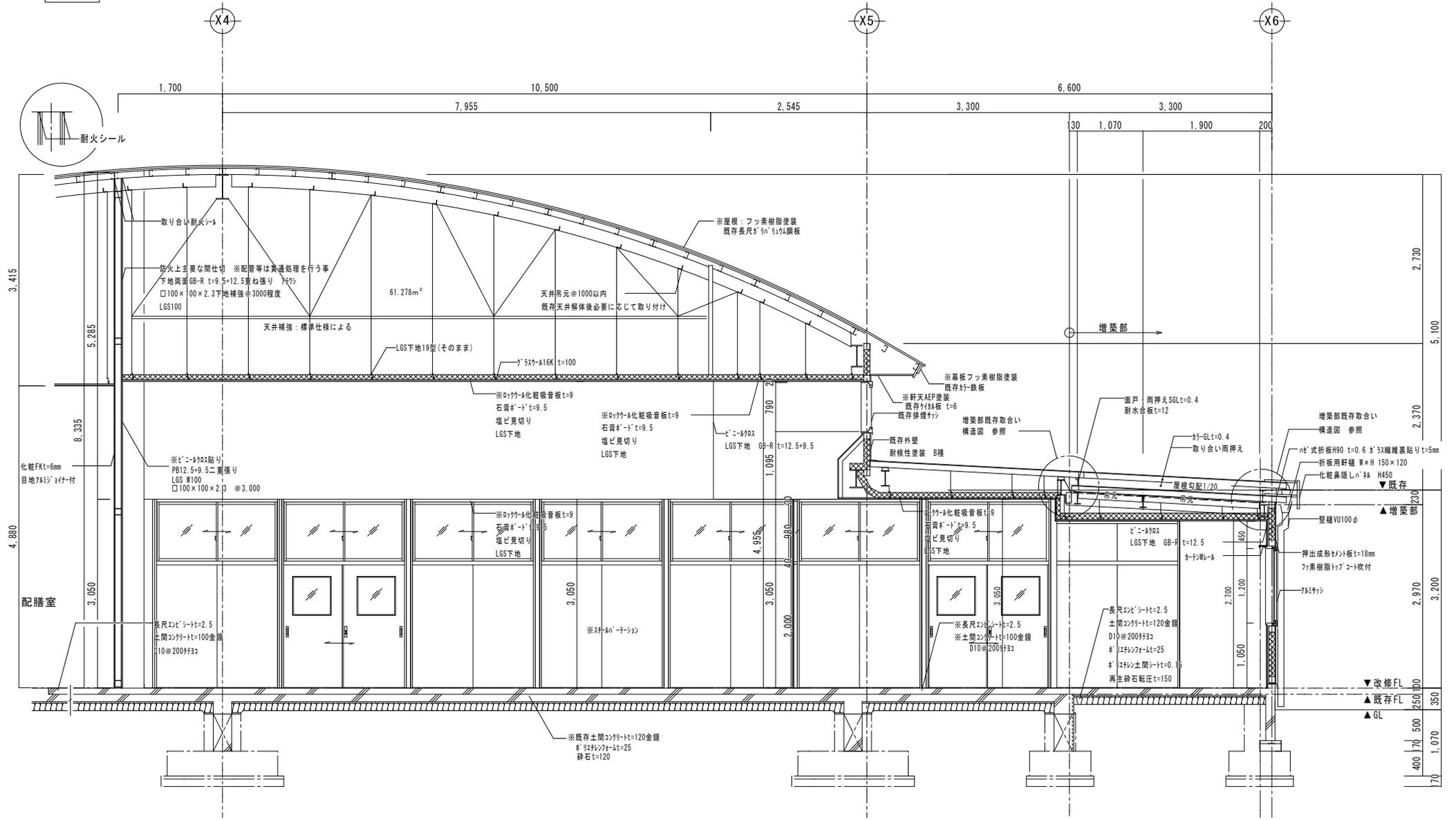


矩計図 S = 1 : 30

※撤去を示す

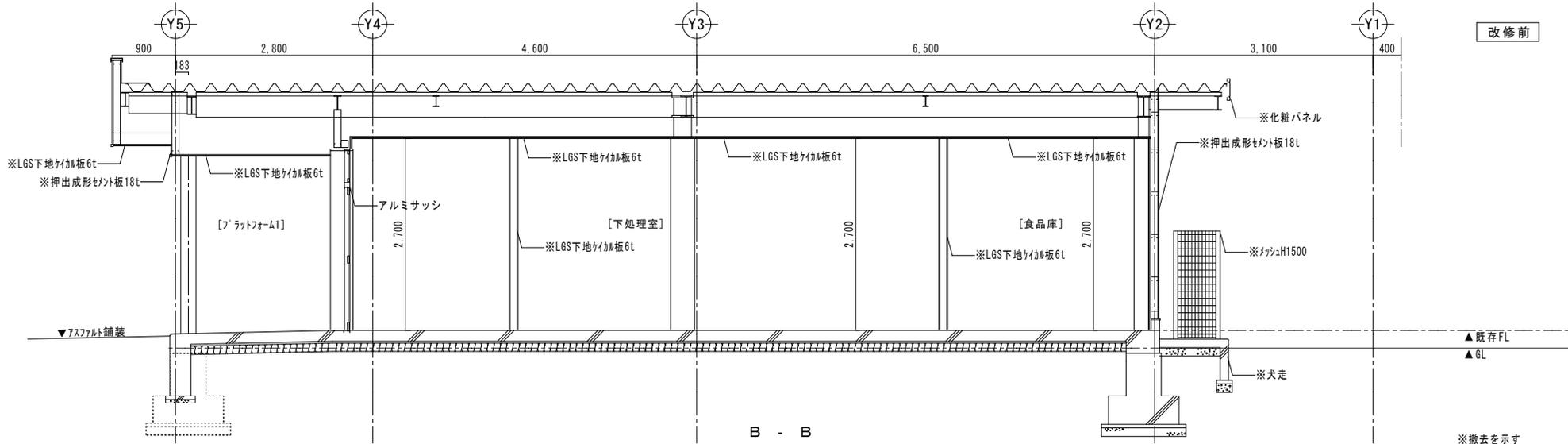
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社	一般建築士事務所登録 (伊那) 第72211号	SHEET NO.
	令和7年度繰越南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	既存矩計図2	A1:1/100 A3:1/200	令和7年10月	坪木遼人 一般建築士 第84382号 小野節郎 一般建築士 第135007号 飯沼設計一般建築士 第3799号	シティプランニング	管理建築士 一般建築士登録 (大匡) 第84382号 長野県伊那市西春近2415-2 坪木 遼人	A-22

改修後

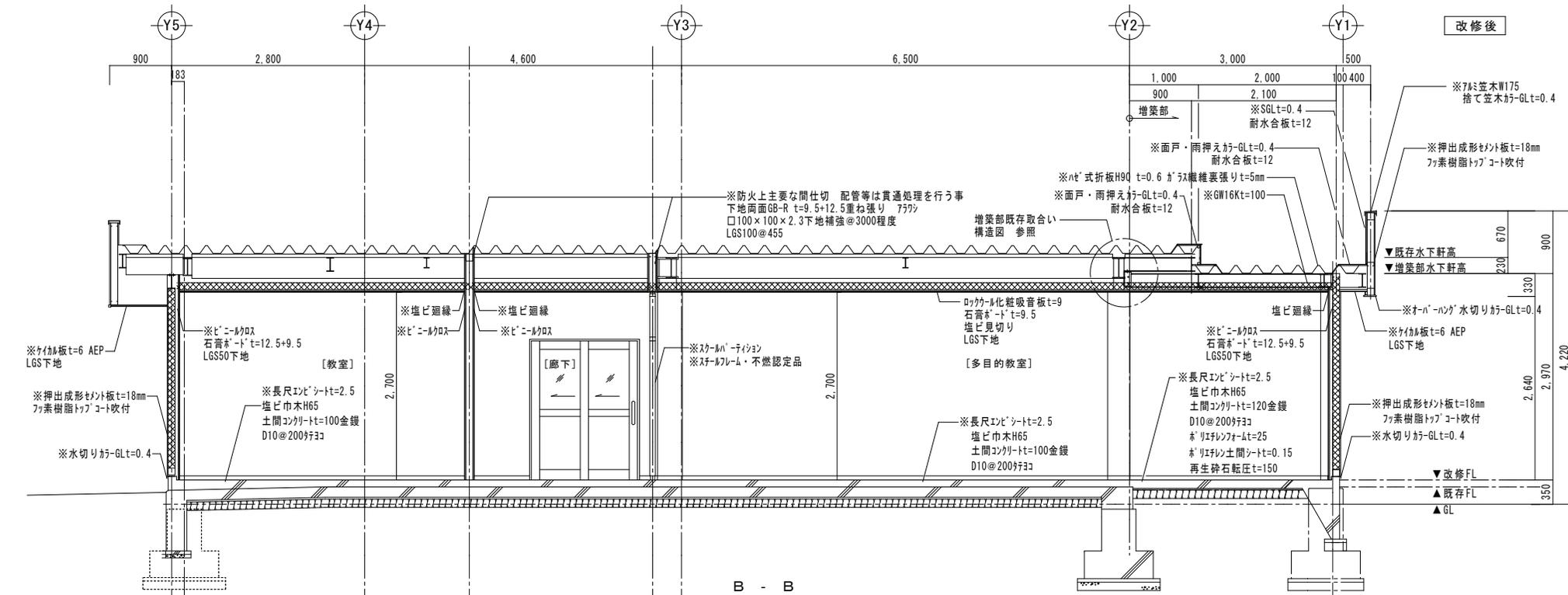


改修後 矩計図 A1:S=1/30 A3:S=1/60

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社	一級建築士事務所登録 (伊那) 第72211号	SHEET NO.
	令和7年度繰越南箕輪小学校旧学校給食センター改修工事	矩計図 1	A1:S=1/30 A3:S=1/60	令和7年7月		シティプランニング	管理建築士 一級建築士登録 (大匠) 第84382号 長野県伊那市西春近2415-2 坪木 遼人	A-23



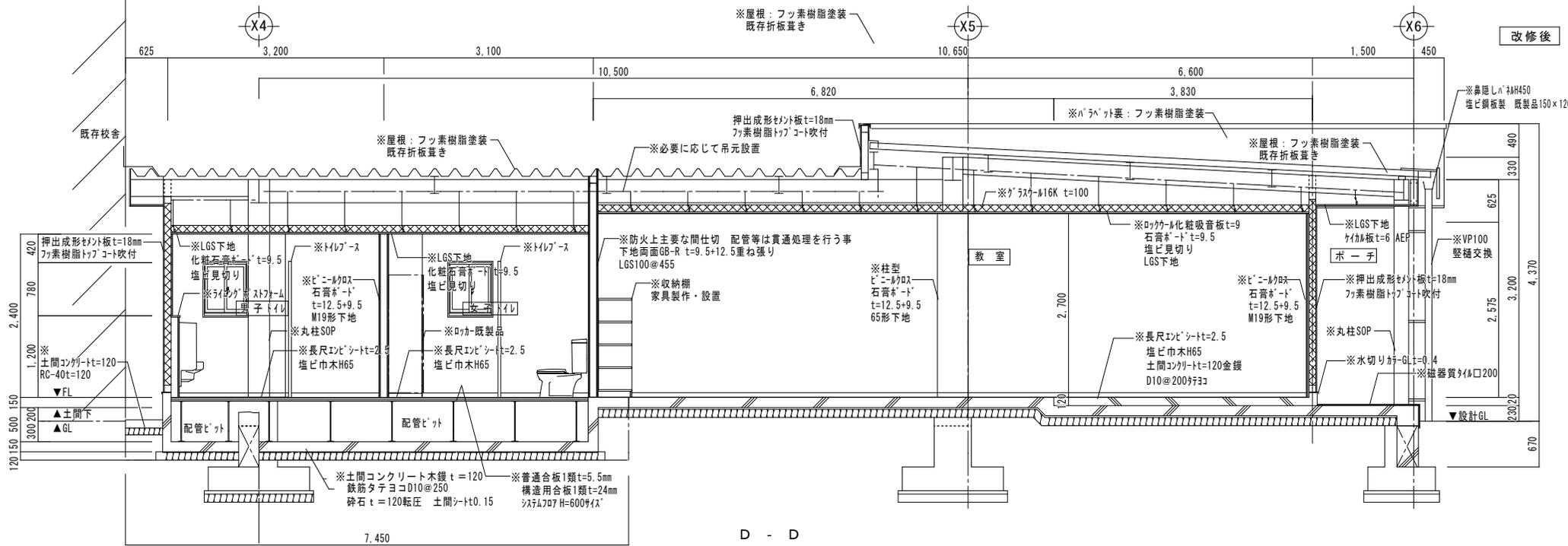
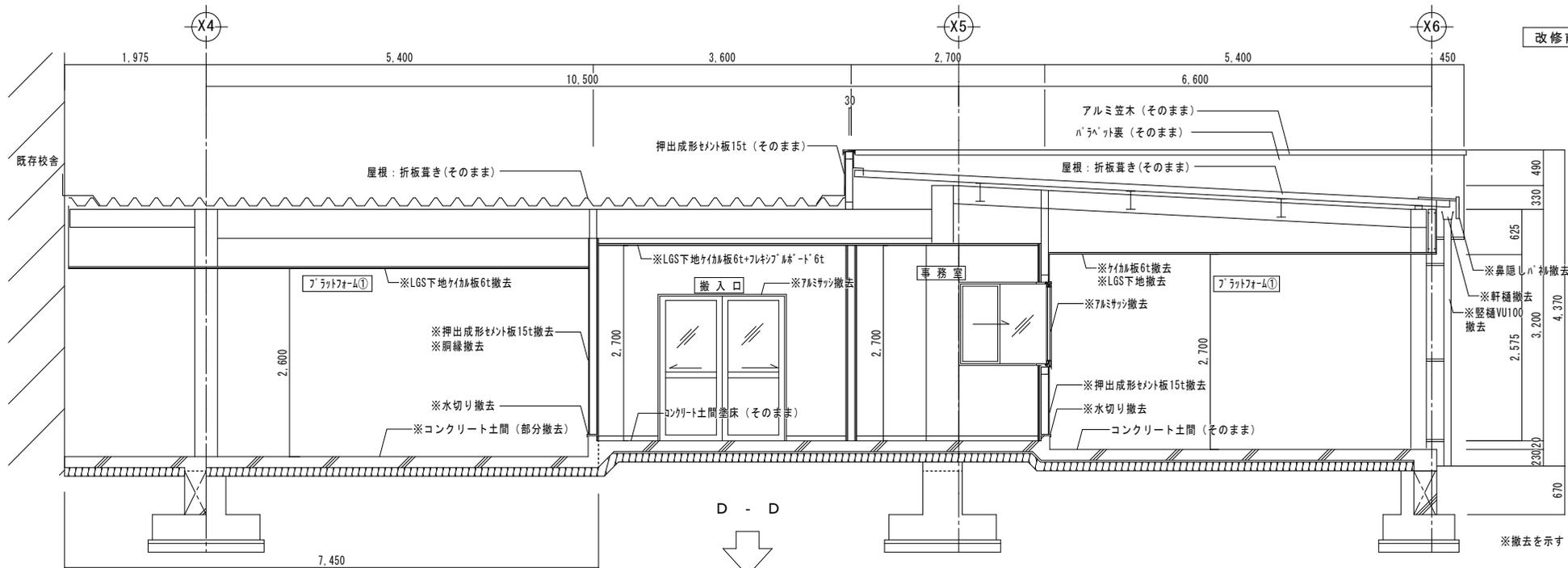
B - B



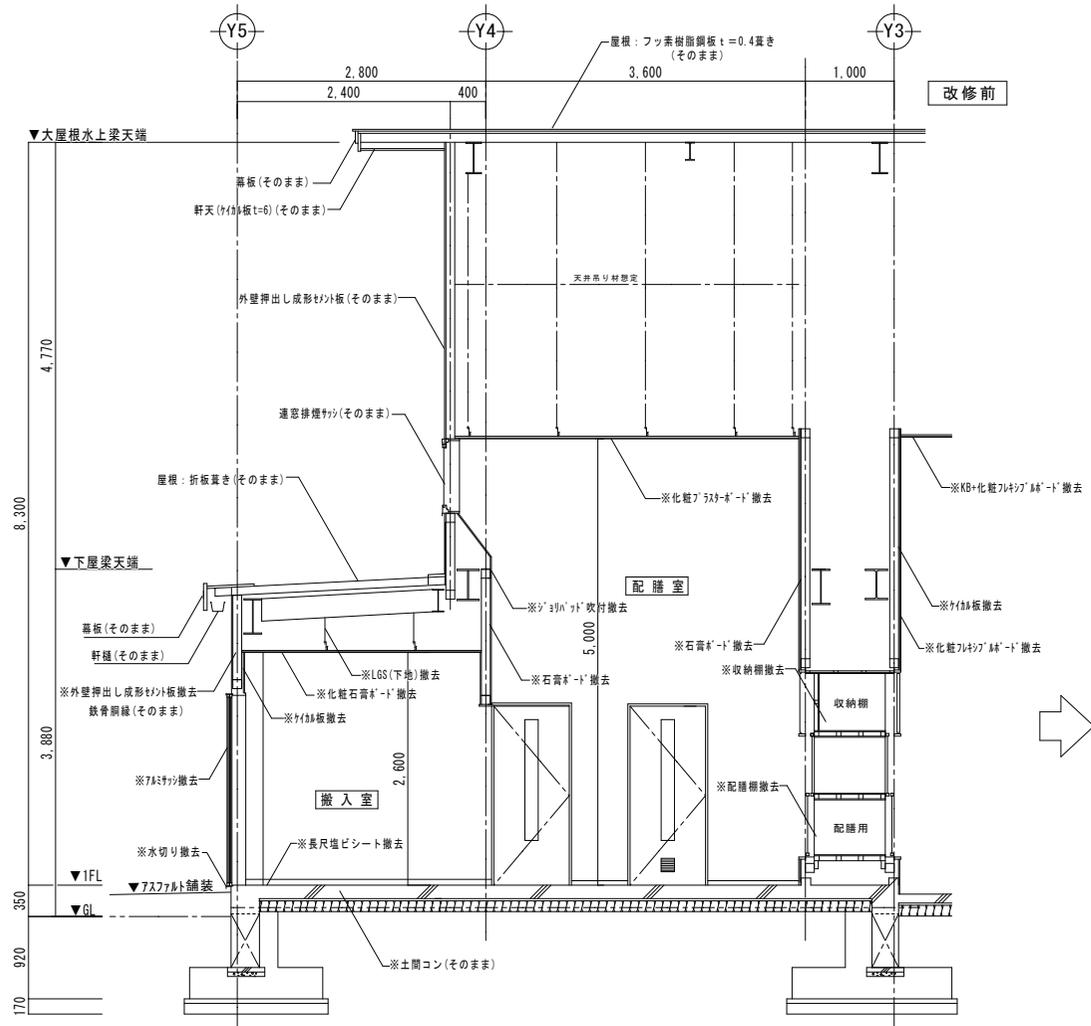
B - B

MEMORANDUM	TITLE 令和7年度繰越南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	ITEM 矩計図2	SCALE A1:S=1/30 A3:S=1/60	DATE 令和7年10月	DRAWING	株式会社 シティプランニング	一級建築士事務所登録 (伊那) 第72211号 管理建築士 一級建築士登録 (大匠) 第84382号 長野県伊那市西春近2415-2 坪木 遼人	SHEET NO. A-24
------------	---	--------------	---------------------------------	-----------------	---------	-------------------	--	-------------------

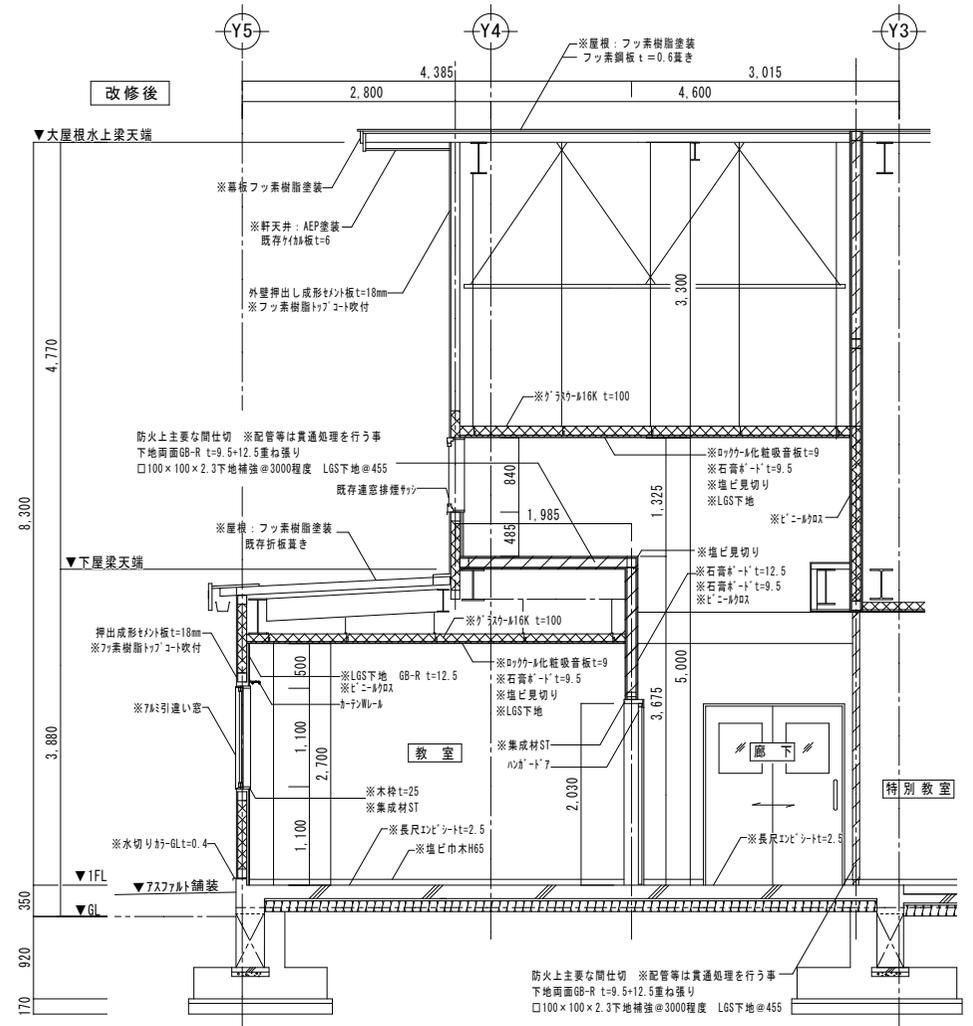




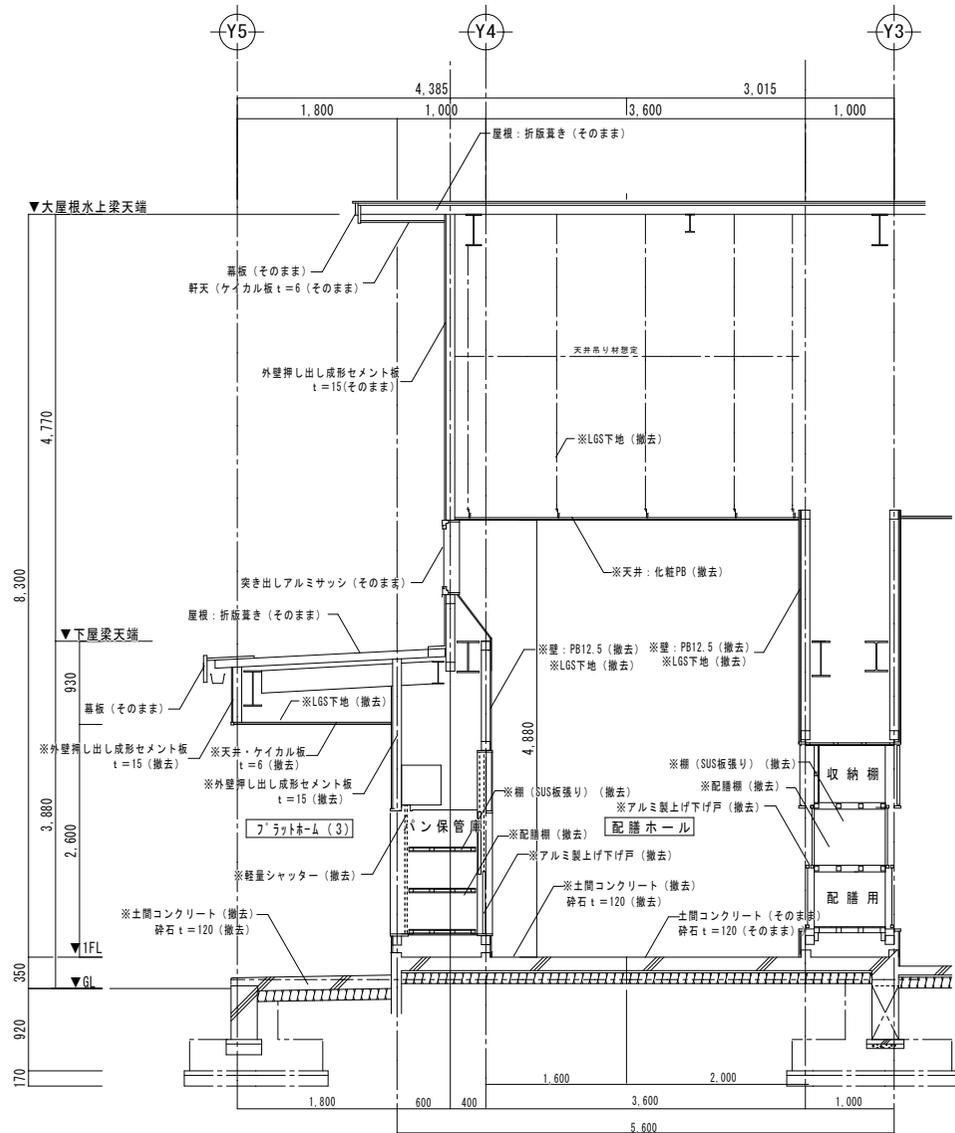
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社	一级建築士事務所登録 (伊那) 第72211号	SHEET NO.
	令和7年度繰越南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	矩計図 4	A1:S=1/30 A3:S=1/60	令和7年10月		シティプランニング	管理建築士 一级建築士登録 (大臣) 第84382号 長野県伊那市西春近2415-2 坪木 遼人	A-26



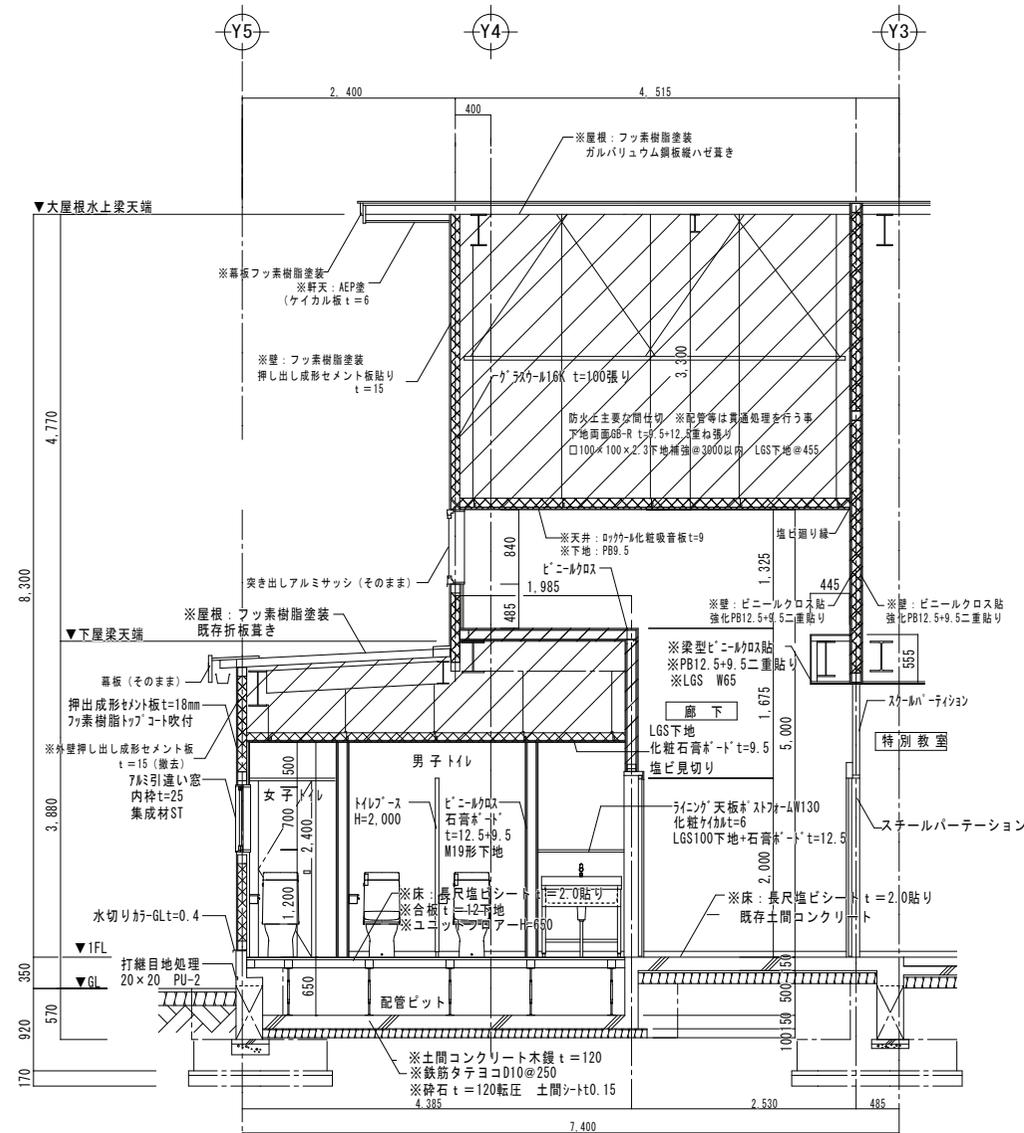
改修前E-E詳細図 A1:S=1/30 A3:S=1/60



改修後E-E詳細図 A1:S=1/30 A3:S=1/60

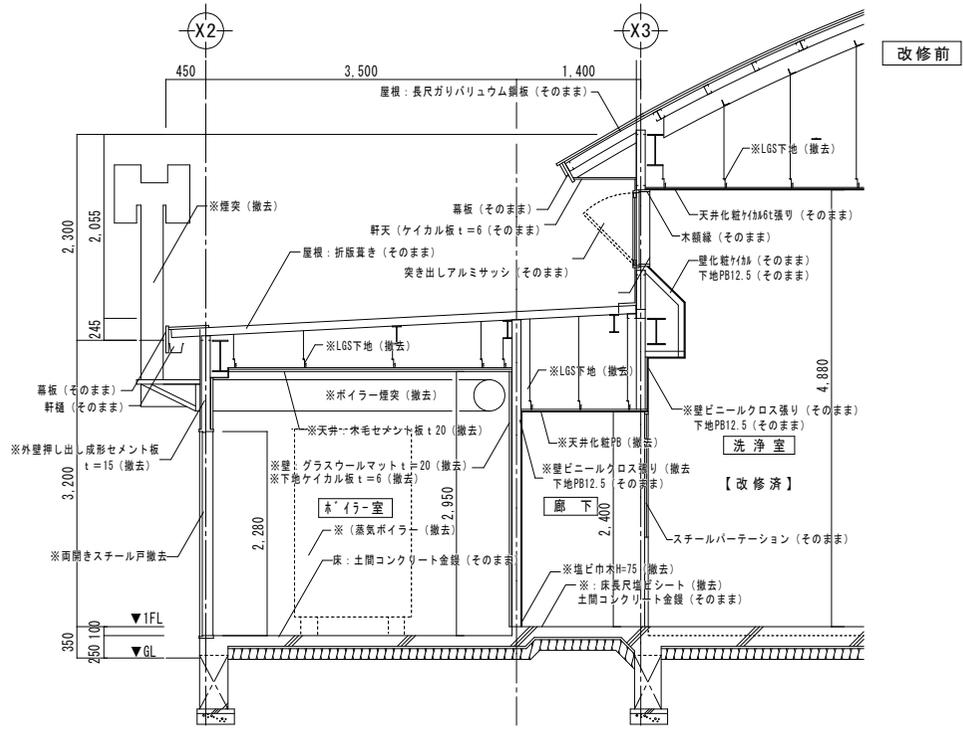


改修前F-F詳細図 A1:S=1/30  
A3:S=1/60

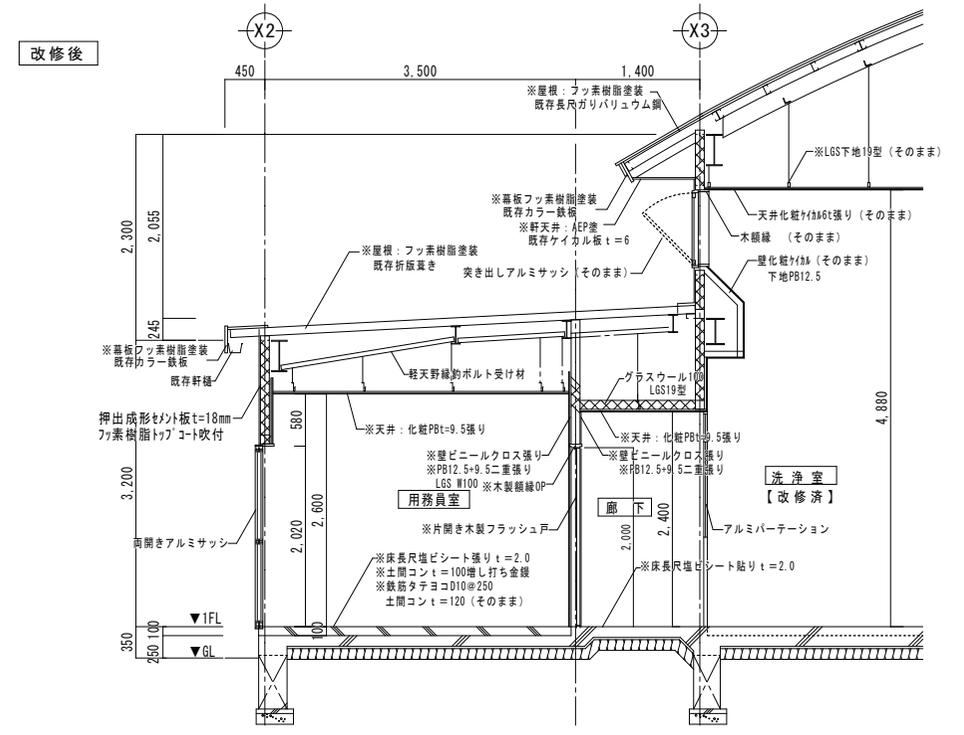


改修後F-F詳細図 A1:S=1/30  
A3:S=1/60

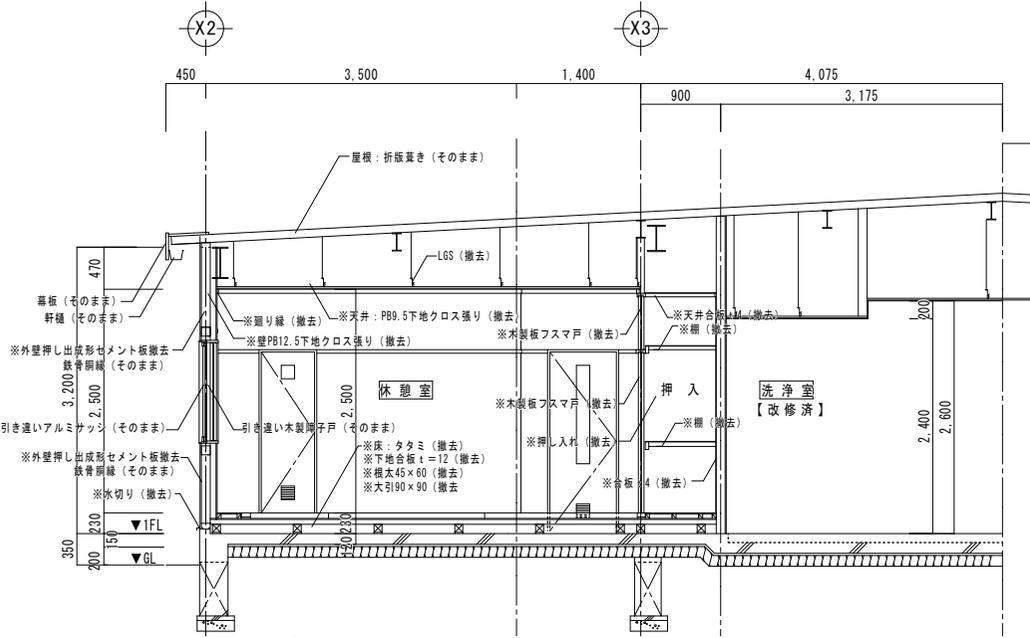
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社	一般建築士事務所登録 (伊那) 第742211号	SHEET NO.
	令和7年度繰越南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	設計図 6	A1:S=1/30 A3:S=1/60	令和7年10月		シティプランニング	管理建築士 一般建築士登録 (大臣) 第84382号 長野県伊那市西倉近2415-2 坪木 澄人	A-28



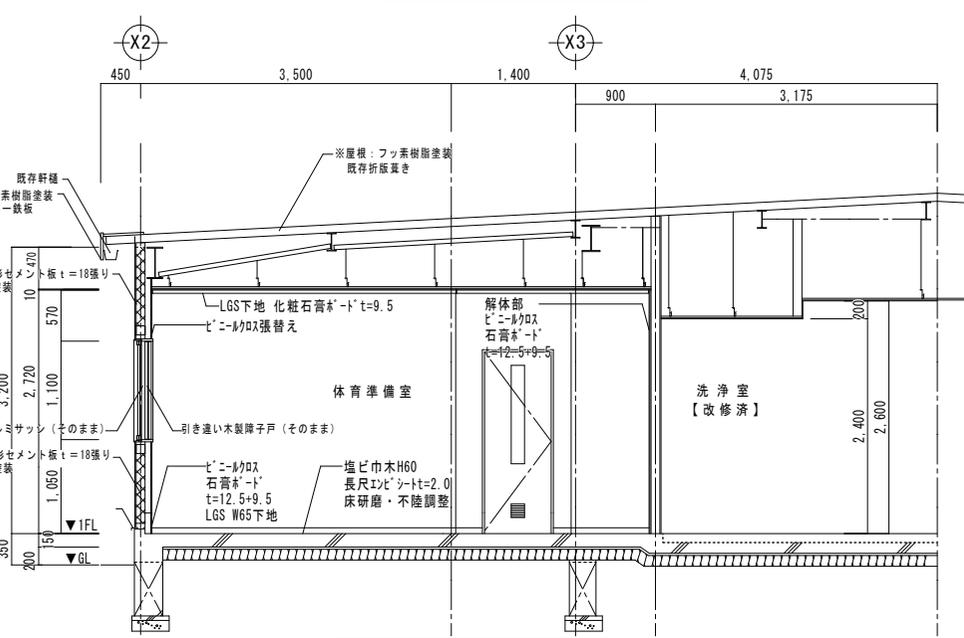
改修前 G-G 詳細図 A1:S=1/30  
A3:S=1/60



改修後 G-G 詳細図 A1:S=1/30  
A3:S=1/60

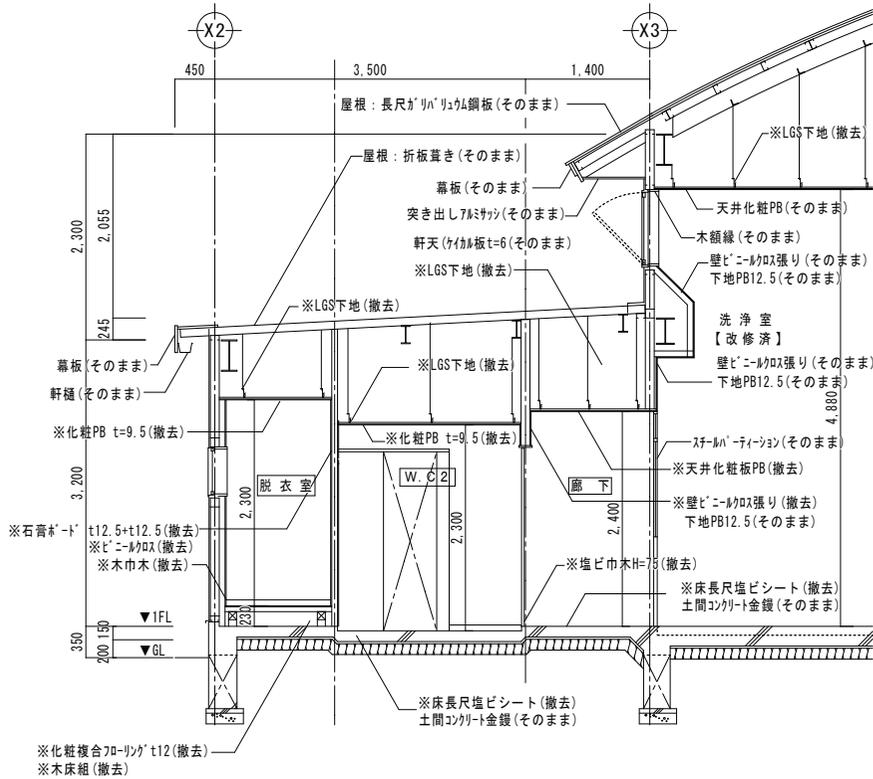


改修前 H-H 詳細図 A1:S=1/30  
A3:S=1/60

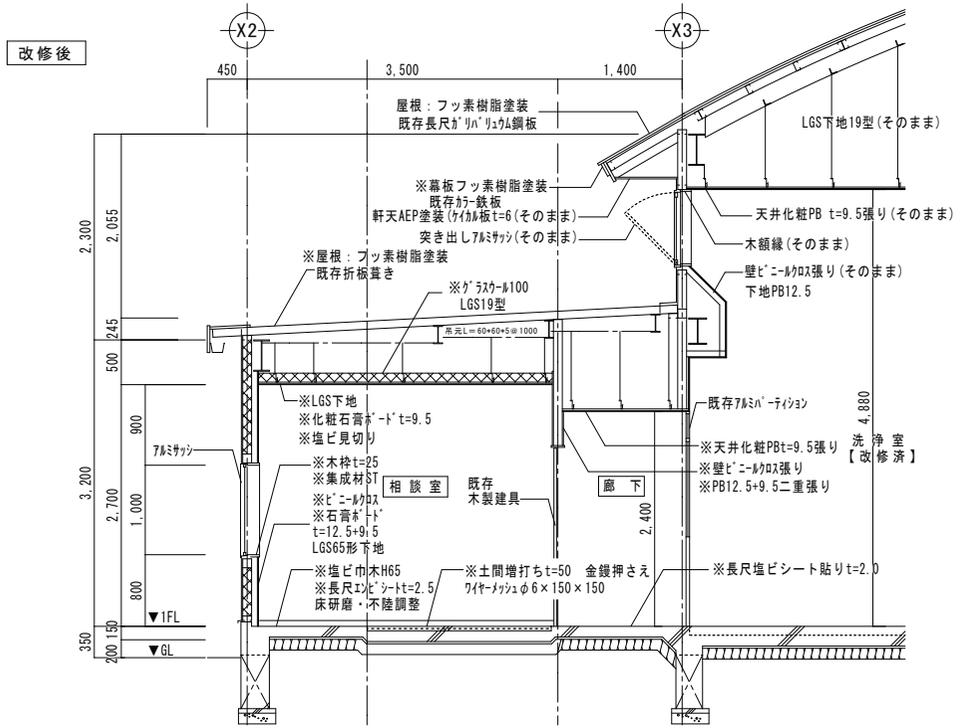


改修後 H-H 詳細図 A1:S=1/30  
A3:S=1/60

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社	一級建築士事務所登録 (伊那) B第7Z211号	SHEET NO.
	令和7年度繰越南箕輪小学校旧学校給食センター改修工事	矩計図7	A1:S=1/30 A3:S=1/60	令和7年7月		シティプランニング	管理建築士 一級建築士登録 (大匠) 第84382号 長野県伊那市西倉近2415-2 坪木 遼人	A-29



改修前



改修後

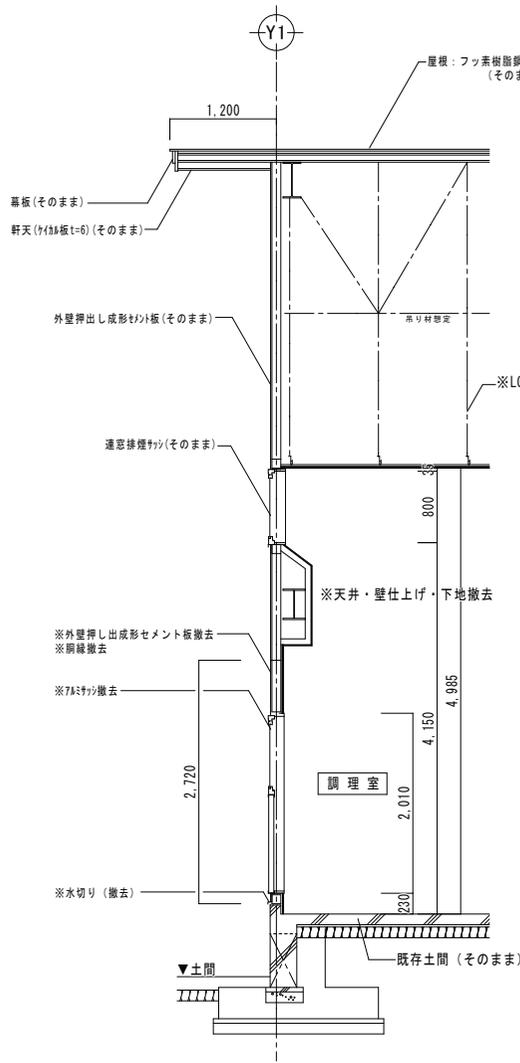
改修前 I-I 詳細図

A1:S=1/30  
A3:S=1/60

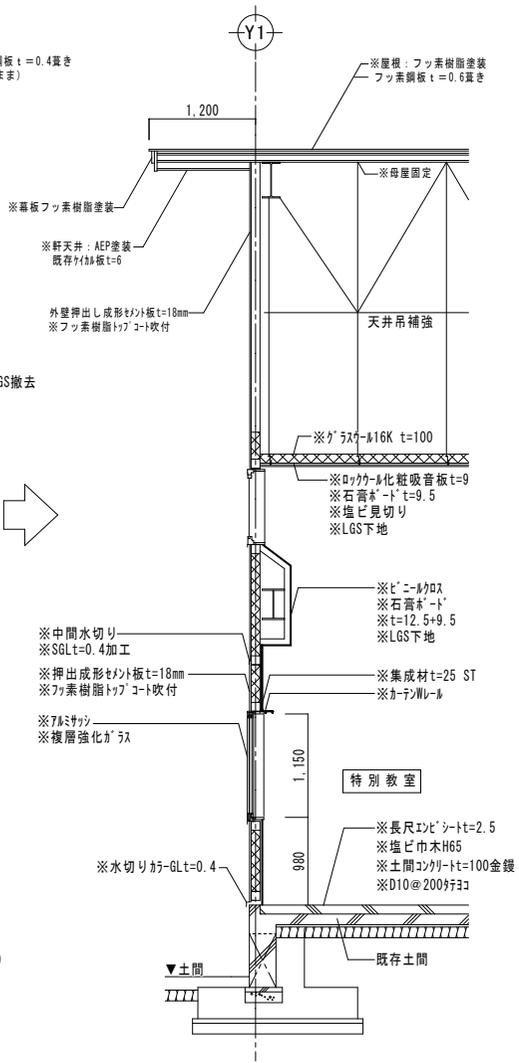
改修後 I-I 詳細図

A1:S=1/30  
A3:S=1/60

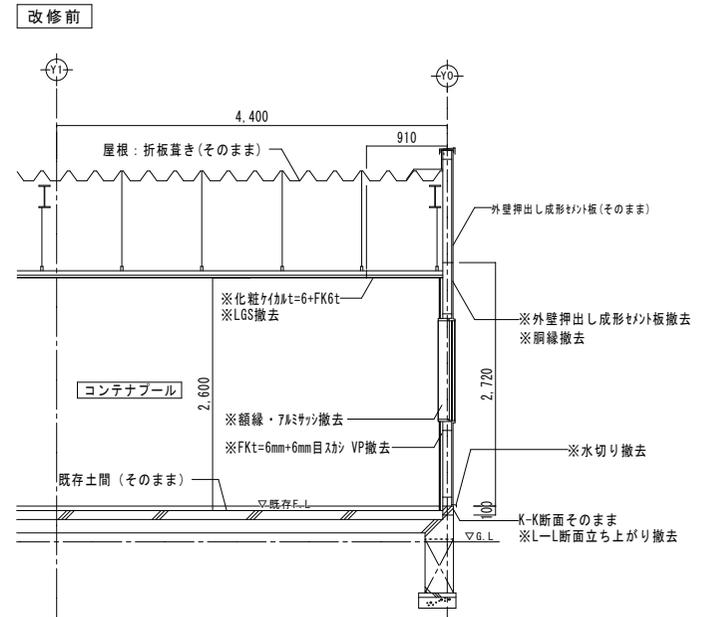
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社	管理建築士事務所登録 (伊那) 第7Z211号 管理建築士 一級建築士登録 (大臣) 第84382号 長野県伊那市西春日2415-2 坪木 遼人	SHEET NO.
	令和7年度繰越南箕輪小学校 旧学校給食むか改修工事	矩 計 図 8	A1:S=1/30 A3:S=1/60	令和7年10月		シティプランニング		A-30



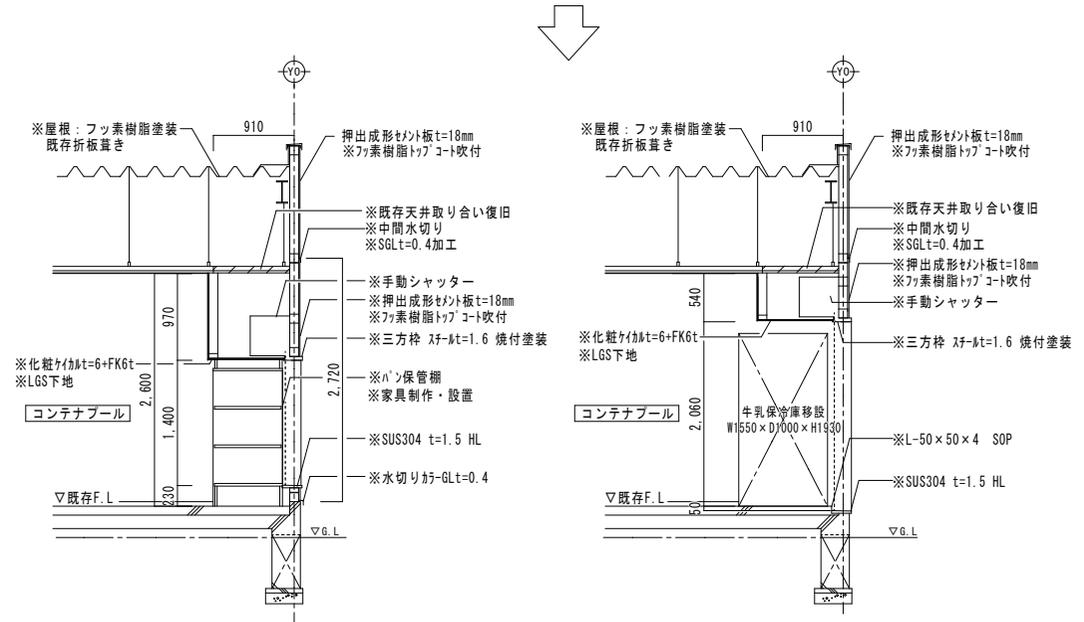
改修前 J-J 詳細図 A1: S=1/30 A3: S=1/60



改修後 J-J 詳細図 A1: S=1/30 A3: S=1/60



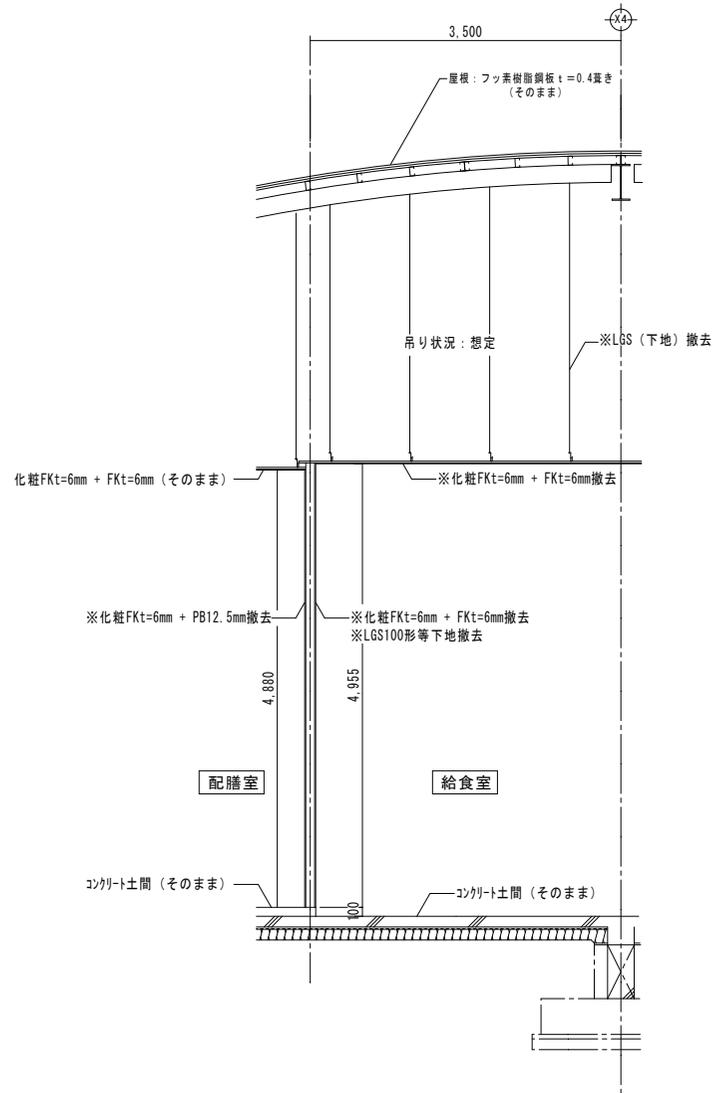
改修前 K-K 詳細図 A1: S=1/30  
改修前 L-L 詳細図 A3: S=1/60



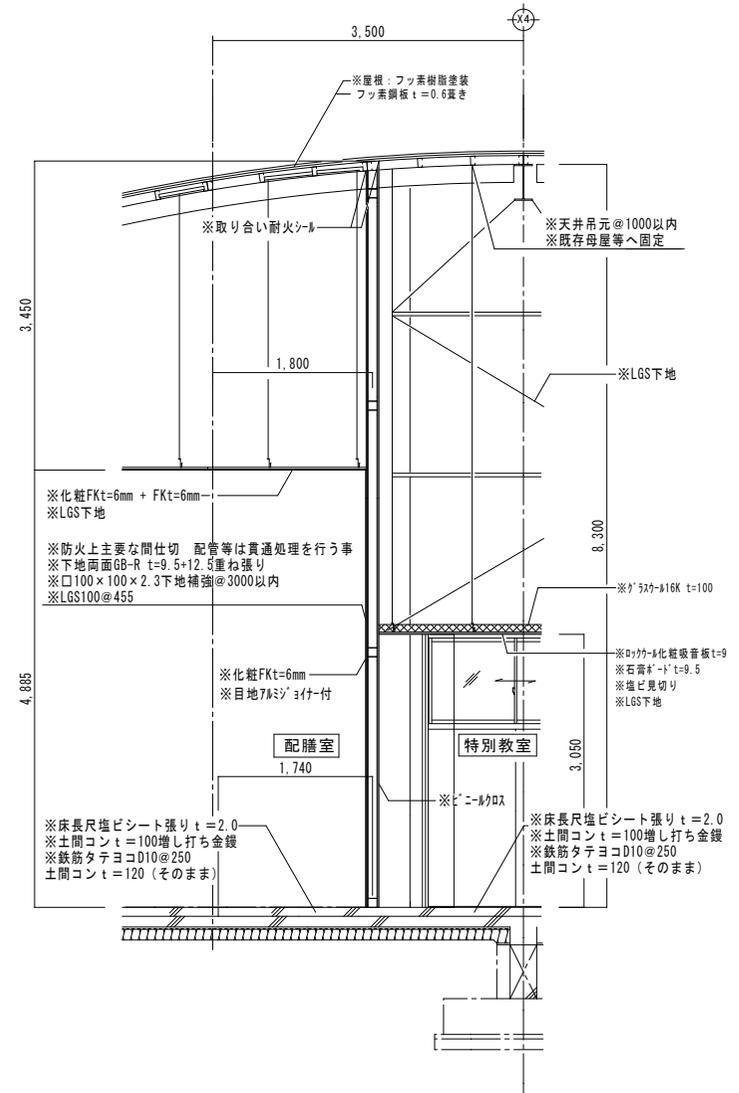
改修後 K-K 詳細図 A1: S=1/30 A3: S=1/60

改修後 L-L 詳細図 A1: S=1/30 A3: S=1/60

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社	一般建築士事務所登録 (伊那) 第72211号	SHEET NO.
	令和7年度繰越南箕輪小学校旧学校給食センター改修工事	矩計図 9	A1: S=1/30 A3: S=1/60	令和7年10月		シティプランニング	管理建築士 一般建築士登録 (大匠) 第84382号 長野県伊那市西春近2415-2 坪木 遼人	A-31

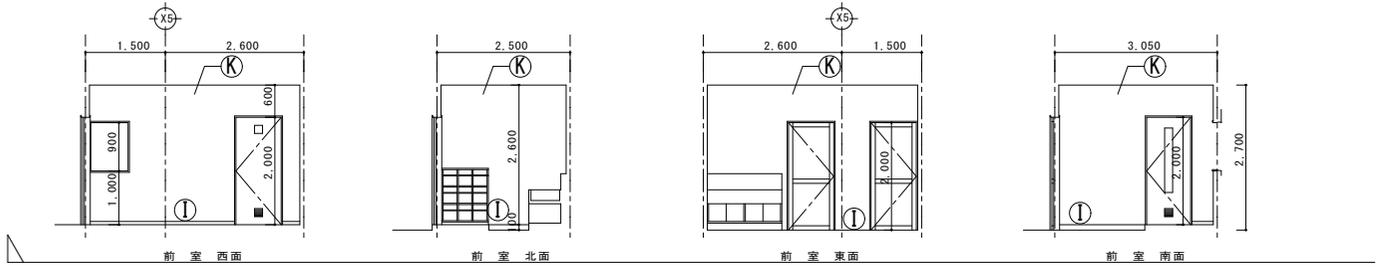
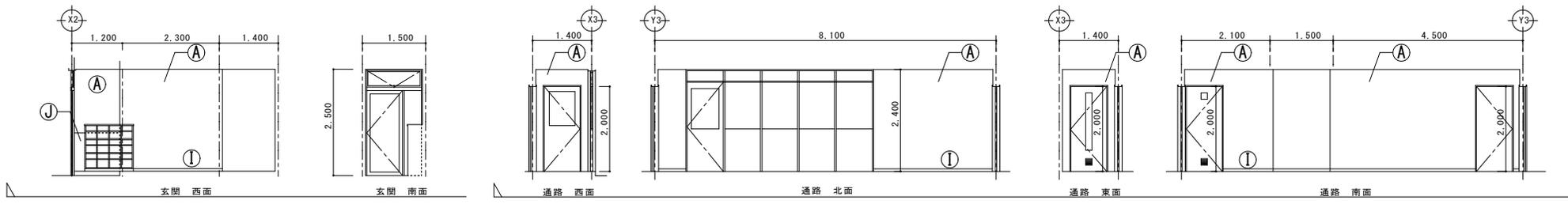
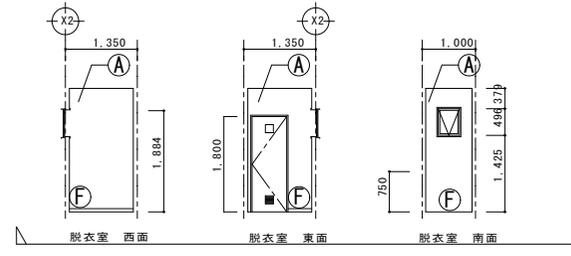
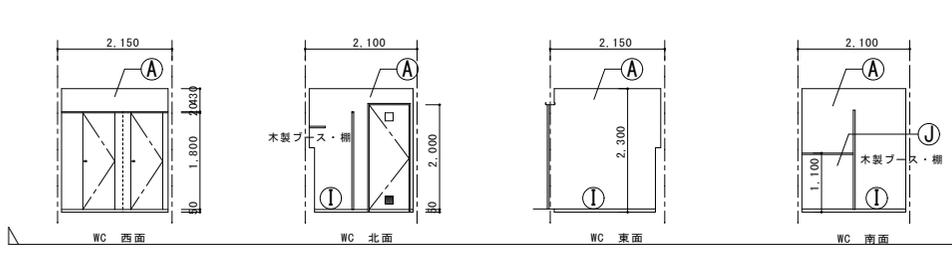
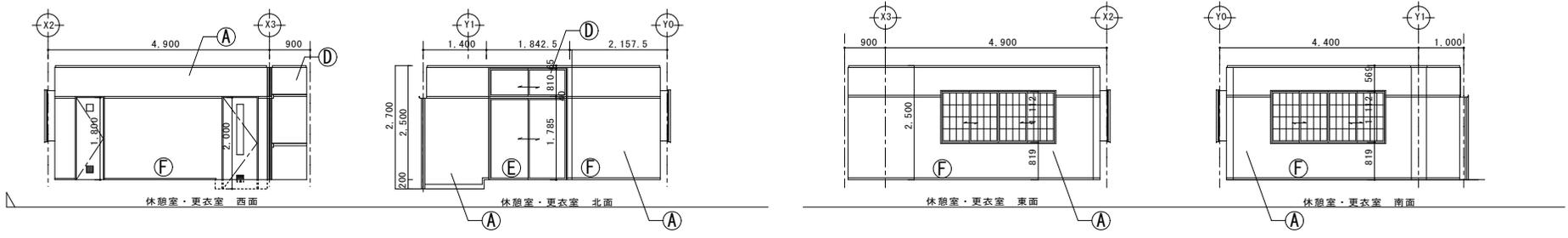


改修前M-M詳細図 A1:S=1/30 A3:S=1/60



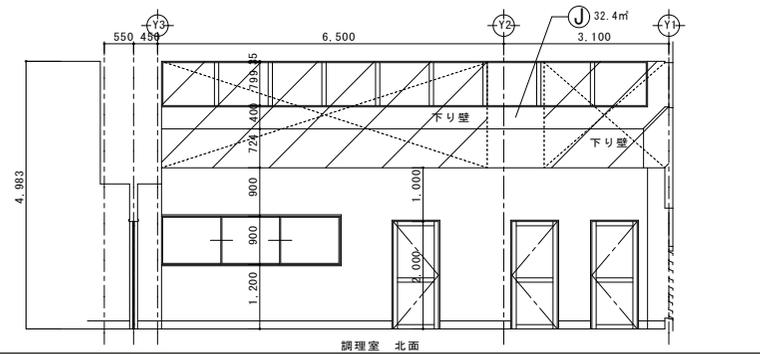
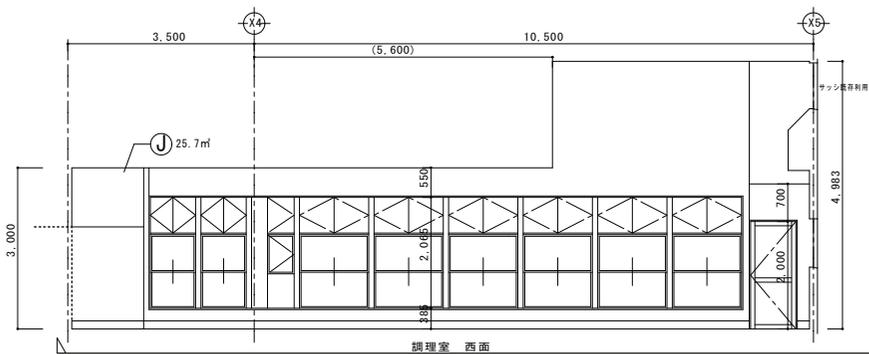
改修後M-M詳細図 A1:S=1/30 A3:S=1/60

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社	一級建築士事務所登録 (伊那) 第7Z211号	SHEET NO.
	令和7年度繰越南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	矩 計 図 10	A1:S=1/30 A3:S=1/60	令和7年10月		シティプランニング	管理建築士 一級建築士登録 (大匠) 第84382号 長野県伊那市西春近2415-2 坪木 澄人	A-32

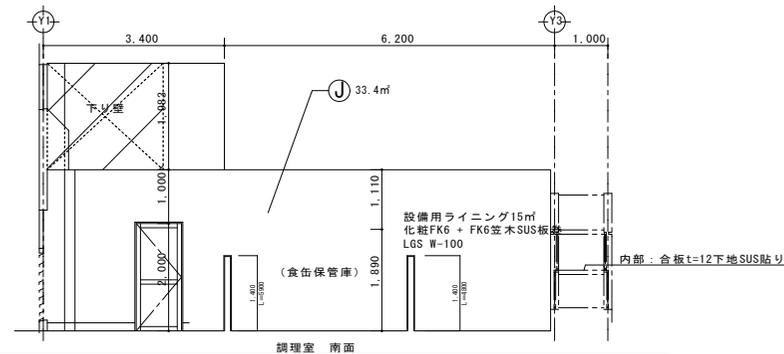
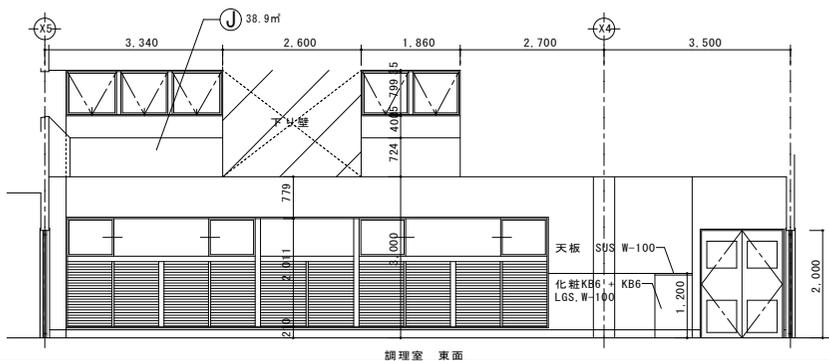


凡例

符号	仕上
A	GB-R t12.5+GB-R t12.5 ビニ-紗取
B	畳寄せ
C	ラワン合板 t5
D	ラワン合板 t3
E	四分一
F	木巾木 H100
G	長尺塩ビシート
H	化粧フラスク-ト t9.5
I	塩ビ巾木H60
J	LGS下地 FKt=6+化粧FK t=6
K	LGS下地 FKt=6+FKt6 VP
L	LGS下地 FKt6 VP



下がり壁 26㎡

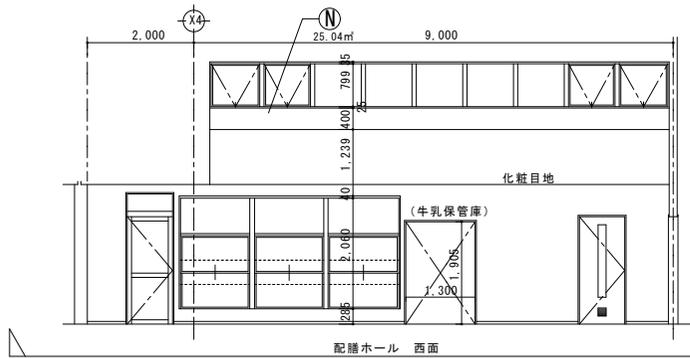


凡 例

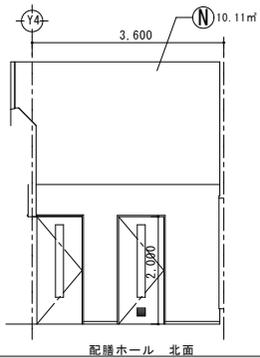
符号	仕 上
A	GB-R t12.5+GB-R t12.5 ビニ-めがね
B	畳寄せ
C	ラワン合板t5
D	ラワン合板t3
E	四分一
F	木巾木 H100
G	長尺塩ビシート
H	化粧アラカ-ボード t9.5
I	塩ビ巾木H60
J	LGS下地 FKt=6+化粧フレックﾞス板 t=6 72x t=LV3
K	LGS下地 FKt=FKt6 VP
L	LGS下地 FKt6 VP
M	合板t=12下地SUS貼り

・・・撤去範囲を示す

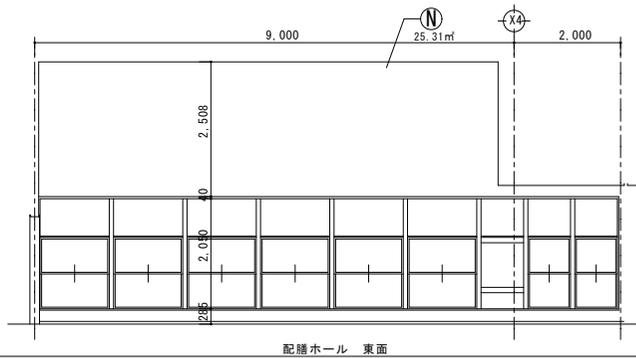
MEMORANDUM	TITLE 令和7年度緑越南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	ITEM 既存展開図2	SCALE A1:S=1/100 A3:S=1/200	DATE 令和7年10月	DRAWING 株式会社 シティプランニング	一級建築士事務所登録 (伊那) 第7ZZ211号 管理建築士 一級建築士登録 (大匠) 第84382号 長野県伊那市西春近2415-2 坪木 澄人	SHEET NO. A-34
------------	---	----------------	-----------------------------------	-----------------	------------------------------	---	-------------------



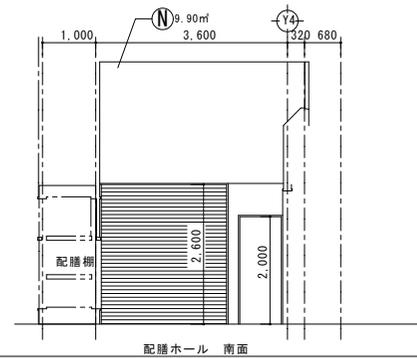
配膳ホール 西面



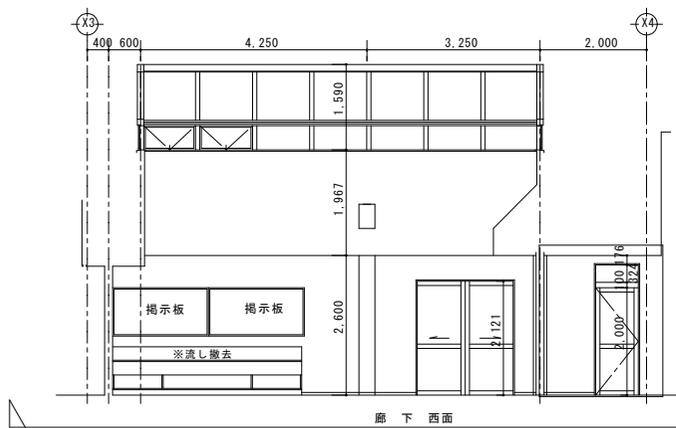
配膳ホール 北面



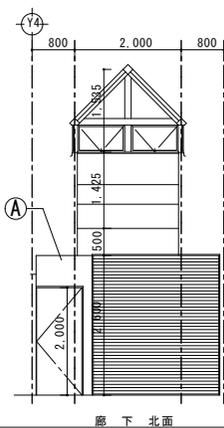
配膳ホール 東面



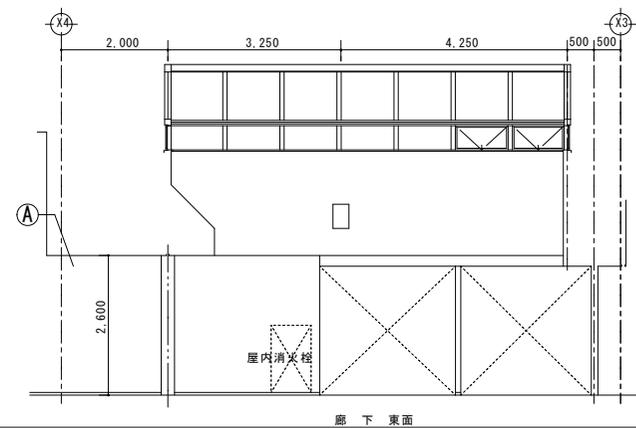
配膳ホール 南面



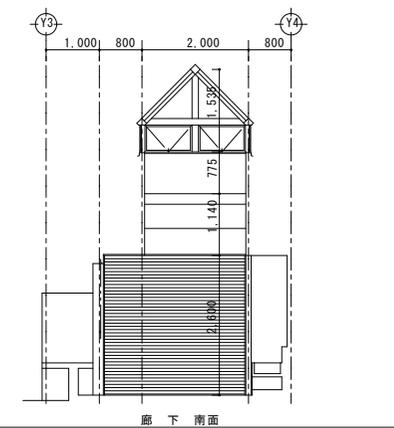
廊下 西面



廊下 北面



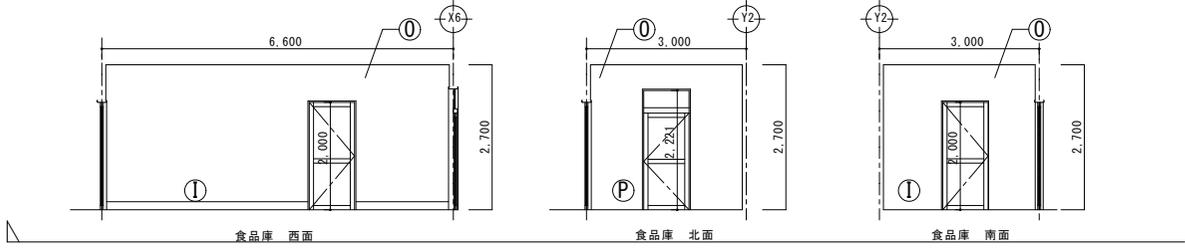
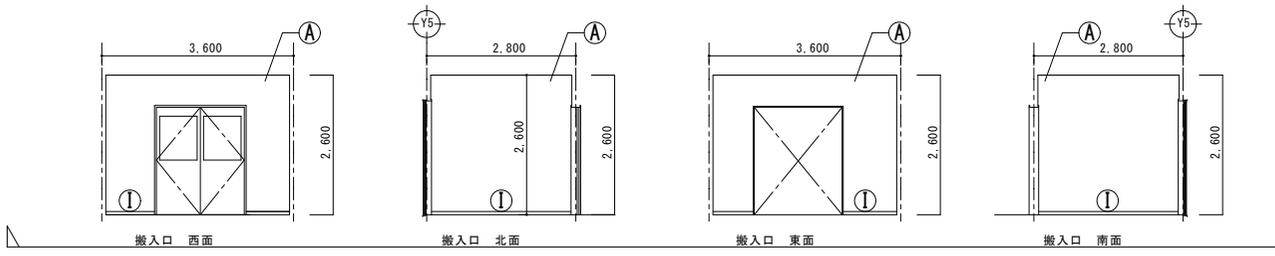
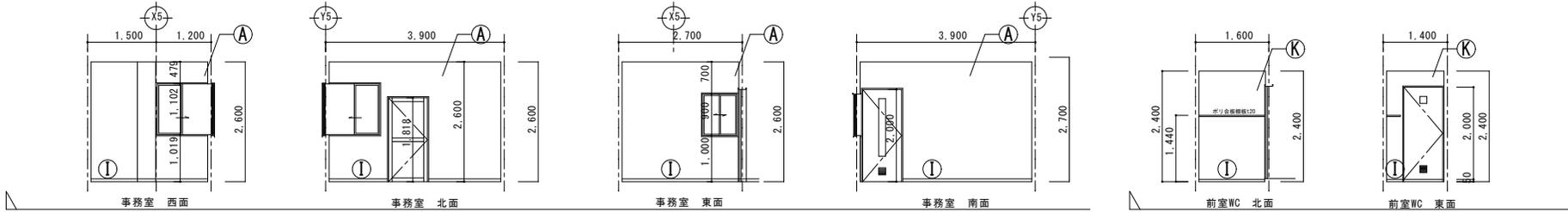
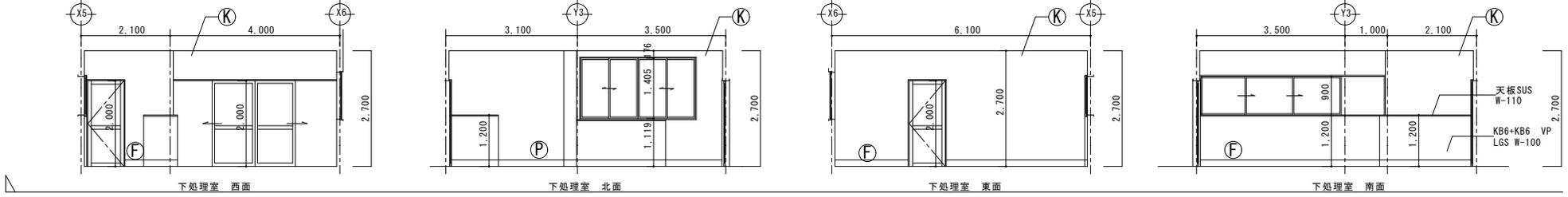
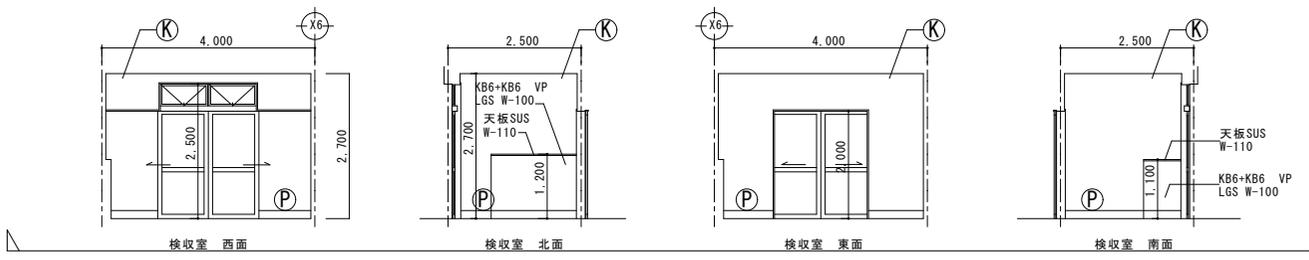
廊下 東面



廊下 南面

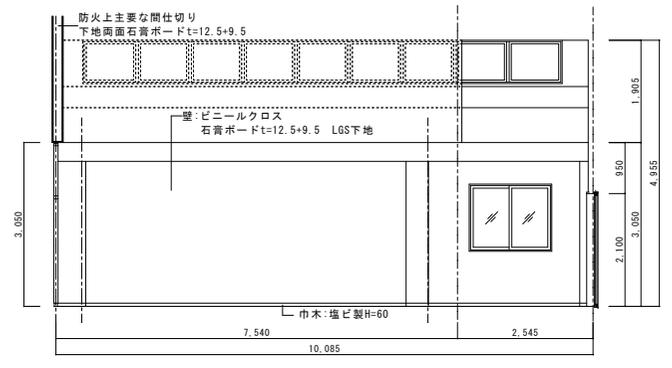
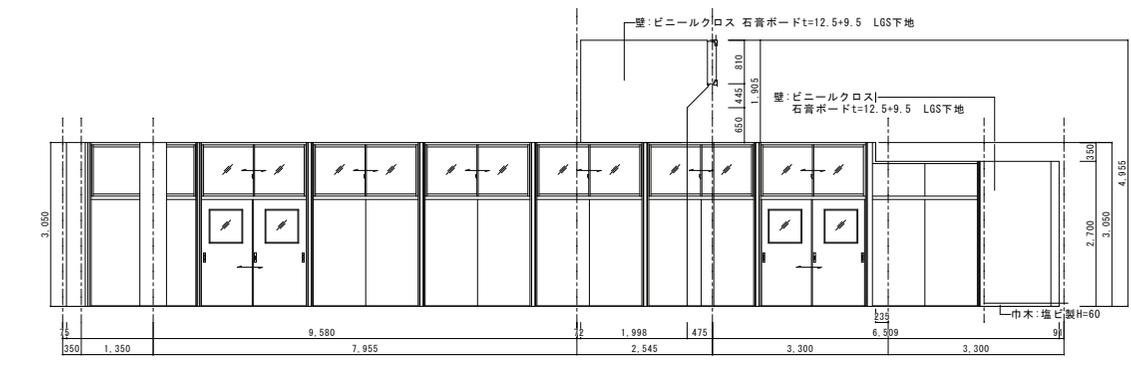
凡例

符号	仕上	符号	仕上
A	GB-R t12.5+GB-R t12.5 t'ニ-ﾙｯｸ	N	GB-R t12.5+ﾌﾞﾚｯｸﾞﾝ'ｯﾄ'吹付
B	畳寄せ		
C	ラワン合板t5		
D	ラワン合板t3		
E	四分一		
F	木巾木 H100		
G	長尺塩ビシート		
H	化粧ﾌﾞﾗｽﾞ-ﾙｯﾄ' t9.5		
I	塩ビ巾木H60		
J	LGS下地 Fkt=6+化粧ﾌﾟﾗﾝｸﾞ'ﾙｯﾄ' t=6 7ｽﾞ'ｽﾄLv3		
K	LGS下地 Fkt6+Fkt6 VP		
L	LGS下地 Fkt6 VP		
M	合板t=12下地SUS貼付		



凡例

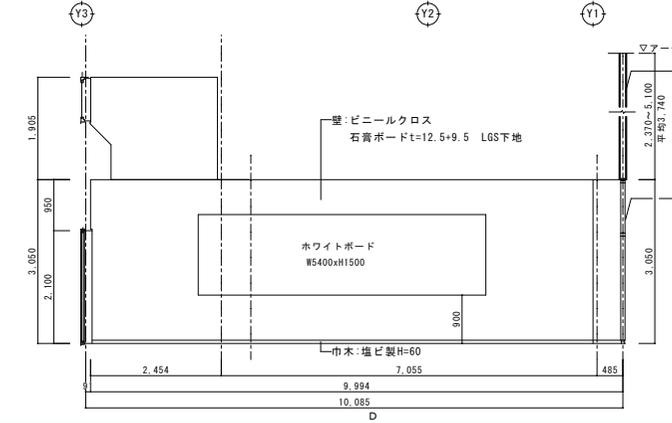
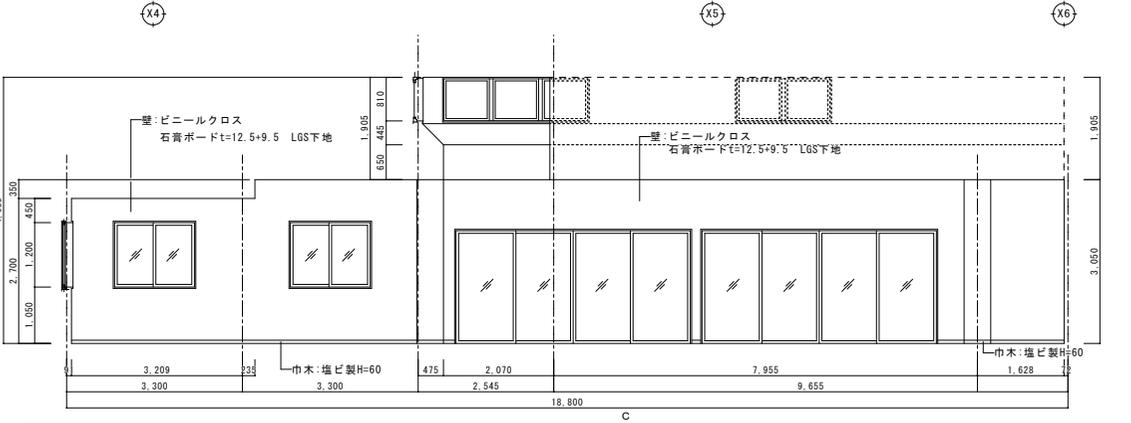
符号	仕上	符号	仕上
A	GB-R t12.5+GB-R t12.5 t'ニ-メゾク	N	GB-R t12.5+ゾリ'ヨリ'ツ'吹付
B	畳寄せ	O	GB-R t12.5+GB-R t12.5 AEP
C	ラワン合板t5	P	コンクリート立ち上がり
D	ラワン合板t3		
E	四分一		
F	木巾木 H100		
G	長尺塩ビシート		
H	化粧ガラス-ホ-ド' t9.5		
I	塩巾木H60		
J	LGS下地 Fkt=6+化粧フキ'ホ' t=6 7ス'ストLv3		
K	LGS下地 Fkt6+Fkt6 VP		
L	LGS下地 Fkt6 VP		
M	合板t=12下地SUS貼り		



多目的教室

A

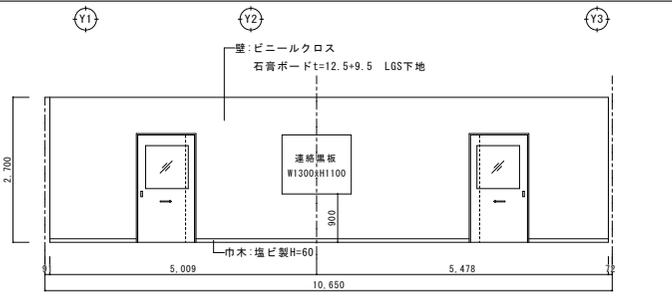
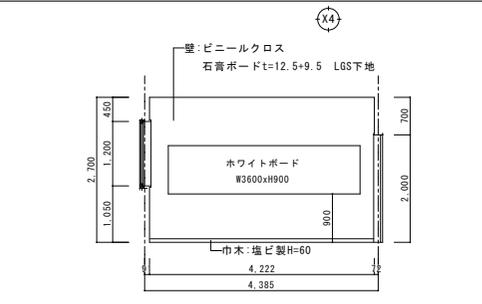
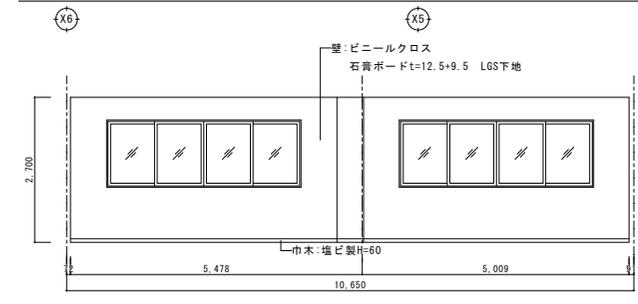
B



教室

C

D

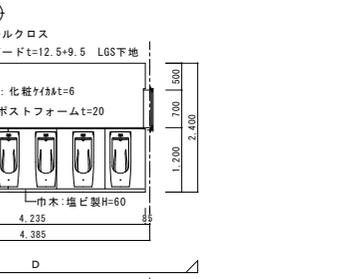
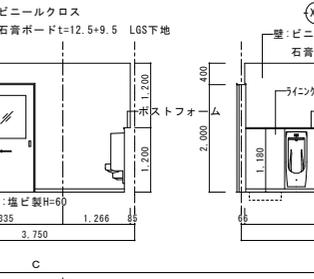
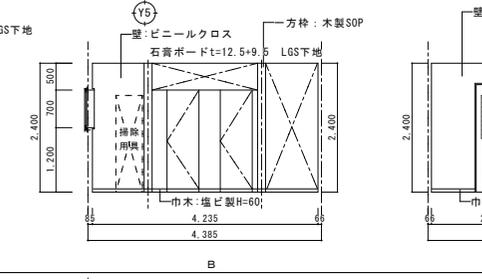
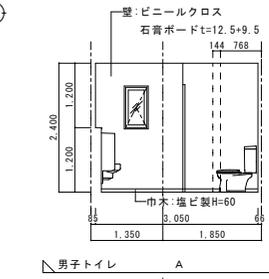
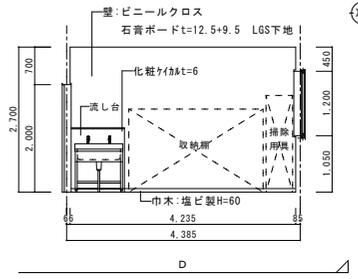


教室

A

B

C



男子トイレ

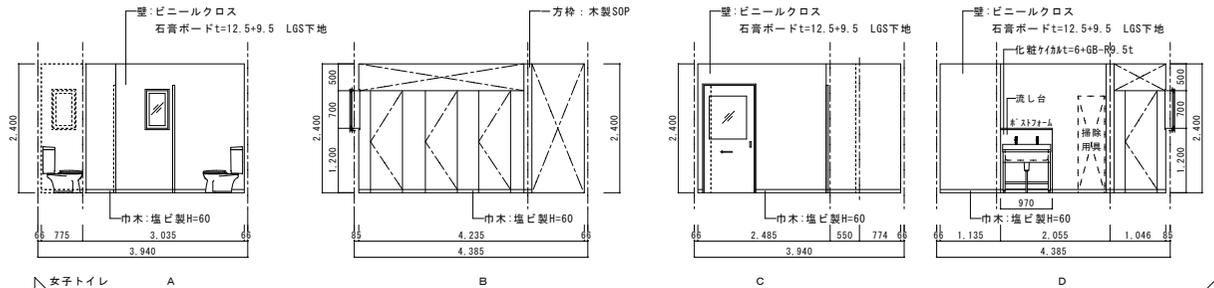
A

B

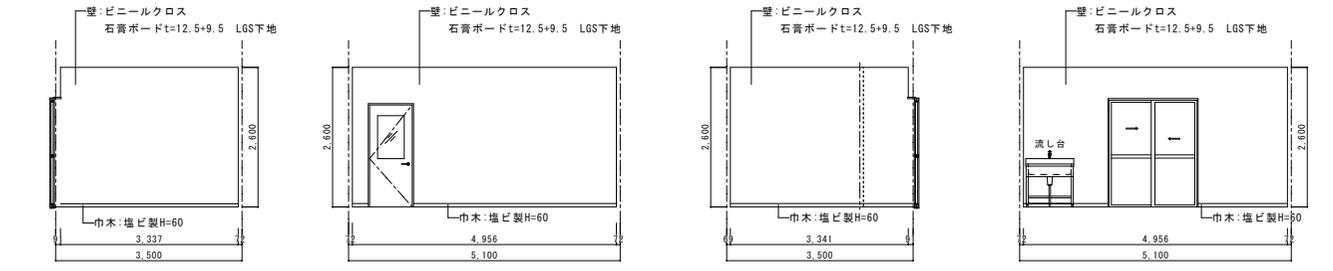
C

D

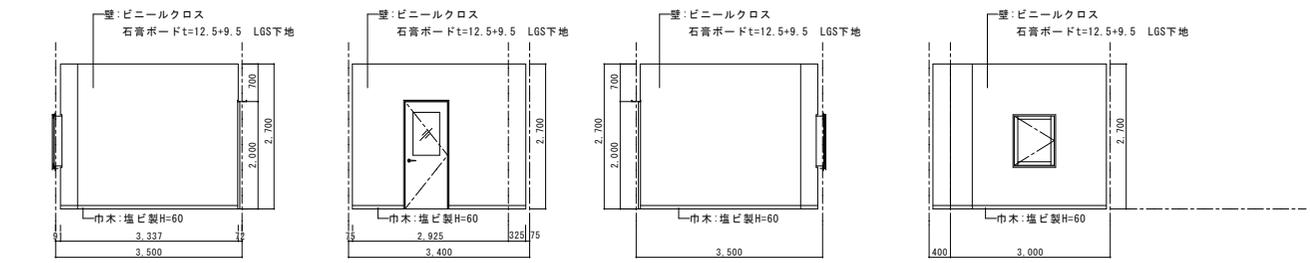
MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社	一級建築士事務所登録 (伊那) 第7ア2211号	SHEET NO.
	令和7年度繰越南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	改修展開図 1	A1:S=1/50 A3:S=1/100	令和6年10月		シティプランニング	管理建築士 一級建築士登録 (大伊) 第84382号 長野県伊那市西倉2415-2 坪木 澄人	A-37



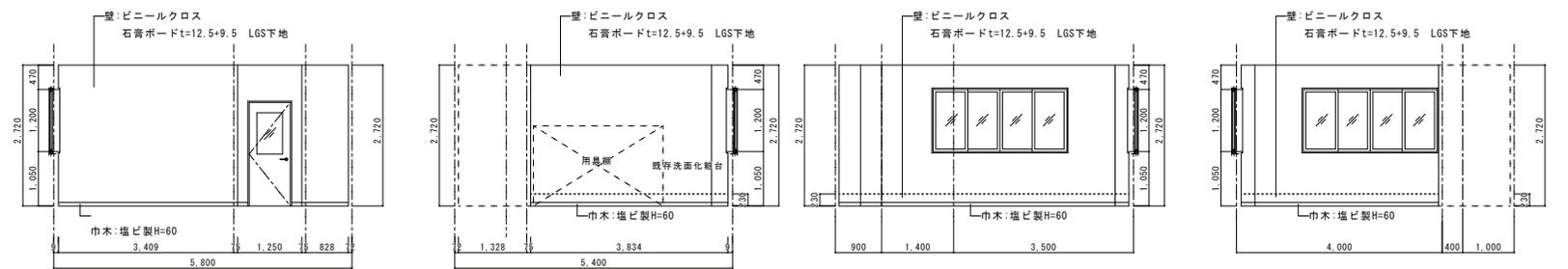
Y5



X2 Y3

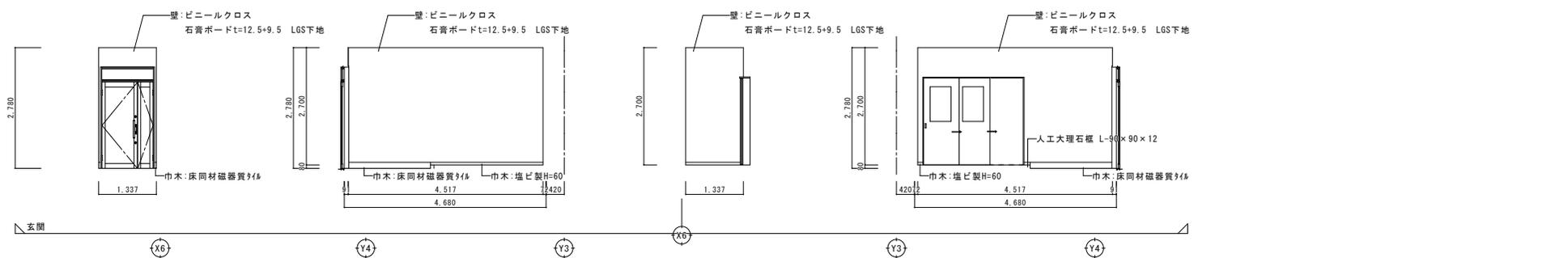
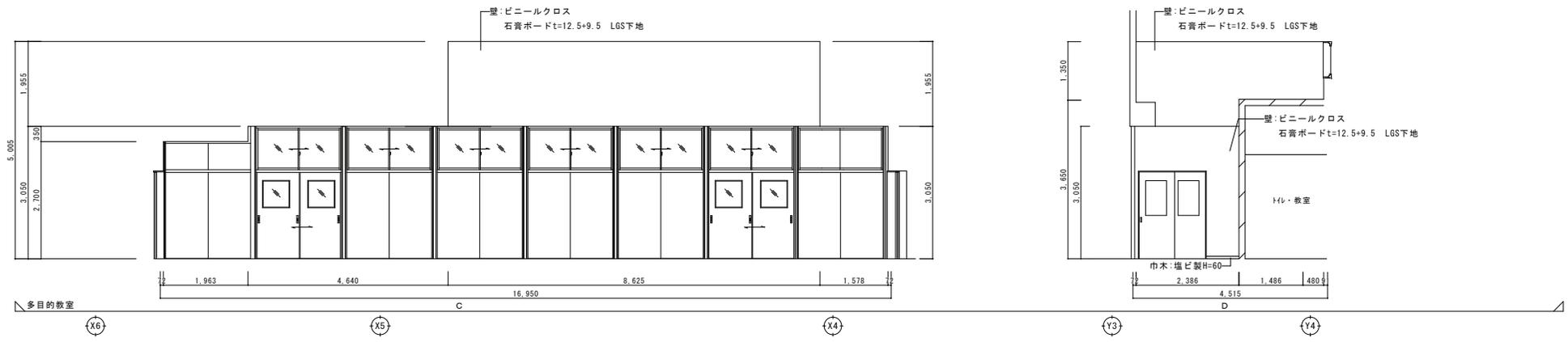
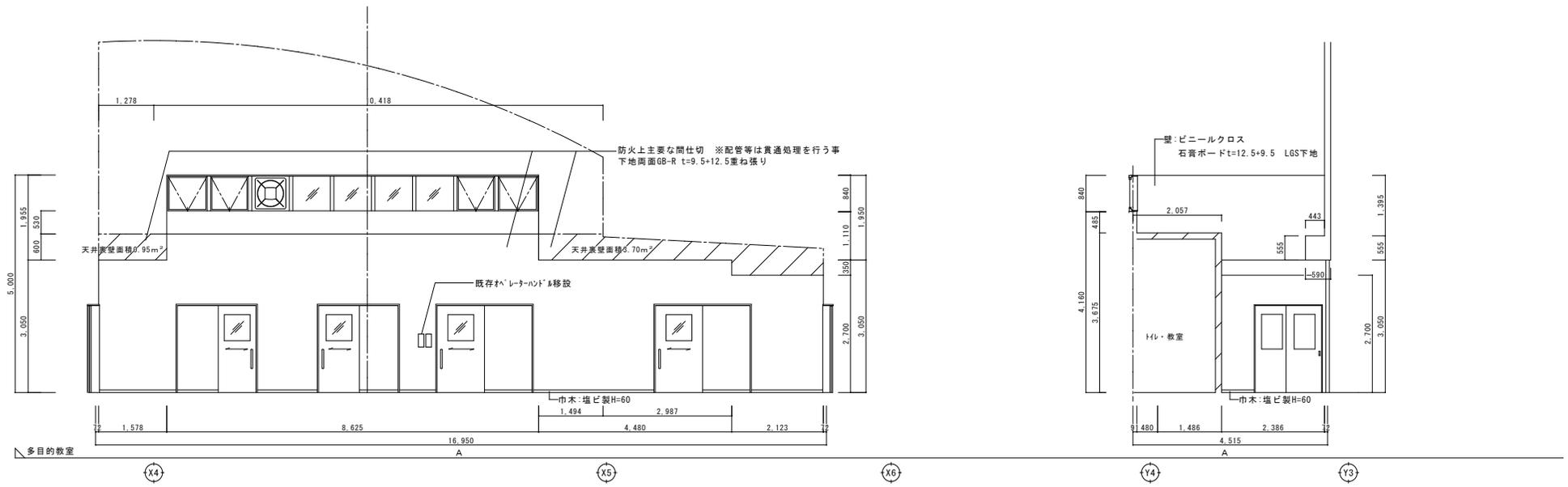


X2 Y1

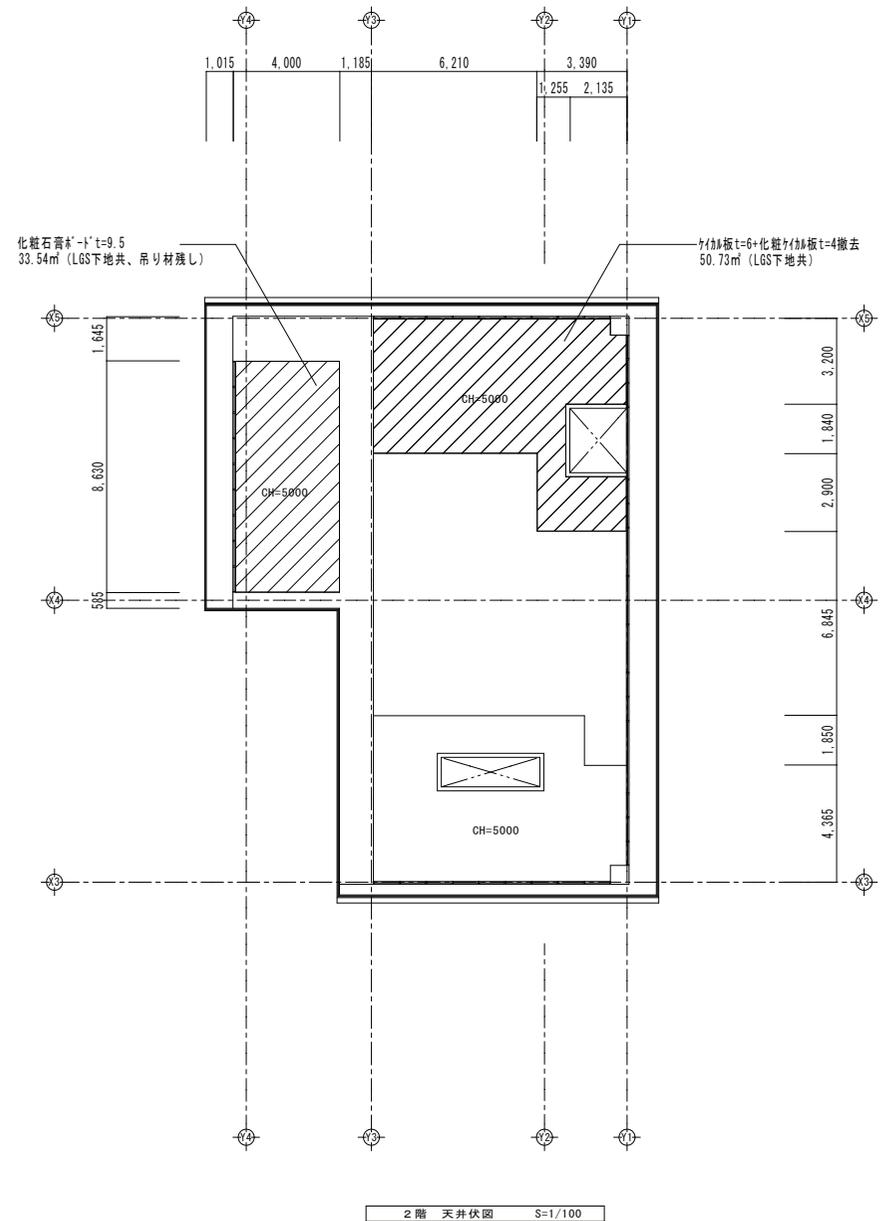
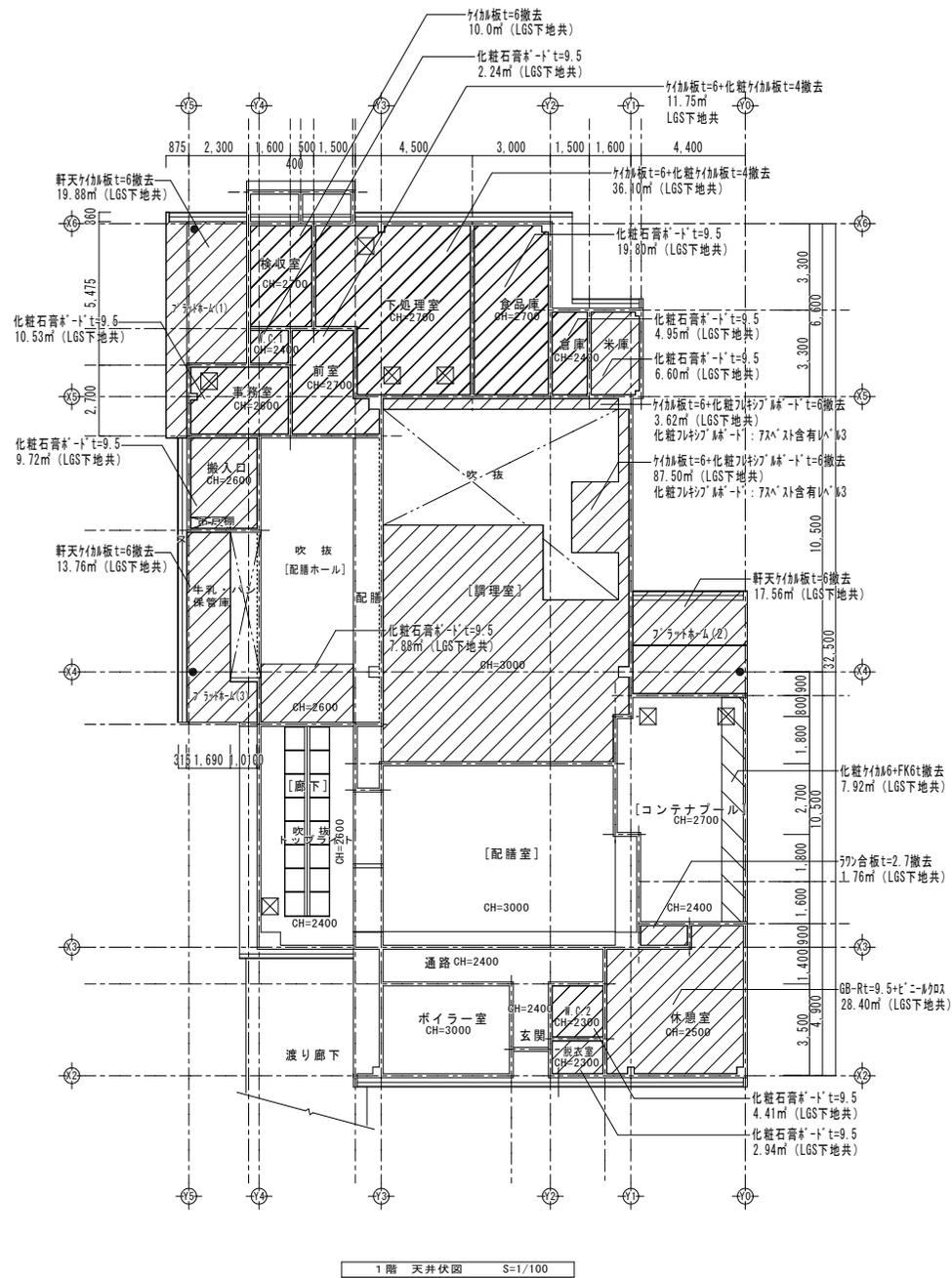


X2 X3 Y1 Y0

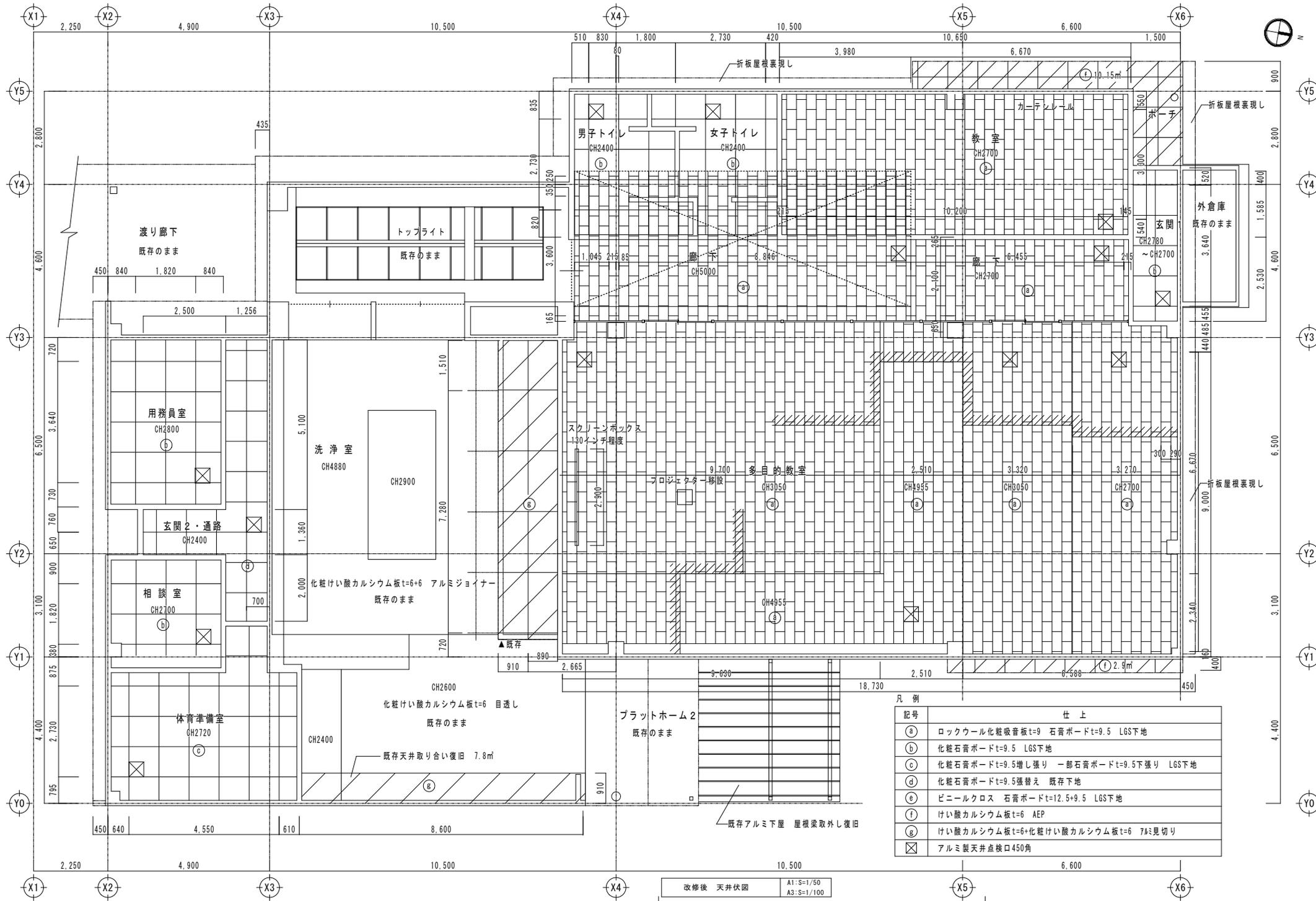
MEMORANDUM	TITLE 令和7年度線越南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	ITEM 改修展開図2	SCALE A1:S=1/50 A3:S=1/100	DATE 令和7年10月	DRAWING	株式会社 シティプランニング	一級建築士事務所登録 (伊那) 第7Z211号 管理建築士 一級建築士登録 (大臣) 第84382号 長野県伊那市西春近2415-2 坪木 澄人	SHEET NO. A-38
------------	---	----------------	----------------------------------	-----------------	---------	-------------------	--	-------------------



MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社	一級建築士事務所登録 (伊那) 第7Z211号 管理建築士 一級建築士登録 (大匠) 第84382号 長野県伊那市西春近2415-2 坪木 澄人	SHEET NO.
	令和7年度繰越南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	改修展開図3	A1:S=1/50 A3:S=1/100	令和7年10月		シティプランニング		A-39

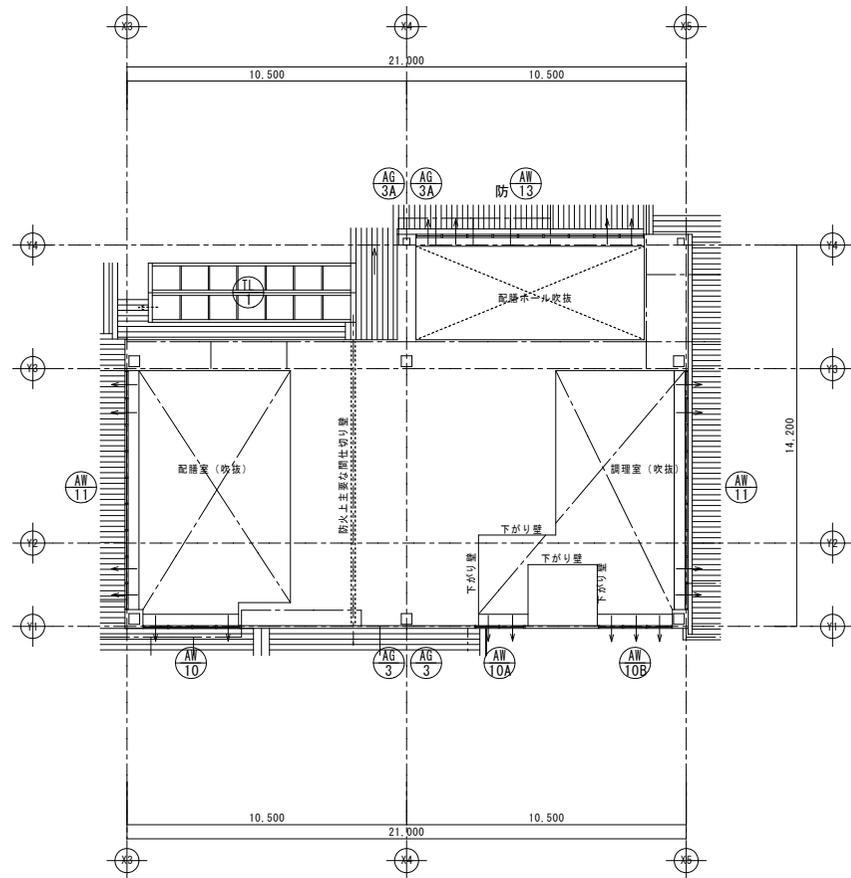
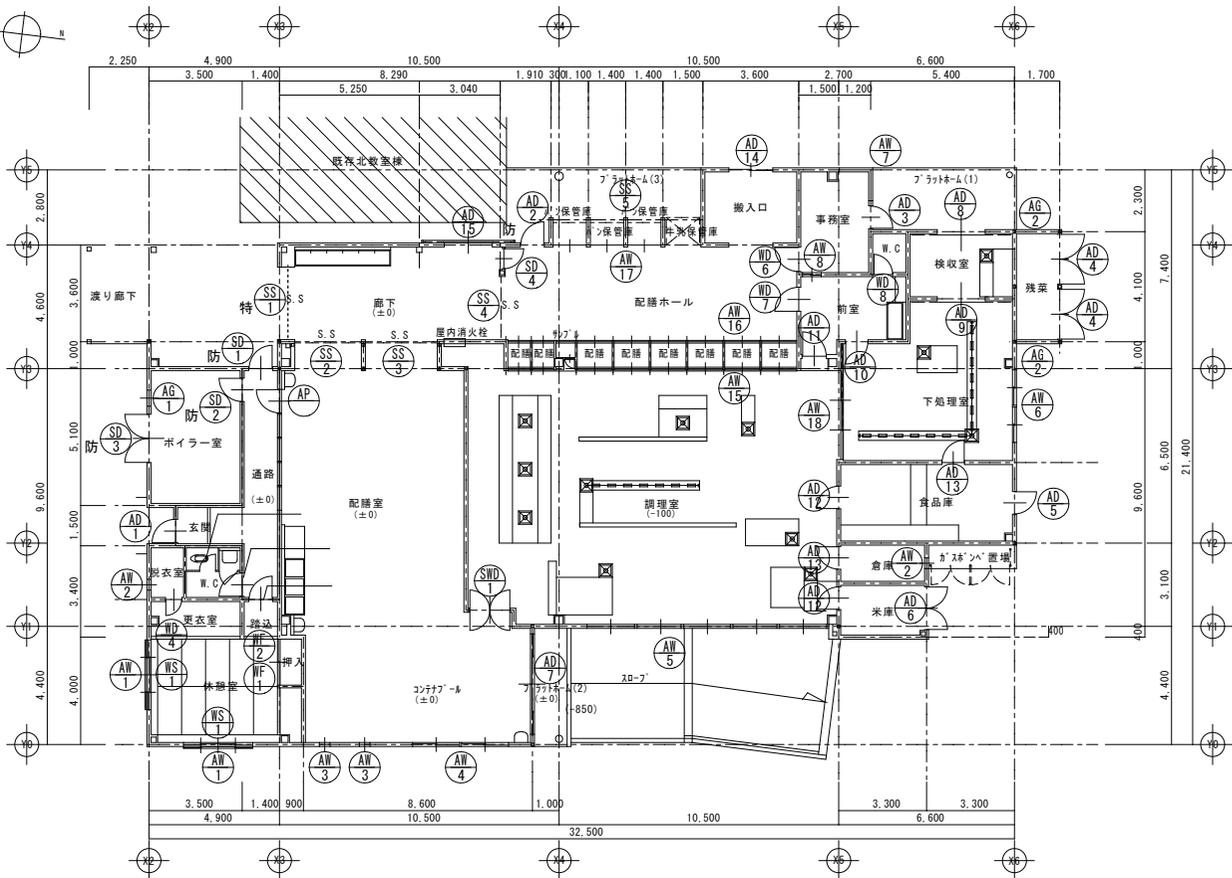


MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社	一級建築士事務所登録 (伊那) 第7Z211号	SHEET NO.
	令和7年度繰越南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	既存天井撤去図	A1:S=1/100 A3:S=1/200	令和7年10月		シティプランニング	管理建築士 一級建築士登録 (大匠) 第84382号	A-40
							長野県伊那市西春近2415-2 坪木 遼人	



凡例

記号	仕上
(a)	ロックウール化粧吸音板t=9 石膏ボードt=9.5 LGS下地
(b)	化粧石膏ボードt=9.5 LGS下地
(c)	化粧石膏ボードt=9.5増し張り 一部石膏ボードt=9.5下張り LGS下地
(d)	化粧石膏ボードt=9.5張替え 既存下地
(e)	ビニールクロス 石膏ボードt=12.5+9.5 LGS下地
(f)	けい酸カルシウム板t=6 AEP
(g)	けい酸カルシウム板t=6+化粧けい酸カルシウム板t=6 7%見切り
☒	アルミ製天井点検口450角



名称	AD1	AD2	AD3	AD4	AD5	AD6	AD7	AD8
種類	複層付片開戸	ランガFIX窓付片開戸	片開戸	複層付引付開戸	ランガFIX窓付片開戸	片開戸	複層FIX引き分け戸	引付開戸
寸法	W1250×H2325	W850×H2524	W850×H1820	W1800×H1900	W850×H2220	W1700×H2220	W2410×H2220	W1800×H2520
材料・仕上	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ
ガラス・ガラス等	FL3 ドア部は強化ガラス	網入り透明6.8 膜7&8in 2&4	FL3 膜7&8in 2&4	網入り膜板6.8 膜7&8in 2&4	膜板4 膜7&8in 2&4	膜板4 膜7&8in 2&4	膜板4 膜7&8in 2&4	膜板4 膜7&8in 2&4
備考	U35Pル	本籍付モド付	本籍付モド付	本籍付モド付	本籍付モド付	本籍付モド付	U35Pル	U35Pル

名称	AD9	AD10	AD11	AD12	AD13	AD14	AG1	AG2	AG3
種類	引き分け戸	片開戸	片開戸	片開戸	片開戸	片開戸	常時開閉式可動2.5引	固定2.5引	固定2.5引
寸法	W1800×H2000	W850×H2000	W850×H2000	W850×H2000	W850×H2000	W1700×H2200	W600×H800	W250×H500	W250×H1400
材料・仕上	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ
ガラス・ガラス等	FL3 膜7&8in 2&4	FL3 膜7&8in 2&4	FL3 膜7&8in 2&4	膜板4 膜7&8in 2&4	膜板4 膜7&8in 2&4	膜板4 膜7&8in 2&4	-	-	-
備考	U35Pル	本籍付モド付	本籍付モド付	本籍付モド付	本籍付モド付	本籍付モド付	7&8線種 消音BOX付	7&8線種	7&8線種

名称	AG3A	AW1	AW2	AW3	AW4	AW5	AW6
種類	常時開閉式可動2.5引	4枚引き違い	FIX窓出し窓	FIX窓出し窓	引き違い窓	引き違い窓	引き違い窓
寸法	W250×H500	W2600×H1100	W400×H500	W400×G4400×PH400	W3600×H1100	W3200×G600×PH1350/W1750×G600×PH1350/W3200×G600×PH1350	W2700×H1400
材料・仕上	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ
ガラス・ガラス等	-	FL3	膜板4	膜板4	膜板4	膜板4	膜板4
備考	7&8線種 SUS網戸	7&8線種付 SUS網戸	SUS網戸	SUS網戸	SUS網戸	SUS網戸	SUS網戸

名称	AW7	AW8	AW9	AW10	AW10A	AW10B	AW11	AW12
種類	FIX付内開戸引き窓	引き違いカウンター窓	過去改修により欠番	外開し窓、可動2.5引窓	外開し窓	外開し窓	外開し窓、FIX窓	欠番
寸法	W1200×H1100 L W1200×H1100	W700×H900	-	排煙W845×H800、2.5引W1770×H800×3	排煙W1700×H800	排煙W845×H800×3	排煙W905×H800×4 FIXW900×H800×5	-
材料・仕上	アルミ	アルミ	-	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	-
ガラス・ガラス等	FL3	FL3	-	膜板4	膜板4	膜板4	透明771A板t=3	-
備考	SUS網戸	SUS網戸	-	パレット設置一式	パレット設置一式	パレット設置一式	パレット設置一式	-

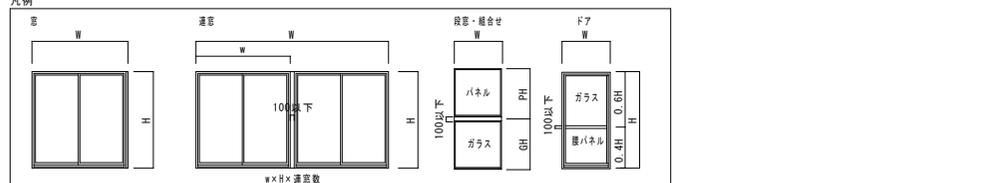
名称	AW13	AW14	AW18	AW15	AW16	AW17
種類	内開し窓、FIX窓	欠番	3枚引き込み窓	2枚上げ下げ窓、上部開閉式4枚窓	2枚上げ下げ窓、上部開閉式4枚窓	2枚上げ下げ窓、上部開閉式4枚窓
寸法	排煙W870×H800×4 FIX W870×H800×5	-	W4200×H900	W1300×G1350×PH100×6 W830×G1350×PH100×3	W1300×G1350×PH100×6 W830×G1350×PH100×2	W1300×G1350×PH100×3
材料・仕上	アルミ	-	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ
ガラス・ガラス等	FL3	-	FL3	透明771A板t=3	FIX FL5	透明771A板t=3
備考	パレット設置一式、SUS網戸	-	-	-	-	-

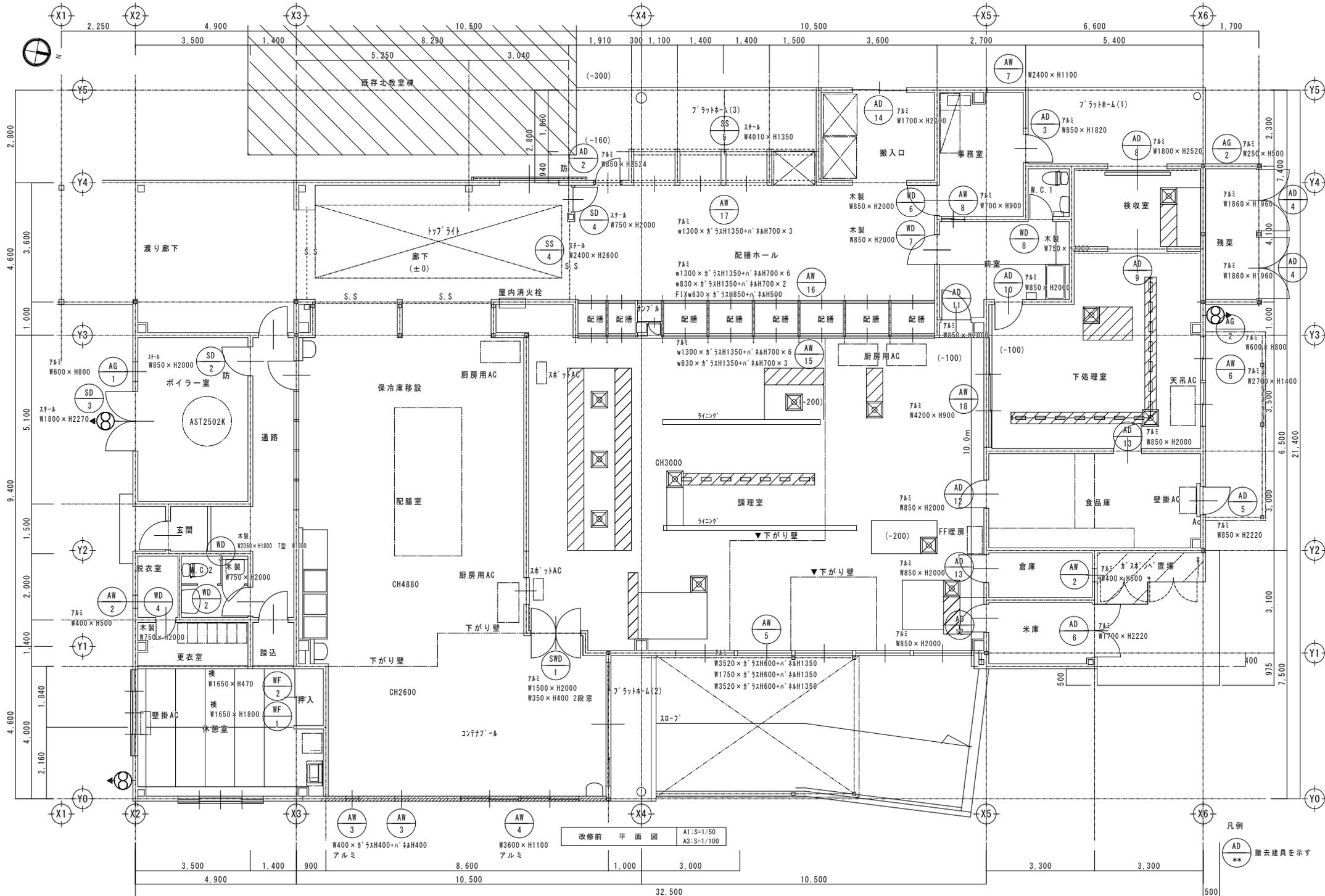
名称	SD1	SD2	SD3	SD4	SS-1	SS-2	SS-3	SS-4	SS-5
種類	内開しラッシュドア	小窓付き	片開きフラッシュドア	両開きフラッシュドア	片開きラッシュドア	片開きラッシュドア	片開きラッシュドア	片開きラッシュドア	片開きラッシュドア
寸法	W950×H2000	W950×H2000	W950×H2000	W1900×H2270	W1500×H2000	W1500×H2000	W1700×H2600	W1700×H2600	W410×H1350
材料・仕上	スチール 現場OP	スチール 現場OP	スチール 現場OP	スチール 現場OP	スチール 現場OP	スチール 現場OP	スチール 現場OP	スチール 現場OP	スチール 現場OP
ガラス・ガラス等	網入り透明6.8	-	-	-	-	-	-	-	-
備考	本籍付モド付	-	-	-	-	-	-	-	-

名称	AP1	SD1	AD15	TL-1
種類	アルミパーテーション	スイングドア	引き分け戸	外開し複層窓付トップライト 排煙6箇所
寸法	W4500×H2460	W1500×H2000 W350×H400 2両窓	W1500×H2120	W1500×H1500 排煙 W1000×H500×6
材料・仕上	アルミ	鋼	アルミ	アルミ
ガラス・ガラス等	FL3	透明771A板t=3	FL3 膜7&8in 2&4	網入り膜板6.8
備考	-	U35Pル	U35Pル	パレット設置一式

名称	WD1	WD2	WD3	WD4	WD5	WD6	WD7	WD8	WD9	WD10	WD11
種類	片開き戸	片開き戸	トイレース	片開き戸	片開き戸	過去改修により欠番	片開き戸	片開き戸	片開き戸	片開き戸	4枚引き違い障子
寸法	W850×H2000	W750×H2000	N2060×H1800 T型 W1000	W750×H2000	W850×H2000	-	W850×H2000	W850×H2000	W750×H2000	W2625×H1100	
材料・仕上	両面ポリ合板	両面ポリ合板	両面ポリ合板	両面ポリ合板	両面ポリ合板	-	両面ポリ合板	両面ポリ合板	両面ポリ合板	木地位上げ	
ガラス・ガラス等	型板4	型板4	-	型板4	型板4	-	型板4	型板4	型板4	障子紙	
備考	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

名称	WF1	WF2
種類	引き違い障子	引き違い 押入れ天袋
寸法	W1650×H1800	W1650×H1470
材料・仕上	-	木下地 新島ノ子紙
ガラス・ガラス等	-	-
備考	-	-

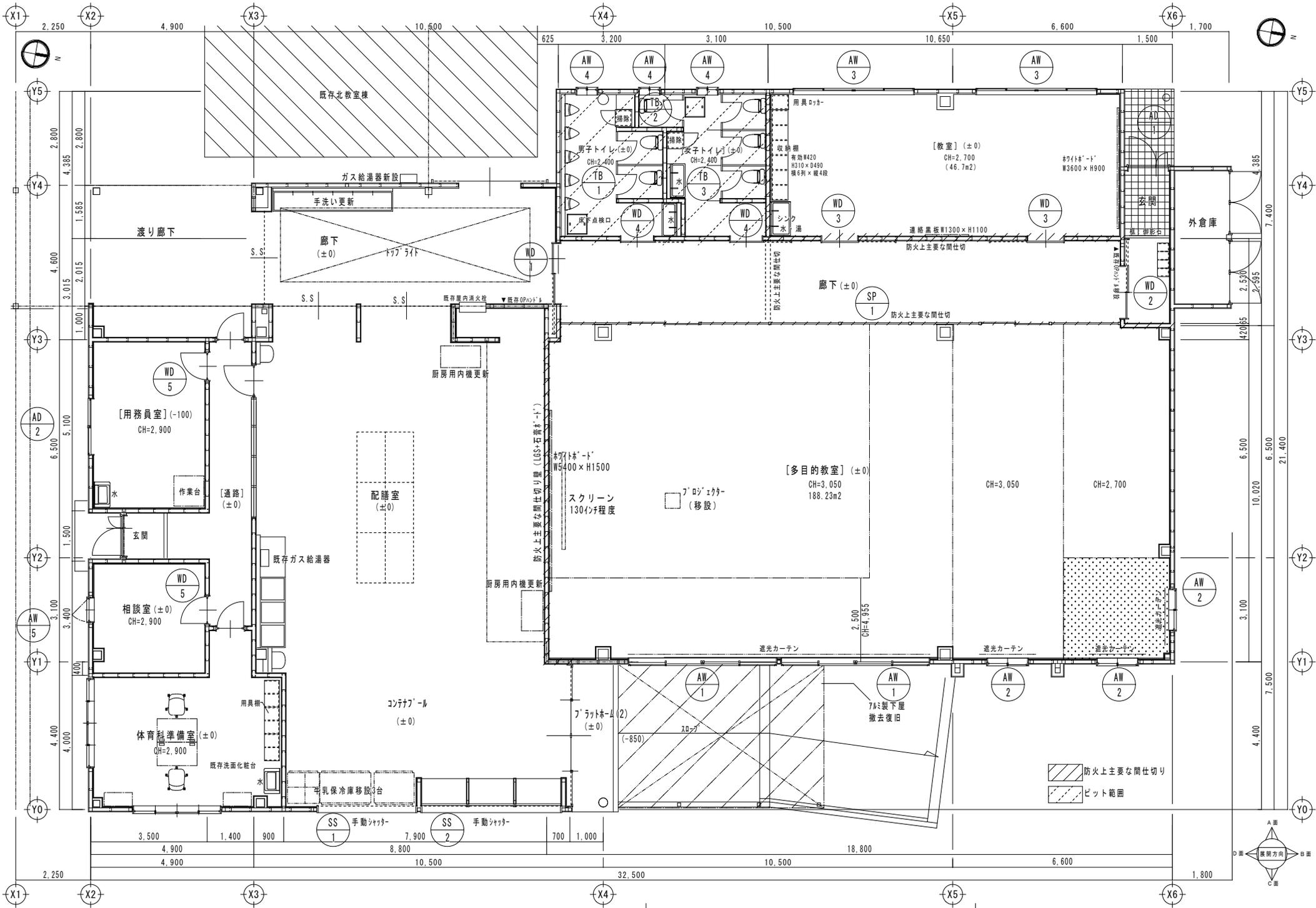




改修前 平面図  
A1:S=1/50  
A3:S=1/100

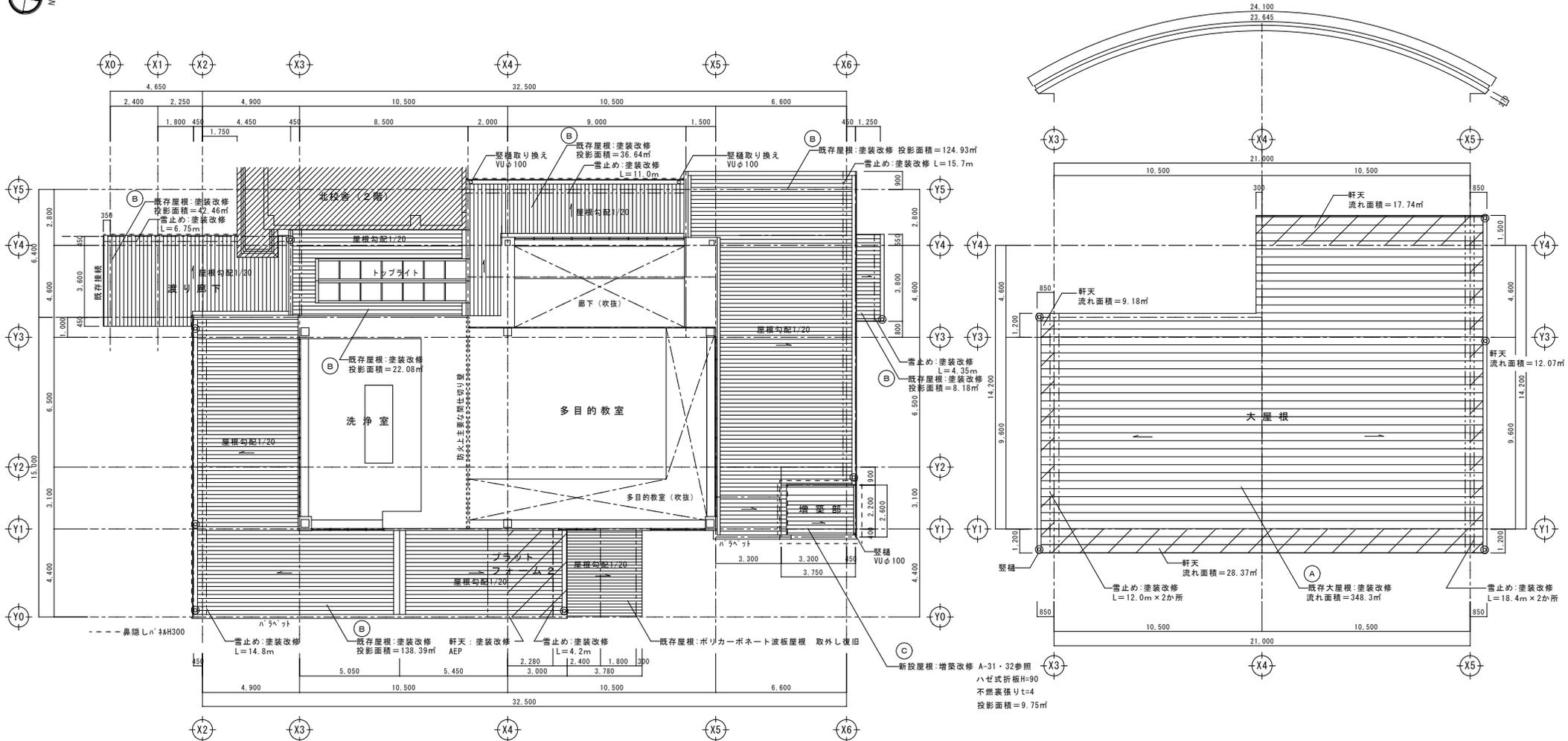
凡例  
AD 撤去建具を示す  
\*\*

MEMORANDUM	TITLE 令和7年度繰越南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	ITEM 建具撤去図	SCALE A1:S=1/50 A3:S=1/100	DATE 令和7年9月	DRAWING 株式会社 シティプランニング	SHEET NO. 一級建築士事務所登録 (伊那) 第72211号 管理建築士 一級建築士登録 (大匠) 第84382号 長野県伊那市西春日2415-2 坪木 澄人	A-43
------------	---	---------------	----------------------------------	----------------	------------------------------	---	------



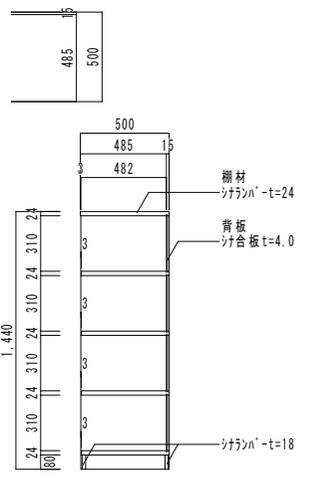
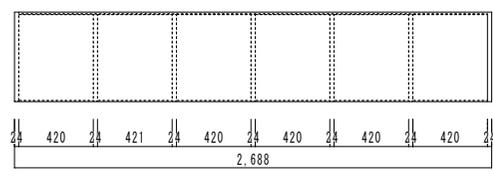
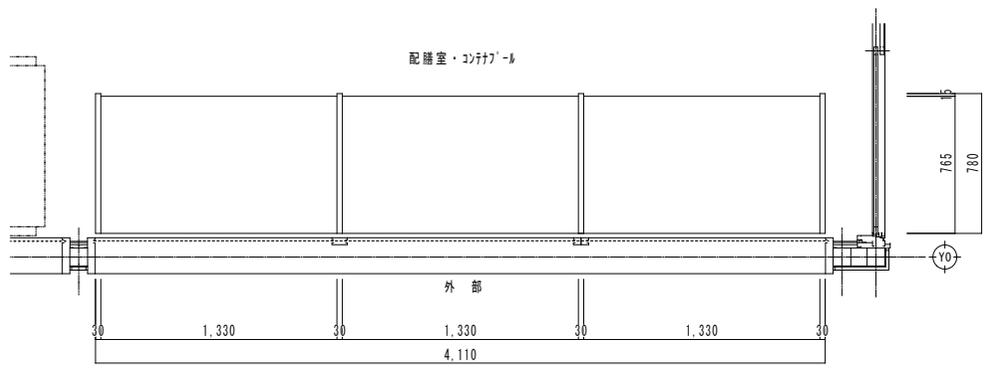
MEMORANDUM 令和7年度繰越南箕輪小学校 旧学校給食つぎ改修工事	TITLE 令和7年度繰越南箕輪小学校 旧学校給食つぎ改修工事	ITEM 建具キ-プラン	SCALE A1:S=1/50 A3:S=1/100	DATE 令和7年10月	DRAWING 株式会社 シティプランニング	株式会社 一般建築士事務所登録 (伊那) B第72211号 管理建築士 一般建築士登録 (大匠) 第84382号 長野県伊那市西春近2415-2 坪木 遼人 SHEET NO. A-44
--	---------------------------------------	-----------------	----------------------------------	-----------------	------------------------------	--

記号・名称	AD 1 アルミ親子ドア 玄関 1ヶ所	AD 2 アルミ引き違い土間引き戸 用務員室 1ヶ所	AN 1 アルミ引き違い窓 多目的教室 2ヶ所	AN 2 アルミ引き違い窓 多目的教室 3ヶ所	AN 3 アルミ引き違い窓 教室 2ヶ所	AN 4 アルミ縦滑り出し窓 男子トイレ 女子トイレ 3ヶ所	AN 5 アルミ縦滑り出し窓 相談室 1ヶ所
断面							
材料・仕上	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ
ガラス・ガラリ等	T4+A12+T4	上:FL4A12+FL4 壁紙・断熱複合ガラス	T4+A12+T4	T4+A12+T4 透明	T4+A12+T4 透明	T4+A12+T4 透明	T4+A12+T4 透明
丁番・金物	1'790-4' 取付け金物一式	クレセント 取付け金物一式	クレセント 取付け金物一式 連動目標	クレセント 取付け金物一式	クレセント 取付け金物一式	15'790-4' 取付け金物一式	取付け金物一式
水切・音響	-	-	-	-	-	-	-
枠	アルミ 半外付	アルミ 半外付	アルミ 半外付	アルミ 半外付	アルミ 半外付	アルミ 半外付	アルミ 半外付
備考	アルミ経路付	木製経路 (木工事)	木製経路t25 (木工事)	木製経路t25 (木工事)	木製経路t25 (木工事)	木製経路 (木工事) 開き勝手A27参照	木製経路 (木工事)
記号・名称	BD 1 木製通動引き込み戸 廊下 1ヶ所	BD 2 木製通動引き込み戸 廊下 1ヶ所	BD 3 木製片引き戸 廊下 2ヶ所	BD 4 木製片引き戸 廊下 2ヶ所	BD 5 木製片引開き戸 相談室 1ヶ所	SS 1 手動軽量シャッター コンテナボール 1ヶ所	SS 2 手動軽量シャッター コンテナボール 1ヶ所
断面							
材料・仕上	木製 6'9合板フラッシュ	木製 6'9合板フラッシュ	木製 6'9合板フラッシュ	木製 6'9合板フラッシュ	木製 6'9合板フラッシュ	スチール 5'790-t=0.4 焼付塗装 BOX室内側	スチール 5'790-t=0.4 焼付塗装 BOX室内側
ガラス・ガラリ等	6'790-4' t=3 透明	6'790-4' t=3 透明	6'790-4' t=3 透明	6'790-4' t=3 透明	6'790-4' t=3 透明	-	6'790-4' t=3 透明
丁番・金物	取付け金物一式 連動引戸金具F0-900同等品 手掛けフック	取付け金物一式 連動引戸金具F0-900同等品 手掛けフック	取付け金物一式	取付け金物一式	取付け金物一式	標準金物一式 SS2同一方向1'790-4'	標準金物一式 SS1同一方向1'790-4'
水切・音響	-	-	-	-	-	標準金物一式 SS2同一方向1'790-4'	標準金物一式 SS1同一方向1'790-4'
枠	赤松集成材 ST	赤松集成材 ST	赤松集成材 ST	赤松集成材 ST	赤松集成材 ST	3'790-4' 3'790-t=1.6 / 下枠SUS304 t=1.5HL W220	3'790-4' 3'790-t=1.6 / 下枠SUS304 t=1.5HL W220
備考	7'790-4' 重量用	7'790-4' 重量用	7'790-4' 重量用	7'790-4' 重量用	7'790-4' 重量用	-	-
記号・名称	SP 1 スクールパーテーション 多目的教室 1ヶ所				TB 1 トイレブース 男子トイレ 1ヶ所	TB 2 トイレブース 女子トイレ 1ヶ所	
断面							
材料・仕上	膜:化粧鋼板 不燃下地				高圧メラミン樹脂化粧板フラッシュ 見込:40	高圧メラミン樹脂化粧板フラッシュ 見込:40	
ガラス・ガラリ等	T4 透明				-	-	
丁番・金物	取付け金物一式				6'790-4' t=3 常開・表示錠・SUS巾木・Rエッジ	6'790-4' t=3 常開・表示錠・SUS巾木・Rエッジ	
水切・音響	SUS t=1.5				目板・笠木、アルミTバー	目板・笠木、アルミTバー	
枠	スチール焼付塗装				7'790-4'	7'790-4'	
備考	不燃NW-5326				-	-	
記号・名称	TB 3 トイレブース 女子トイレ 1ヶ所						
断面							
材料・仕上	高圧メラミン樹脂化粧板フラッシュ 見込:40						
ガラス・ガラリ等	-						
丁番・金物	6'790-4' t=3 常開・表示錠・SUS巾木・Rエッジ						
水切・音響	目板・笠木、アルミTバー						
枠	7'790-4'						
備考	-						

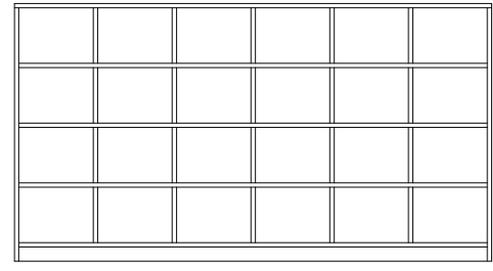


仕上表

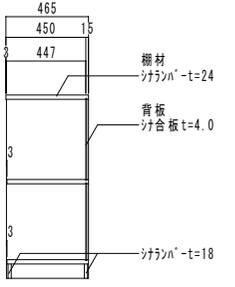
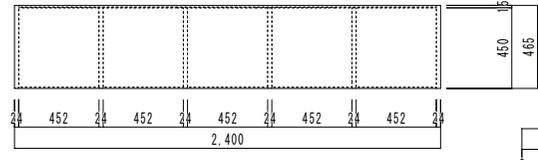
部位	既存仕上	改修仕上
(A) 大屋根	フッ素樹脂塗装ガルバリウム鋼板t=0.4 金属成形屋根 (曲面立ハゼボルトレス工法)	塗装改修: フッ素樹脂屋根用塗装
(B) 一般屋根	ハゼ式折板屋根H=90 裏貼りt=4 鼻隠しn°4H300	塗装改修: フッ素樹脂屋根用塗装
雪止め	雪止めのアングル L=50x50x4 フッ素樹脂塗装	塗装改修: フッ素樹脂屋根用塗装
種	大屋根 軒種: 塩ビ鋼板製 既製品W180xH160 堅種: VU100Φ 一般屋根 軒種: 塩ビ鋼板製 既製品W150xH120 堅種: VU100Φ	塗装改修: フッ素樹脂塗装 塗装改修: フッ素樹脂塗装
ポリカ折板屋根	ポリカーボネート波板屋根 (プラットフォーム2)	屋根架取外し復旧
(C) 大屋根軒天	塩ビ鋼板n°120' t=0.4 H19 角型	塗装改修: フッ素樹脂屋根用塗装
(D) 増築部		ハゼ式折板屋根H=90 カラーSGLt=0.5 不燃材裏貼りt=4



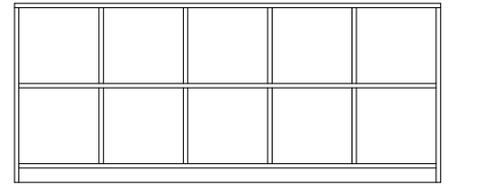
小口露出部：小口ﾃｰﾌﾟ貼り  
UC塗装三分艶



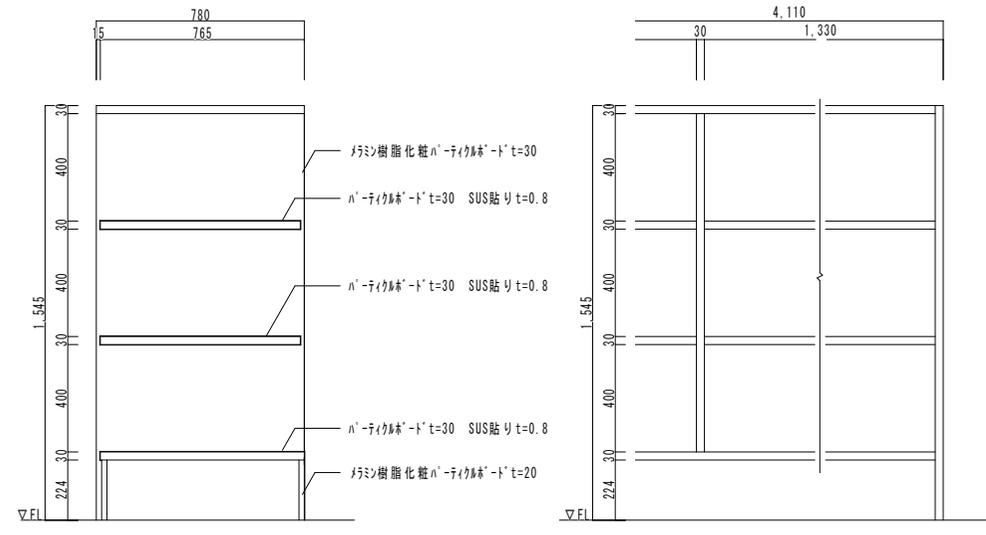
収納棚詳細図 A1:S=1/15  
A3:S=1/30 【教室】



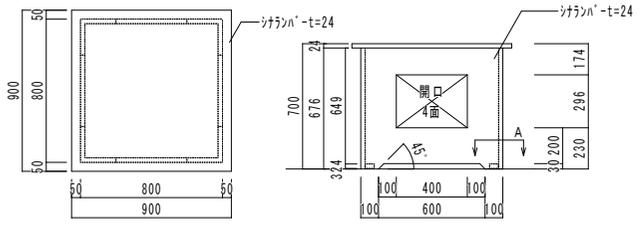
小口露出部：小口ﾃｰﾌﾟ貼り  
UC塗装三分艶



用具棚詳細図 A1:S=1/15  
A3:S=1/30 【体育科準備室】

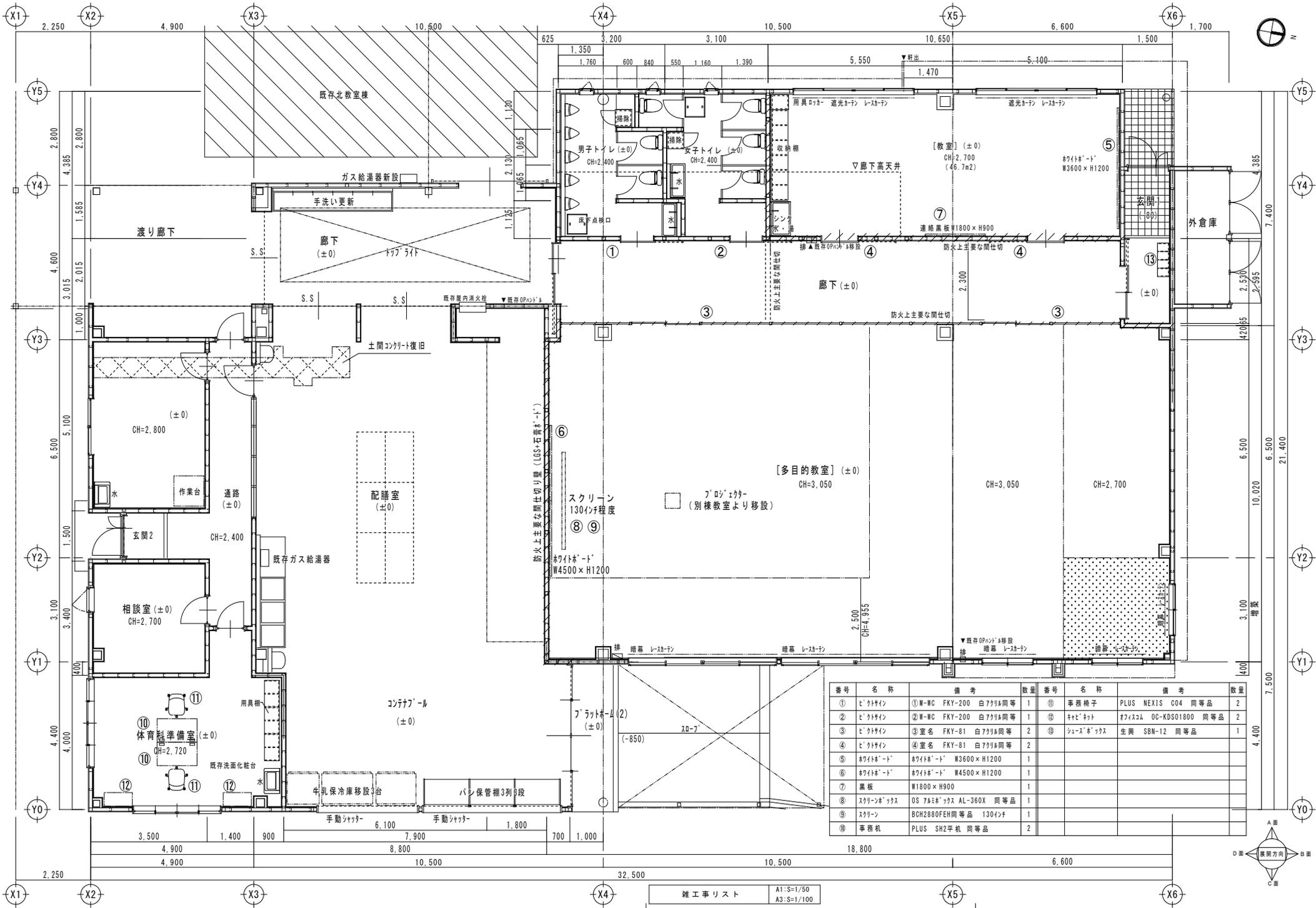


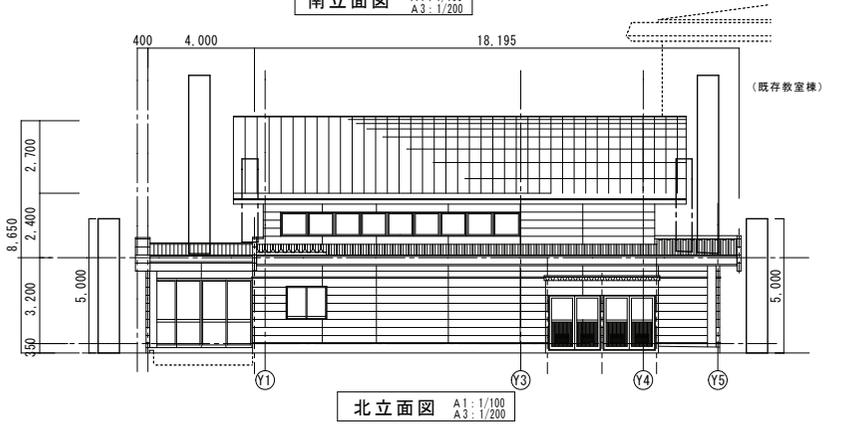
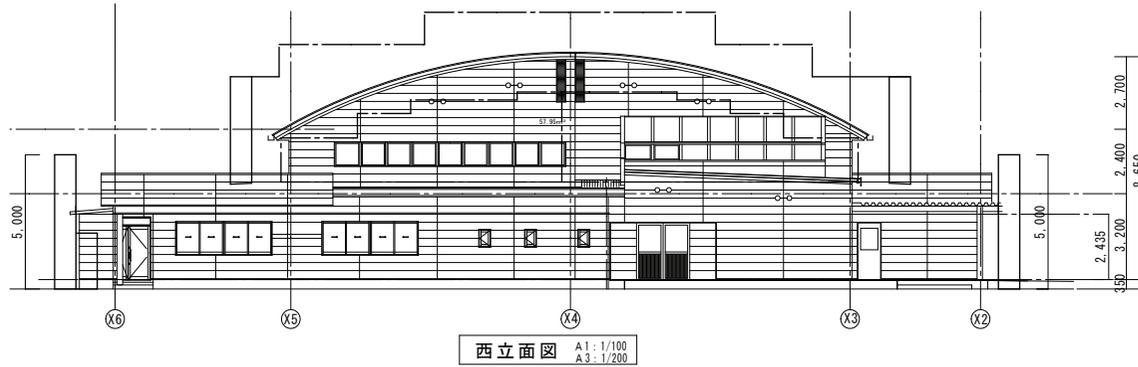
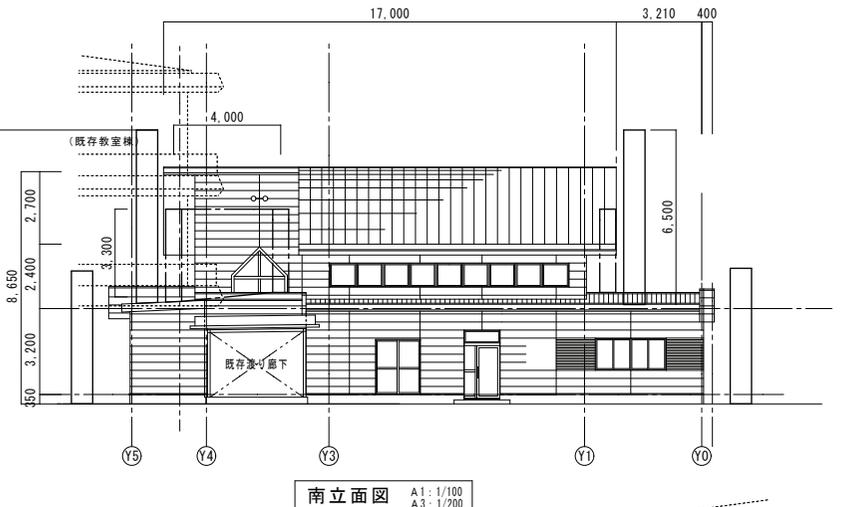
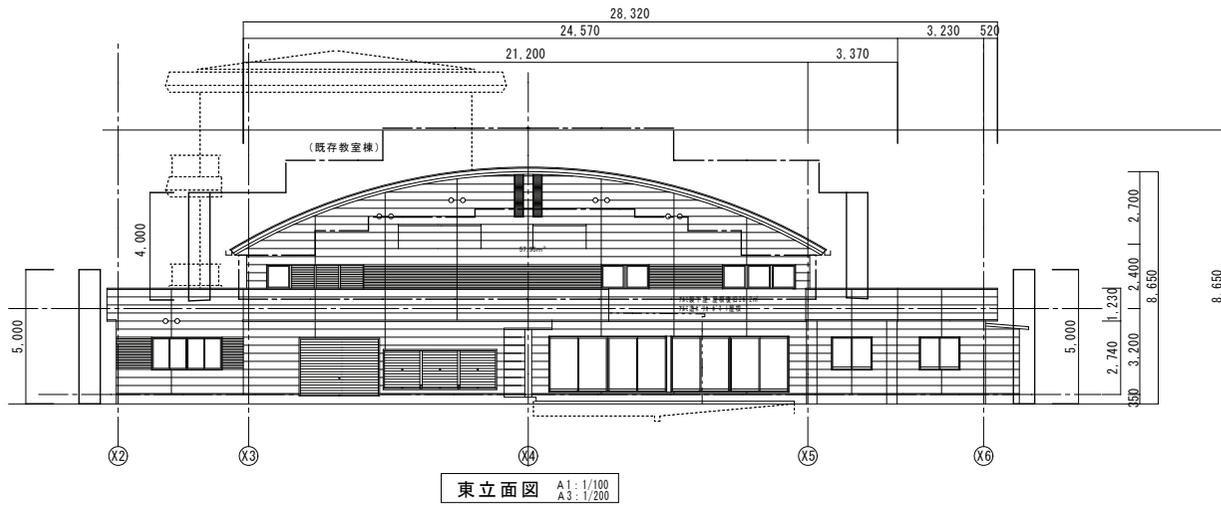
ﾊﾞｰﾝ保管棚詳細図 A1:S=1/10  
A3:S=1/20



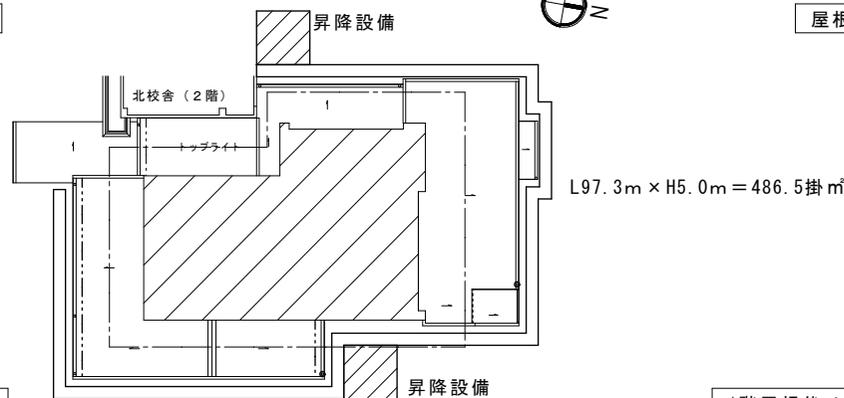
小口露出部：無垢小口貼り  
(脚底、開口部除く)  
UC塗装三分艶  
A 視図  
床固定コマ4か所  
φ12

作業台詳細図 A1:S=1/15  
A3:S=1/30 【用務員室】

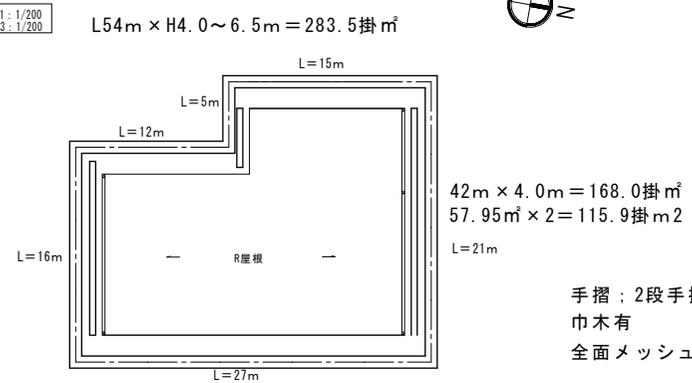




屋根伏図1 A1: 1/200  
A3: 1/200



屋根伏図2 A1: 1/200  
A3: 1/200

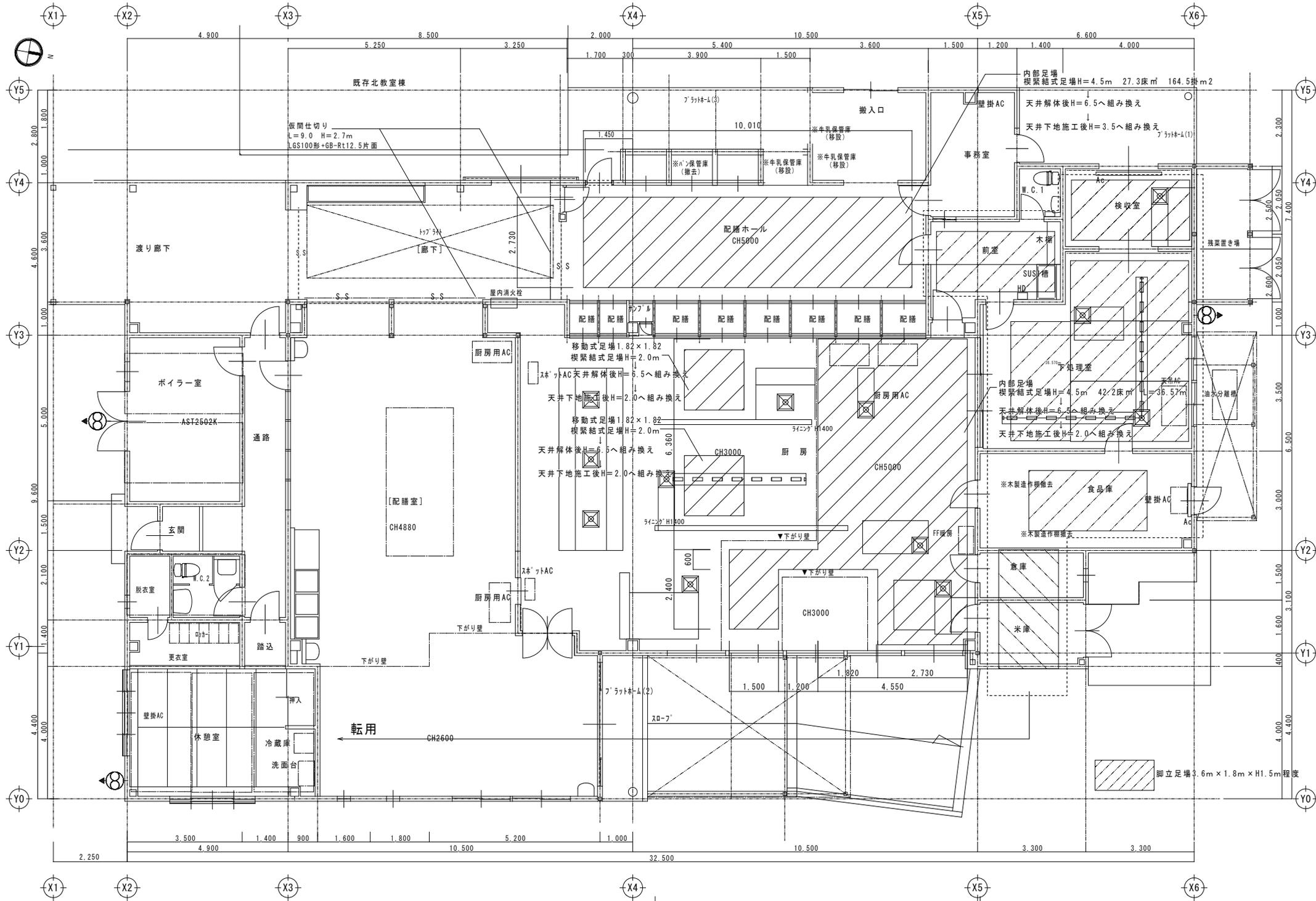


1階屋根伏せ図 A1: 1/100  
A3: 1/200

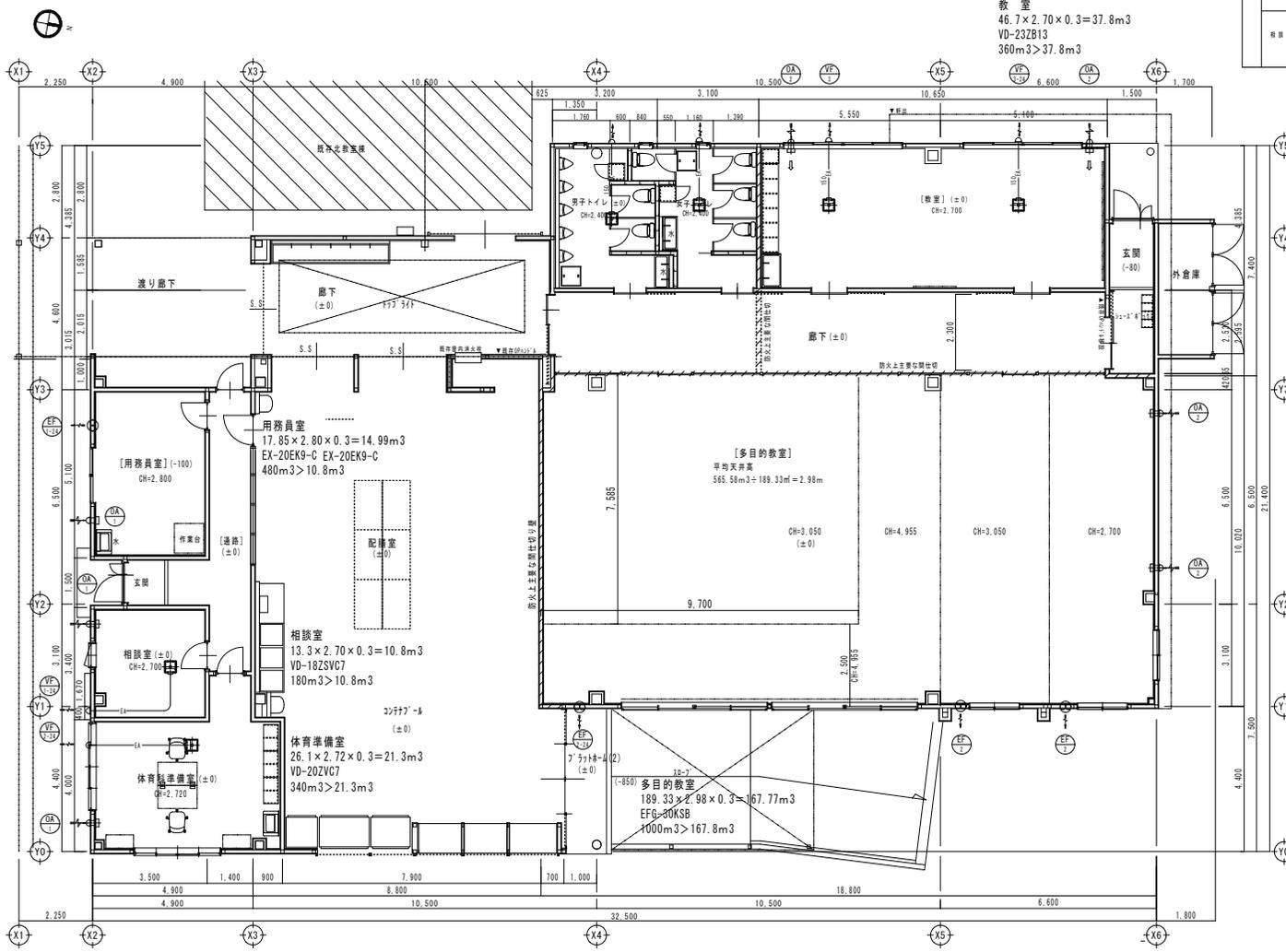
1階屋根伏せ図 A1: 1/100  
A3: 1/200

手摺: 2段手摺  
巾木有  
全面メッシュシート

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社	一級建築士事務所登録 (伊那) 第72211号	SHEET NO.
	令和7年度越前南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	仮設計画図(参考図)	A1: 1/100 A3: 1/200	令和7年10月	坪木 遼一 一級建築士 第84382号 小河 節成 一級建築士 第135007号 鼓橋 隆一 一級建築士 第3799号	シティブランニング	管理建築士 一級建築士登録 (大匠) 第84382号 長野県伊那市西春近2415-2 坪木 遼一	A-49



<p>MEMORANDUM</p>	<p>TITLE 令和7年度繰越南箕輪小学校 旧学校給食ビル改修工事</p>	<p>ITEM 仮設図2(参考図)</p>	<p>SCALE A1:S=1/50 A3:S=1/100</p>	<p>DATE 令和7年10月</p>	<p>DRAWING 株式会社 シティプランニング 一級建築士事務所登録 (伊那) 第72211号 管理建築士 一級建築士登録 (大匠) 第84382号 長野県伊那市西春近2415-2 坪木 澄人</p> <p>SHEET NO. A-50</p>
-------------------	--	---------------------------	---	-------------------------	--



採光・換気 計算表

室名	床面積 (m <sup>2</sup> )	天井高 (m)	採光計算				換気計算				自然採光			
			必要採光 (m <sup>2</sup> )	必要換気 (m <sup>3</sup> /h)	必要採光 (m <sup>2</sup> )	必要換気 (m <sup>3</sup> /h)	必要採光 (m <sup>2</sup> )	必要換気 (m <sup>3</sup> /h)	必要採光 (m <sup>2</sup> )	必要換気 (m <sup>3</sup> /h)				
多目的教室	189.33	4.955	採光基準	1.5	37.40	換気基準	1.5	18.33	採光基準	1.5	18.33	換気基準	1.5	18.33
			AP-1	3	4.40	1.15	2	38.38	採光	2.20	1.15	2	5.06	
			AP-2	3	1.50	1.95	2	18.53	採光	0.75	1.15	3	2.59	
			AP-10	3	0.84	0.90	1	2.02	採光	0.84	0.80	1	0.87	
			AP-10A	3	1.50	1.15	1	5.18	採光	0.75	1.15	1	0.88	
合計														
特記事項														
教室	46.70	2.700	採光基準	1.5	9.34	換気基準	1.5	2.94	採光基準	1.5	2.94	換気基準	1.5	2.94
			AP-3	3	2.40	1.15	2	24.84	採光	1.20	1.15	2	4.14	
			合計											
			特記事項											
			合計											
用務員室	17.85	2.800	採光基準	1.5	1.31	換気基準	1.5	2.88	採光基準	1.5	2.88	換気基準	1.5	2.88
			換気基準-1	3	2.40	1.10	2	17.16	採光	1.20	1.10	2	2.88	
			合計											
			特記事項											
			合計											
相談室	13.30	2.700	採光基準	1.5	0.66	換気基準	1.5	1.95	採光基準	1.5	1.95	換気基準	1.5	1.95
			AP-4	3	0.75	0.95	1	1.95	採光	0.75	0.95	1	0.88	
			合計											
			特記事項											
			合計											

消防法に関する無窓階の検討  
1階 557.5m<sup>2</sup>  
床面積 (A): 557.5m<sup>2</sup> 必要開口面積 (A × 1/30): 18.58m<sup>2</sup>  
開口部 (B):

既AD7	1.73 × 2.22 = 3.84	3.84
AW1	2.2 × 1.15 × 2 = 5.06	5.06
AW3	1.8 × 1.15 × 2 = 4.14	4.14
既SS1	2.7 × 2.6 × 1	7.02
合計		20.06

必要開口面積 20.06m<sup>2</sup> > 18.58m<sup>2</sup>...有窓階

1階平面図 41:1/75 43:1/150

構造設計標準仕様

適用は 印を記入する。

1. 建築物の構造内容

- (1) 建築場所 意匠による。
(2) 工種別別 新築 増築 増改築 改築
(3) 構造種別 木造(W) 特殊コンクリートブロック造(CB) 鉄骨造(S)
(4) 階数 地上1階
(5) 主要用途 学校
(6) 屋上付属物 高架水槽 KN キュービクル MN 広告塔 煙突
(7) 特別な荷重 エレベーター 定格積載量 3700kg (マシルームレス) リフト KN クレーン
(8) 付帯工事 門扉 換気 駐輪場 機械式駐車場
(9) 埋設計画 有 無
(10) 構造計算ルート

2. 使用建築材料表・使用構造材料一覧表

Table with columns: 適用箇所, 種類, 設計基準強度 Fc/N/mm², スラブ厚 cm, 備考. Includes concrete and reinforcement specifications.

- (2) コンクリートブロック (JIS A 5406)
A種 B種 C種 厚 100 120 150 190 使用箇所
(3) 鉄筋 種類 径 使用箇所 継手工法

Table for reinforcement specifications with columns: 種類, 径, 使用箇所, 継手工法. Includes details for lap splicing and high strength steel reinforcement.

(4) 鉄骨 使用箇所の詳細については別途図示とする。

Table for steel specifications with columns: 種類, 使用箇所, 現場溶接, JIS規格・認定品. Lists various steel grades and their applications.

(5) ボルト

- 高力ボルト F10T (JIS B1186) S8T (認定品) S10T (認定品) M12, M16, M20, M22, M24
ボルト (JIS B1180) M12 4(8)AT
アンカーボルト 使用箇所の詳細等については別途図示とする。
鋼付スタッドボルト

3. 地盤

Table for ground investigation and design plan with columns: 調査項目, 資料有り, 調査計画, 調査項目, 資料有り, 調査計画. Includes soil test and pile load test details.

(2) ボーリング標準貫入値、土質構成 (基礎・杭の位置を明記)

Large table for borehole standard penetration values and soil composition with columns: 層 尺, 厚 度, 土 質 名 称, 標準貫入試験, 土質構成.

4. 地業工事

- (1) 直接基礎 ベタ基礎 布基礎 独立基礎 試験 有 無
基礎深さ 設計GL-1.07m 支持層
長期許容支持力
(2) 設計GL
(3) 杭基礎 杭種 材料 工法 備考

Table for pile foundation specifications with columns: 杭種, 材料, 工法, 備考. Includes details for RC, PHC, and steel piles.

Table for pile specifications with columns: 杭径 (mm), 設計支持力 (kN), 杭の深さの深さ (m), 本数, 特記事項.

5. 鉄筋コンクリート工事 (施工法等計画書)

- 本構造設計特記仕様はコンクリートの設計基準強度 (Fc) が 36 N/mm²以下に適用し、鉄筋の材質は SD390 以下に適用する。
(1) コンクリート
コンクリートはJIS A 5308 に適合するJIS認証工場製の製品とする。
(2) 鉄筋
鉄筋はJIS G 3112の規格品を標準とする。
(3) 型枠
型枠の材料は、合板厚 12 mm 標準とする。

6. 鉄骨工事 (施工法計画書)

- (1) 鉄骨工事は指示のない限り下記による
(2) 工事管理者の承認を必要とするもの
(3) 工事管理者が行う検査項目
(4) 接合部の溶接は下記によること
(5) 溶接部の検査 (検査結果は後日工事管理者に報告すること)

Table for welding inspection with columns: 検査箇所, 検査方法, 検査項目, 検査結果, 備考. Includes inspection criteria for various joints.

7. 設備関係 (令第129条の2の3~令第129条の4の事項)

- 建築設備の構造は、構造耐力上安全な構造方法を用いるものとする。
建築設備の支持構造部及び緊結金物には、錆止め等の腐食のための有効な措置を講じること。
設備配管は、地震時等の建物変形に追随できること。また、地震力等に対して構造耐力上安全であるものとする。

8. その他

- 諸官庁への届出書類は遅滞なく提出すること。
各試験の供試体は公的試験機関にて試験を行い工事管理者に報告すること。
記録簿を綴り保管すること。

# 鉄筋コンクリート構造配筋標準図

## 1. 一般事項

- 構造図に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。
- 記号
  - d...真形鉄筋の呼び名に用いた数値 丸線では径 R...部材の半径
  - φ...間隔 r...半径 e...中心線 l...部材間の内法距離 h...部材間の内法高さ
  - S...あばら筋 HOOP...補強帯筋 S.HOOP...補強帯筋 φ...直径は丸線

## 2. 鉄筋加工、かぶり

### (1) 鉄筋末端部の折曲げの形状

折曲げ角度	180°	135°	90°	折曲げ角度90°はスラブ筋・壁筋の実験結果に基づき、かつ、折曲げ方向の両側面に十分なコンクリートが充填されることを要する。
図				
鉄筋の余長	4d以上	8d以上 (※4d以上)	8d以上 (4d以上)	チャプタイ リブアップ
折曲げ内法寸法は、SR235-SR235-S345の第16および16は3d以上、SD295-S345のD19-D28は4d以上、D41およびSD390は5d以上、スラブ筋、壁筋は適用しない。				*材料スラブ上端筋の先端

### (2) 鉄筋中間部の折曲げの形状 鉄筋の折曲げ角度90°以下

図	鉄筋の呼び名	鉄筋の種類	鉄筋の径による	鉄筋の折曲げ寸法
	あばら筋 スパイラル筋	SR235, SR295 SD295A+B SD345	1.6φ D16 以下 D19 以下	3d以上 4d以上 4d以上
	上記以外の鉄筋	SD295A+B SD345 SD390	D16 以下 D19-D25 D29-D41	4d以上 4d以上 8d以上

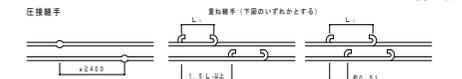
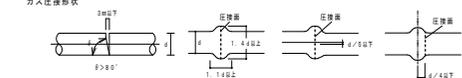
### (3) 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

鉄筋の種類	普通、軽量コンクリートの設計基準強度の範囲 (N/mm <sup>2</sup> )	定着の長さ		特別の定着及び重ね継手の長さ (L <sub>c</sub> )
		一般 (L <sub>c</sub> )	下ば筋 (L <sub>c</sub> )	
		小 梁	スラブ	
SR235	2.1 2.4	3.0φ フック付	2.5φ フック付	3.5φ フック付
	1.8以下	4.5φ フック付	3.0φ フック付	4.5φ フック付
SD295A	2.7-3.6	3.0φまたは2.0φフック付	3.0φまたは2.0φフック付	3.5φまたは2.0φフック付
SD295B	2.1 2.4	3.5φまたは2.5φフック付	2.5φ または	4.0φまたは3.0φフック付
SD345	1.8以下	4.0φまたは3.0φフック付	1.8φ フック	4.5φまたは3.5φフック付
SD390	2.1 2.4	3.5φまたは2.5φフック付	1.8φ フック	4.0φまたは3.0φフック付
		4.0φまたは3.0φフック付	2.5φ	4.5φまたは3.5φフック付

【注】許容応力度計算、許容応力度等価計算、その他構造計算を要しない小規模の建築物の場合は、梁・柱筋への定着は4.0dとする。

### 継 手

- 末端のフックは、定着および重ね継手の長さに含まれない。
- 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを要する。
- 直径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の継手長さとする。
- D29以上の鉄筋は、原則として、重ね継手としてはならない。
- 鉄筋径の差が7mmを超える場合は、圧接としてはならない。



### (4) かぶり厚さ (単位: mm)

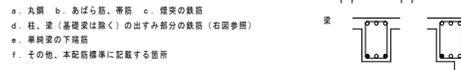
部材	配筋	部材かぶり厚さ (mm)		最小かぶり厚さ (mm)
		標準	最小	
土に接しない部分	縦筋	30	20	30 (2.0)
	横筋	4.0φ	3.0 (2.0)	
土に接する部分	縦筋	4.0φ	3.0	4.0φ (3.0)
	横筋	5.0φ	4.0φ (3.0)	
土に接する部分	柱・はり・床スラブ・削り取	5.0φ	4.0φ	5.0φ (4.0φ)
	基礎・階盤	7.0φ	6.0φ	

- 耐火性上必要な場合、工事監督者の承認を受けて3.0mmとすることができる。
- 耐火性上必要な場合、工事監督者の承認を受けて4.0mmとすることができる。
- コンクリートの品質および施工方法に依り、工事監督者の承認を受けて4.0mmとすることができる。
- 縦筋スラブの構造は、1.0mm以上の寸法とする。
- 内法は上げがある場合。
- 土に接する部分のかぶりは増加する厚さを行うこととする。

### (5) 鉄筋のあき

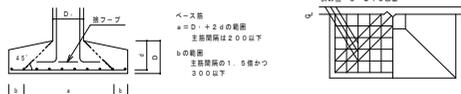


### (6) 鉄筋のフック

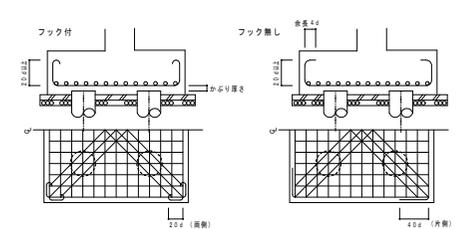


## 3. 基礎

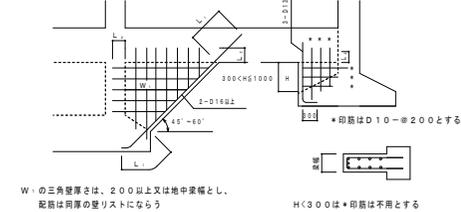
### (1) 直接基礎



### (2) 杭基礎

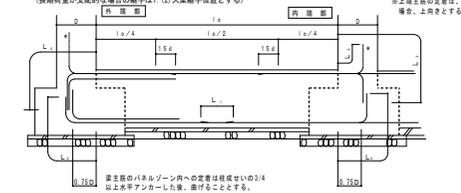


### (3) 基礎接合部の補強

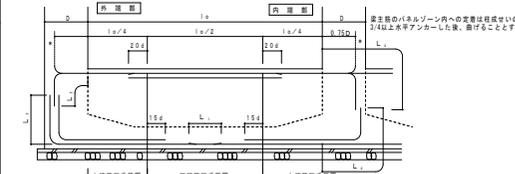


## 4. 地中梁

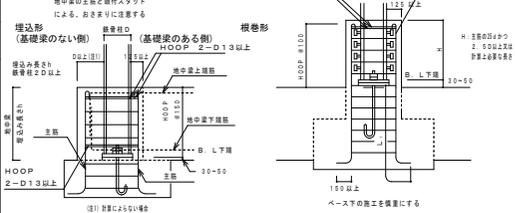
### (1) 独立基礎、杭基礎の場合 (定着、継手)



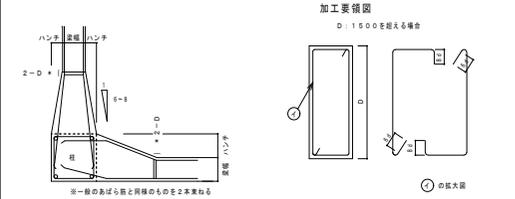
### (2) 布基礎、べた基礎の場合 (定着、継手)



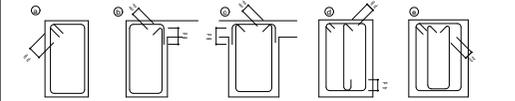
### (3) 小規模鉄骨柱の柱脚固定の配筋



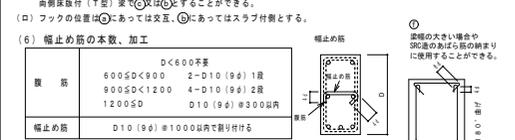
### (4) 水平ハンチの場合のあばら筋加工要領



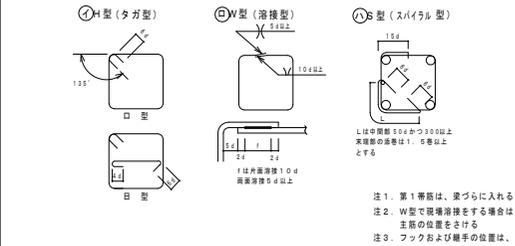
### (5) あばら筋の型



### (4) 原則として

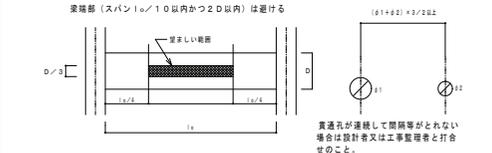


## 5. 柱形帯筋



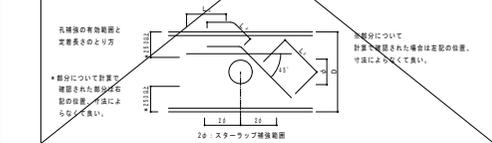
## 6. 梁貫通孔補強

### (1) 設置可能範囲



### (2) 鉄筋標準配筋

80<φ≦100	100<φ≦150	150<φ≦250
折筋 2-(2-D13)	折筋 2-(2-D13)	斜筋 4-(2-D13)
縦筋 ST2-D13	縦筋 ST2-D13-φ50	縦筋 ST2-D13-φ50
横筋 2-(2-D13)	横筋 2-(2-D13)	横筋 2-(2-D13)
上下縦筋 ST2-D13-φ50	上下縦筋 ST2-D13-φ50	上下縦筋 ST2-D13-φ50

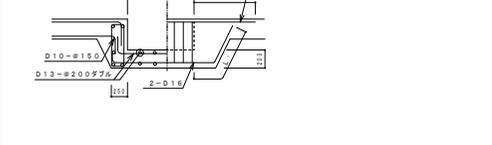


### (3) 既製品

- ウェブレン、ダイヤレン等 (財) 日本建築センター評価取得品とする。施工前に計算書を提出し、工事監督者の承認を得ること。
- リング型 ロバパイ型 口金網型 ロプレート型

## 7. その他

### (1) 産場



# 鉄骨構造標準図 (1)

## 1. 一般事項

- (1) 材料及び検査
- 構造設計特記仕様による
  - 溶接部は、鋼材を用いる工事に適用し、かつ鋼材の厚さが40mm以下のものとする。但し、ベースプレートの厚さは除く
  - 社内検査結果の検査報告書には、鉄骨の寸法、精度及びその他の結果を添付する
- (2) 作業一般
- 鉄骨製作及び施工に先立ち「鉄骨工事監理要領書」を提出し工事監理者の承認を得る
  - 鋼骨部材の分岐部手前の粗肉切断は、鋼骨自動切断機による
  - 高力ボルトの締め直しは、冷間矯正とする
- (3) 高力ボルト接合
- 本図に使用するボルトと、仮締めボルトの併用はしてはならない
  - 高力ボルトの摩擦面は高圧洗浄機による高圧洗浄(20MPa以上)の範囲でショットブラスト、グラウンダー掛け等を併用して除去した後、塗料を塗布して完全に保護層であること。但し、ショットブラスト、グリッドブラストによる処理で表面荒さが、50µm以上である場合は、剥き及び発生しないまでよい。
  - 高力ボルトの締め付けに使用する機器はよく整備されたものを使用し、締め付けの順序は部材が十分に密着するように注意して行う。
- (4) 溶接接合
- 平成12年建設省告示第1464号第二号イ、ロによる、溶接部の性能、溶着金属の性能を満足すること。
  - 溶接技能者  
溶接技能者は施工に適合するJISZ3301(半溶接)又はJISZ3341(半自動溶接)の溶接試験規定試験に合格し引継ぎ、半年以上溶接に従事している者とする。
  - 溶接機器  
(イ) 交流アーク溶接機 300A~500A (ニ) 炭素ガスアーク半自動溶接機  
(ロ) アークエアークラウジング機(直流) (ホ) 溶接電流を測定する電流計  
(ハ) サーフアーク溶接機一式 (ヘ) 溶接機取巻機
  - 溶接方法  
アーク手溶接(MC) ガスシールドアーク半自動溶接(GC)  
セルフ(ノンダス)シールドアーク半自動溶接(NGC) アークエアークラウジング(AAG)
  - 溶接姿勢
- (イ) 板状位置  
組立溶接は溶接の終端、隅角部など強度上、工作上、問題とならない箇所は避ける
- (ロ) 完全溶込み溶接部の仮付溶接は必ず裏面に施工する
- (ハ) 溶接施工  
(イ) エンドタブ  
① 完全溶込み溶接、部分溶込み溶接の両端部に母材と同厚で両側形状のエンドタブを取り付ける  
② エンドタブの材質は、母材と同質とする  
③ エンドタブの長さは、MC:35mm以上  
NGC、GC:40mm以上とし特記のない場合は、溶接終了後、母材より10mm程度残し切断して、プラインダージュ仕上げとする
- (ロ) プレス開板タブ、筒形タブ使用については、資料を提出して設計者又は工事監理者の承認を得る
- (ロ) 裏あて金  
材質は母材と同質材料とし厚さは手溶接で6mm、半自動溶接で9mm以上、巾は25mm以上を原則とする  
但し、溶接性が確認できれば監理者の承認を得て変更することができる
- (ハ) スカラップ厚は30~55mmと10mmのダブルプレートとする  
但し変成がφ=150mm未満の場合のスカラップはφ=20mmとする
- (ホ) 裏はつり  
現場図の溶接においてAAGと記載のある部分全て、溶接監理者の確認を厳行し、部材に確認マークをつける
- (ヘ) 現場溶接の両側面には、溶接に支障のない防錆材を塗布する。又、両面をいたない様に、養生を行なう
- (5) 塗装  
コンクリートに埋め込まれる部分及びコンクリートとの接触面で、コンクリートと一体とする設計仕様になっている部分は、塗装をしない

## 2. 溶接標準図

(注) f: 余盛 G: ルート開閉 R: フェース S: 脚長 (単位mm)

(1) 隅肉溶接

1.5倍	
1	3.0
2	4.5
3	6.0
4	7.5
5	9.0
6	10.5
7	12.0
8	13.5
9	15.0
10	16.5
11	18.0
12	19.5

(2) 部分溶け込み溶接 (使用箇所ご注意)

1/4S1510mm	
1	6.0
2	8.0
3	10.0
4	12.0
5	14.0
6	16.0
7	18.0
8	20.0
9	22.0
10	24.0
11	26.0
12	28.0
13	30.0
14	32.0
15	34.0
16	36.0
17	38.0
18	40.0
19	42.0
20	44.0
21	46.0
22	48.0
23	50.0
24	52.0
25	54.0
26	56.0
27	58.0
28	60.0
29	62.0
30	64.0
31	66.0
32	68.0
33	70.0
34	72.0
35	74.0
36	76.0
37	78.0
38	80.0
39	82.0
40	84.0
41	86.0
42	88.0
43	90.0
44	92.0
45	94.0
46	96.0
47	98.0
48	100.0
49	102.0
50	104.0
51	106.0
52	108.0
53	110.0
54	112.0
55	114.0
56	116.0
57	118.0
58	120.0
59	122.0
60	124.0
61	126.0
62	128.0
63	130.0
64	132.0
65	134.0
66	136.0
67	138.0
68	140.0
69	142.0
70	144.0
71	146.0
72	148.0
73	150.0
74	152.0
75	154.0
76	156.0
77	158.0
78	160.0
79	162.0
80	164.0
81	166.0
82	168.0
83	170.0
84	172.0
85	174.0
86	176.0
87	178.0
88	180.0
89	182.0
90	184.0
91	186.0
92	188.0
93	190.0
94	192.0
95	194.0
96	196.0
97	198.0
98	200.0
99	202.0
100	204.0
101	206.0
102	208.0
103	210.0
104	212.0
105	214.0
106	216.0
107	218.0
108	220.0
109	222.0
110	224.0
111	226.0
112	228.0
113	230.0
114	232.0
115	234.0
116	236.0
117	238.0
118	240.0
119	242.0
120	244.0
121	246.0
122	248.0
123	250.0
124	252.0
125	254.0
126	256.0
127	258.0
128	260.0
129	262.0
130	264.0
131	266.0
132	268.0
133	270.0
134	272.0
135	274.0
136	276.0
137	278.0
138	280.0
139	282.0
140	284.0
141	286.0
142	288.0
143	290.0
144	292.0
145	294.0
146	296.0
147	298.0
148	300.0
149	302.0
150	304.0
151	306.0
152	308.0
153	310.0
154	312.0
155	314.0
156	316.0
157	318.0
158	320.0
159	322.0
160	324.0
161	326.0
162	328.0
163	330.0
164	332.0
165	334.0
166	336.0
167	338.0
168	340.0
169	342.0
170	344.0
171	346.0
172	348.0
173	350.0
174	352.0
175	354.0
176	356.0
177	358.0
178	360.0
179	362.0
180	364.0
181	366.0
182	368.0
183	370.0
184	372.0
185	374.0
186	376.0
187	378.0
188	380.0
189	382.0
190	384.0
191	386.0
192	388.0
193	390.0
194	392.0
195	394.0
196	396.0
197	398.0
198	400.0
199	402.0
200	404.0
201	406.0
202	408.0
203	410.0
204	412.0
205	414.0
206	416.0
207	418.0
208	420.0
209	422.0
210	424.0
211	426.0
212	428.0
213	430.0
214	432.0
215	434.0
216	436.0
217	438.0
218	440.0
219	442.0
220	444.0
221	446.0
222	448.0
223	450.0
224	452.0
225	454.0
226	456.0
227	458.0
228	460.0
229	462.0
230	464.0
231	466.0
232	468.0
233	470.0
234	472.0
235	474.0
236	476.0
237	478.0
238	480.0
239	482.0
240	484.0
241	486.0
242	488.0
243	490.0
244	492.0
245	494.0
246	496.0
247	498.0
248	500.0
249	502.0
250	504.0
251	506.0
252	508.0
253	510.0
254	512.0
255	514.0
256	516.0
257	518.0
258	520.0
259	522.0
260	524.0
261	526.0
262	528.0
263	530.0
264	532.0
265	534.0
266	536.0
267	538.0
268	540.0
269	542.0
270	544.0
271	546.0
272	548.0
273	550.0
274	552.0
275	554.0
276	556.0
277	558.0
278	560.0
279	562.0
280	564.0
281	566.0
282	568.0
283	570.0
284	572.0
285	574.0
286	576.0
287	578.0
288	580.0
289	582.0
290	584.0
291	586.0
292	588.0
293	590.0
294	592.0
295	594.0
296	596.0
297	598.0
298	600.0
299	602.0
300	604.0
301	606.0
302	608.0
303	610.0
304	612.0
305	614.0
306	616.0
307	618.0
308	620.0
309	622.0
310	624.0
311	626.0
312	628.0
313	630.0
314	632.0
315	634.0
316	636.0
317	638.0
318	640.0
319	642.0
320	644.0
321	646.0
322	648.0
323	650.0
324	652.0
325	654.0
326	656.0
327	658.0
328	660.0
329	662.0
330	664.0
331	666.0
332	668.0
333	670.0
334	672.0
335	674.0
336	676.0
337	678.0
338	680.0
339	682.0
340	684.0
341	686.0
342	688.0
343	690.0
344	692.0
345	694.0
346	696.0
347	698.0
348	700.0
349	702.0
350	704.0
351	706.0
352	708.0
353	710.0
354	712.0
355	714.0
356	716.0
357	718.0
358	720.0
359	722.0
360	724.0
361	726.0
362	728.0
363	730.0
364	732.0
365	734.0
366	736.0
367	738.0
368	740.0
369	742.0
370	744.0
371	746.0
372	748.0
373	750.0
374	752.0
375	754.0
376	756.0
377	758.0
378	760.0
379	762.0
380	764.0
381	766.0
382	768.0
383	770.0
384	772.0
385	774.0
386	776.0
387	778.0
388	780.0
389	782.0
390	784.0
391	786.0
392	788.0
393	790.0
394	792.0
395	794.0
396	796.0
397	798.0
398	800.0
399	802.0
400	804.0
401	806.0
402	808.0
403	810.0
404	812.0
405	814.0
406	816.0
407	818.0
408	820.0
409	822.0
410	824.0
411	826.0
412	828.0
413	830.0
414	832.0
415	834.0
416	836.0
417	838.0
418	840.0
419	842.0
420	844.0
421	846.0
422	848.0
423	850.0
424	852.0
425	854.0
426	856.0
427	858.0
428	860.0
429	862.0
430	864.0
431	866.0
432	868.0
433	870.0
434	872.0
435	874.0
436	876.0
437	878.0
438	880.0
439	882.0
440	884.0
441	886.0
442	888.0
443	890.0
444	892.0
445	894.0
446	896.0
447	898.0
448	900.0
449	902.0
450	904.0
451	906.0
452	908.0
453	910.0
454	912.0
455	914.0
456	916.0
457	918.0
458	920.0
459	922.0
460	924.0
461	926.0
462	928.0
463	930.0
464	932.0
465	934.0
466	936.0
467	938.

# 鉄骨構造標準図 (2)

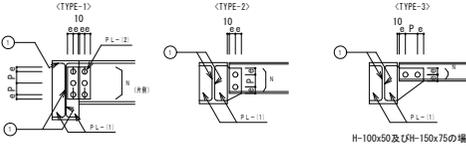
## 3. 継手規準図、その他

(1) 高力ボルト、ボルト、アンカーボルトのピッチ(P) ボルト穴径・最小縁端距離 (mm)

呼び径 d	ボルト穴径	最小縁端距離 (e)				ピッチ (P)		標準
		(1)	(2)	(3)	(2) (3)の標準	最小	最大	
M16	18	4.0	2.8	2.2	4.0	4.0	6.0	
M20	22	5.0	3.4	2.6	4.0	5.0	6.0	
M22	24	5.5	3.8	2.8	4.0	5.5	6.0	
M24	26	6.0	4.4	3.0	4.5	6.0	7.0	
M16 M20 M22 M24 M27 M30 M3以上呼び名+5	21 (16.5)		2.8	2.2	(4.0)	(4.0)	(6.0)	
	25 (20.5)		3.4	2.6	(4.0)	(5.0)	(6.0)	
	27 (22.5)		3.8	2.8	(4.0)	(5.5)	(6.0)	
	29 (24.5)		4.4	3.2	(4.5)	(6.0)	(7.0)	
	32		4.9	3.6				
35		5.4	4.0					
M3以上呼び名+5	9d/5		9d/5	4d/3				

- (注) (1) 引張材の接合部で応力方向にボルトが3本以上並ばない場合の応力方向の縁端距離
- (2) せん断線・手動ガス切断線の縁端距離
- (3) 圧延線・自動ガス切断線、のこぎ線・機械仕上線の縁端距離

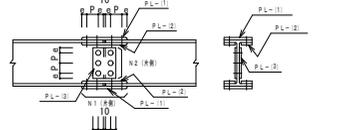
(2) ピン接合継手リスト



H-100x50及びH-150x75の場合

符号	タイプ	部材	PL-(1)	PL-(2)	N-径
部材リスト参照					

(3) 剛接合継手リスト (SCSS-H97)による

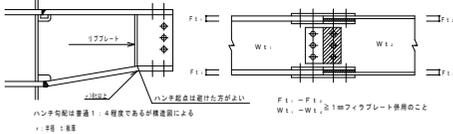


注) 補強をBとする場合は設計図による

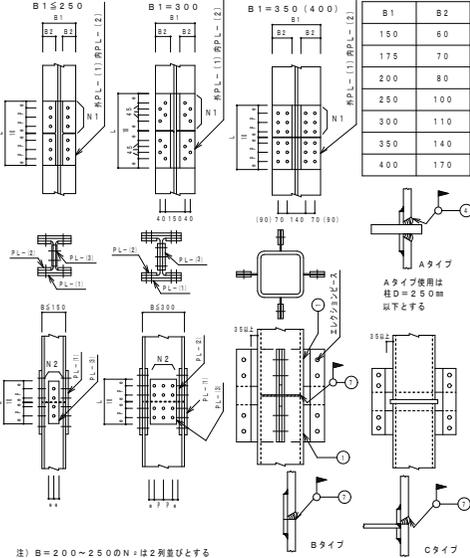
符号	部材	フランジ		ウェブ		
		PL-(1)	PL-(2)	N1-径	PL-(3)	N2-径
継手リスト参照						

(4) ハンチ部の継手

フランジ及ウェブ厚のある場合



(5) 柱継手リスト



- 注) B=200~250のNは2列並びとする
- 注) 現場溶接は原則として経度変形係数を100%行う

符号	部材	フランジ		ウェブ		
		PL-(1)	PL-(2)	N1-径	PL-(3)	N2-径
部材リスト参照						

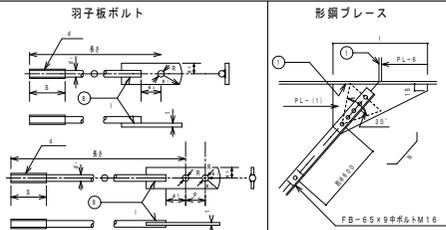
(6) 鉄筋ブレス (JIS規格品とする・・・JIS A 5540-1982/5541・5542・・・2003)

ねじの呼び (d)	屋根ブレス							
	M12	M14	M16	M18	M20	M22	M24	
軸径 d1	最大	10.81	12.65	14.65	16.33	18.33	20.33	21.99
	最小	10.64	12.46	14.46	16.11	18.11	20.11	21.77
鋼管ねじの長さ S	100	115	125	140	150	165	175	
取付ボルト穴径 許容差+0.0-0.5mm	R	13	17	17	21.5	21.5	23.5	21.5
はしあき (最小)	(2) e	35	40	45	50	50	55	50
切板製	へりあき (最小) (1) e	22	28	28	34	34	38	38
	板厚 t	4.5	6	6	9	9	9	9
平鋼製	へりあき (最小) (1) e	19	25	25	32.5	32.5	37.5	37.5
	板厚 t	4.5	6	6	9	9	9	9
ボルト頭から取付ボルト穴心のあき (最小)	l	47	52	59	66	66	73	70
	溶接長さ (最小)	l	40	50	55	60	75	85
種類	JIS B 1186 2種高力ボルト (F10T) 又は (F192)							
	JIS B 1180 中8g10.9							
取付ボルト	ねじの呼び	M12	M16	M16	M20	M20	M22	M20
	本数	1	1	1	1	1	1	2

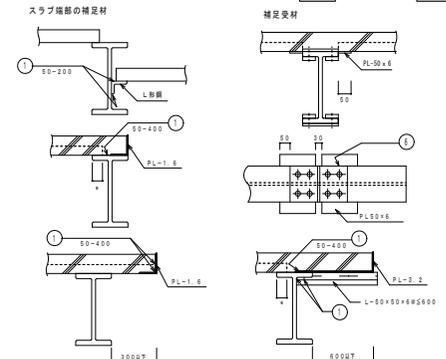
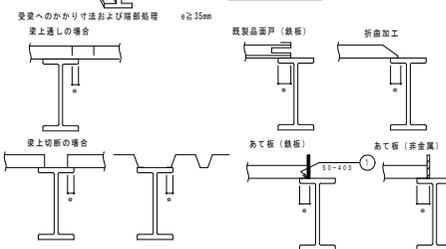
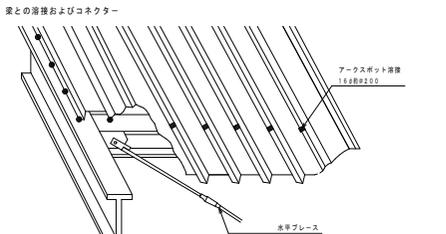
- (注) (1) e、\*、\*が省略されている場合は自由とする
- (2) 羽子板とセットプレートの設置位置に合う取付ボルトを使用し、一面せん断(又は)溶接とする

(b) 形鋼ブレス

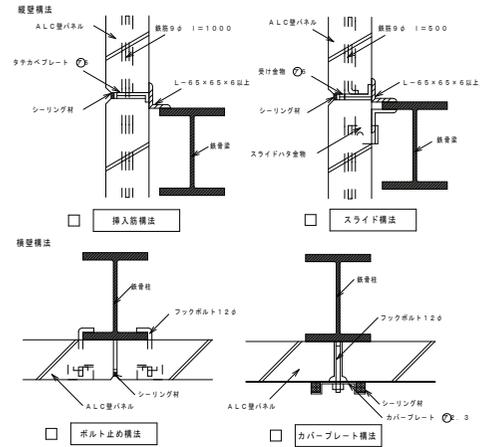
符号	部材	PL-(1)	N-径	l



(7) デッキプレート (床剛性を考慮する合成床、合成梁のときは構造図参照)



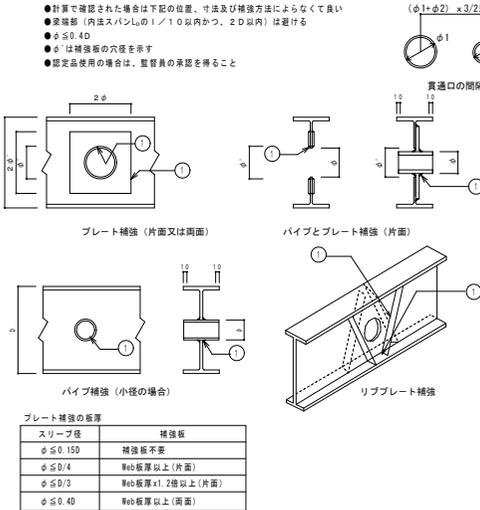
(8) ALC板取付要領



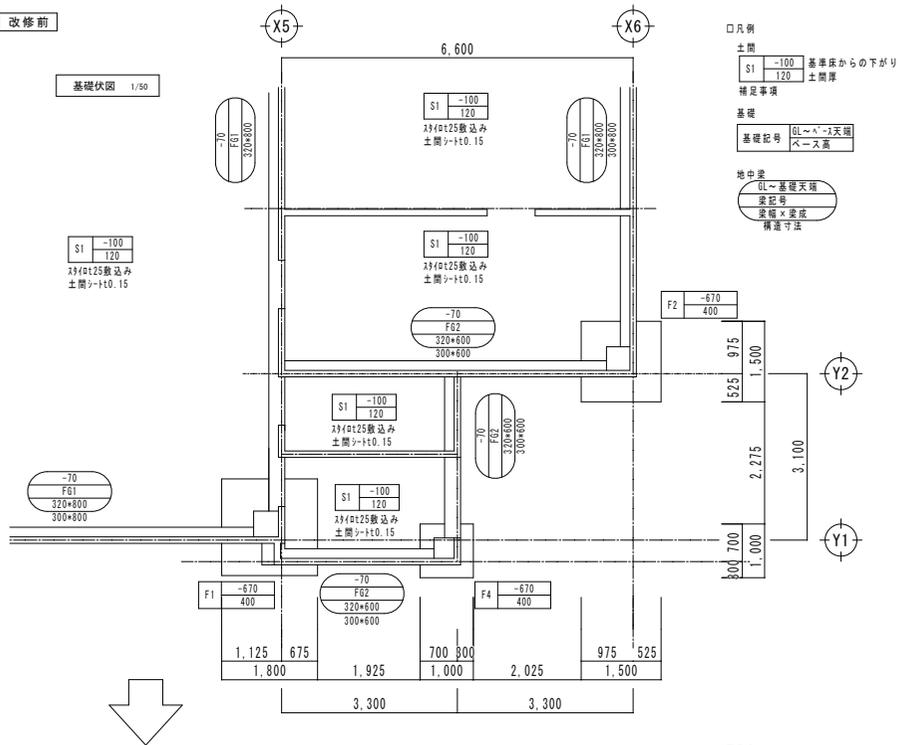
(9) 頭付きスタッド (JIS 1198)

形状	スタッド材				
	呼び名	軸径 d (mm)	鋼径 D (mm)	鋼高さ T (mm)	溶接長さ L (mm)
φ13mm	13.0	22.0	10.0		50, 80, 100, 130
	12.7	25.4	7.9		
φ16mm	16.0	29.0	10.0		80, 100, 130
	15.8	31.7	7.9		
φ19mm	19.0	32.0	10.0		80, 100, 130, 150
	19.0	31.7	9.5		
φ22mm	22.0	35.0	10.0		100, 130, 150
	22.2	34.9	9.5		

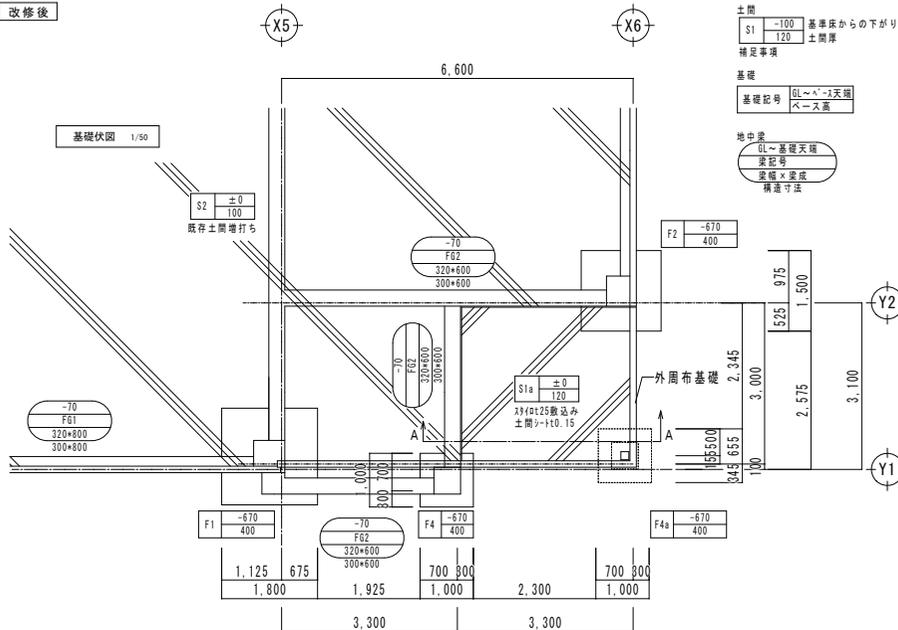
(10) 梁貫通補強



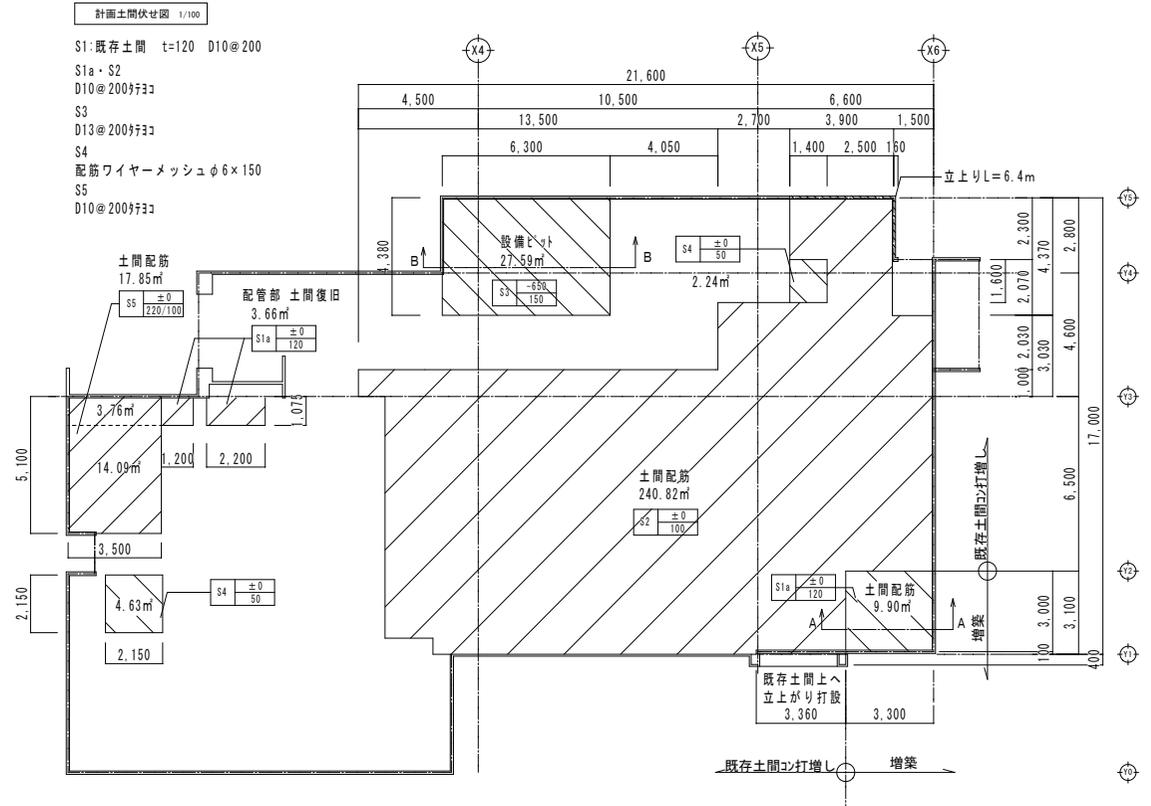
改修前



改修後

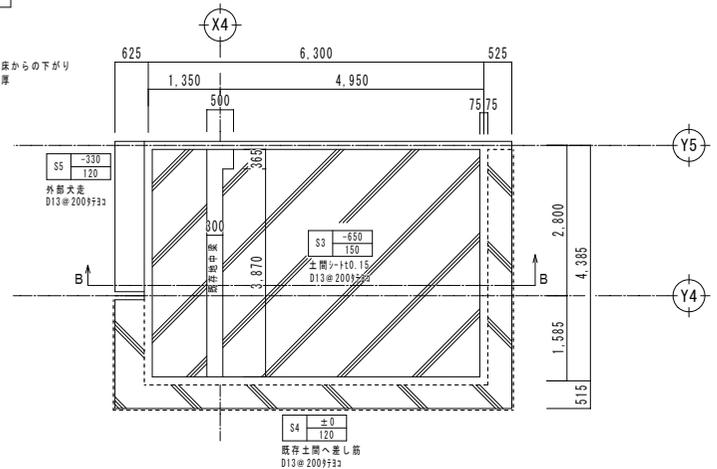


改修後

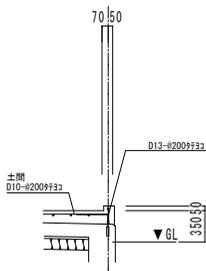
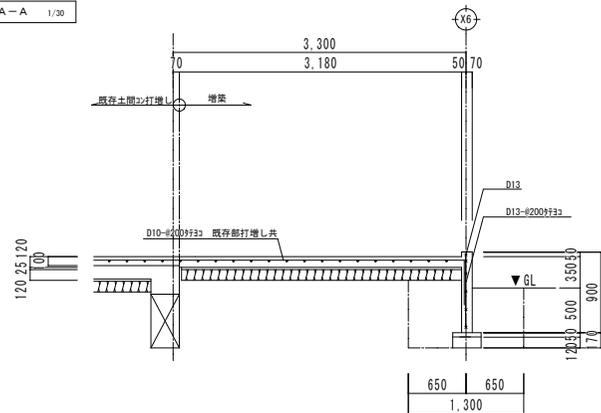
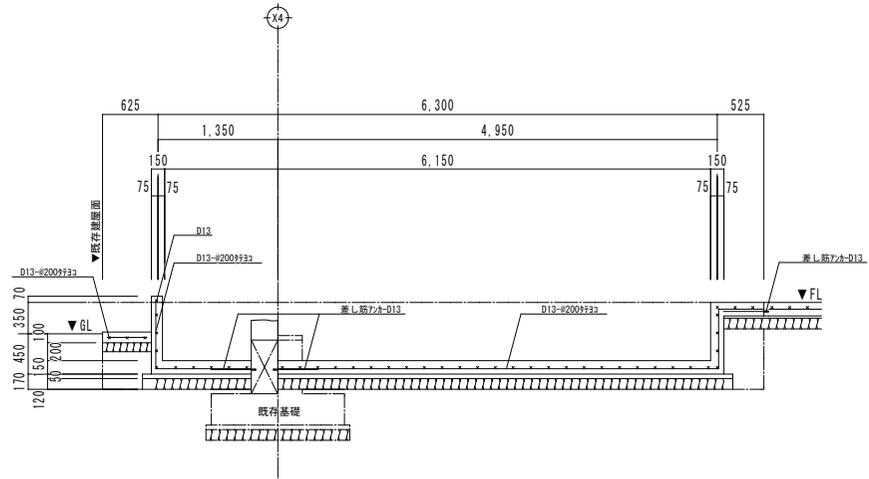
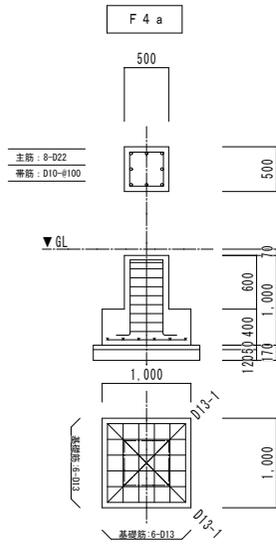


設備ピット伏図 1/50

凡例  
 土間 S1 -100 基準床からの下がり  
 120 土間厚  
 補足事項



MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社	一級建築士事務所登録 (伊那) 第72211号	SHEET NO.
	令和7年度緑越南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	構造図 1	A1:S=1/50・100 A3:S=1/100・200	令和7年10月		シティプランニング	管理建築士 一級建築士登録 (大匠) 第84382号 長野県伊那市西春近2415-2 坪木 澄人	S-05



基礎 特記仕様書	
コンクリート	設計基準強度: F21N/mm <sup>2</sup>
鉄筋	SD295A D16以下 SD345 D19以上

MEMORANDUM	TITLE	ITEM	SCALE	DATE	DRAWING	株式会社	一級建築士事務所登録 (伊那) 第7Z211号 管理建築士 一級建築士登録 (大匠) 第84382号 長野県伊那市西春近2415-2 坪木 澄人	SHEET NO.
	令和7年度繰越南箕輪小学校 旧学校給食センター改修工事	構造図 2	A1:S=1/30 A3:S=1/60	令和7年10月		シティプランニング		S-06



